資料１別添

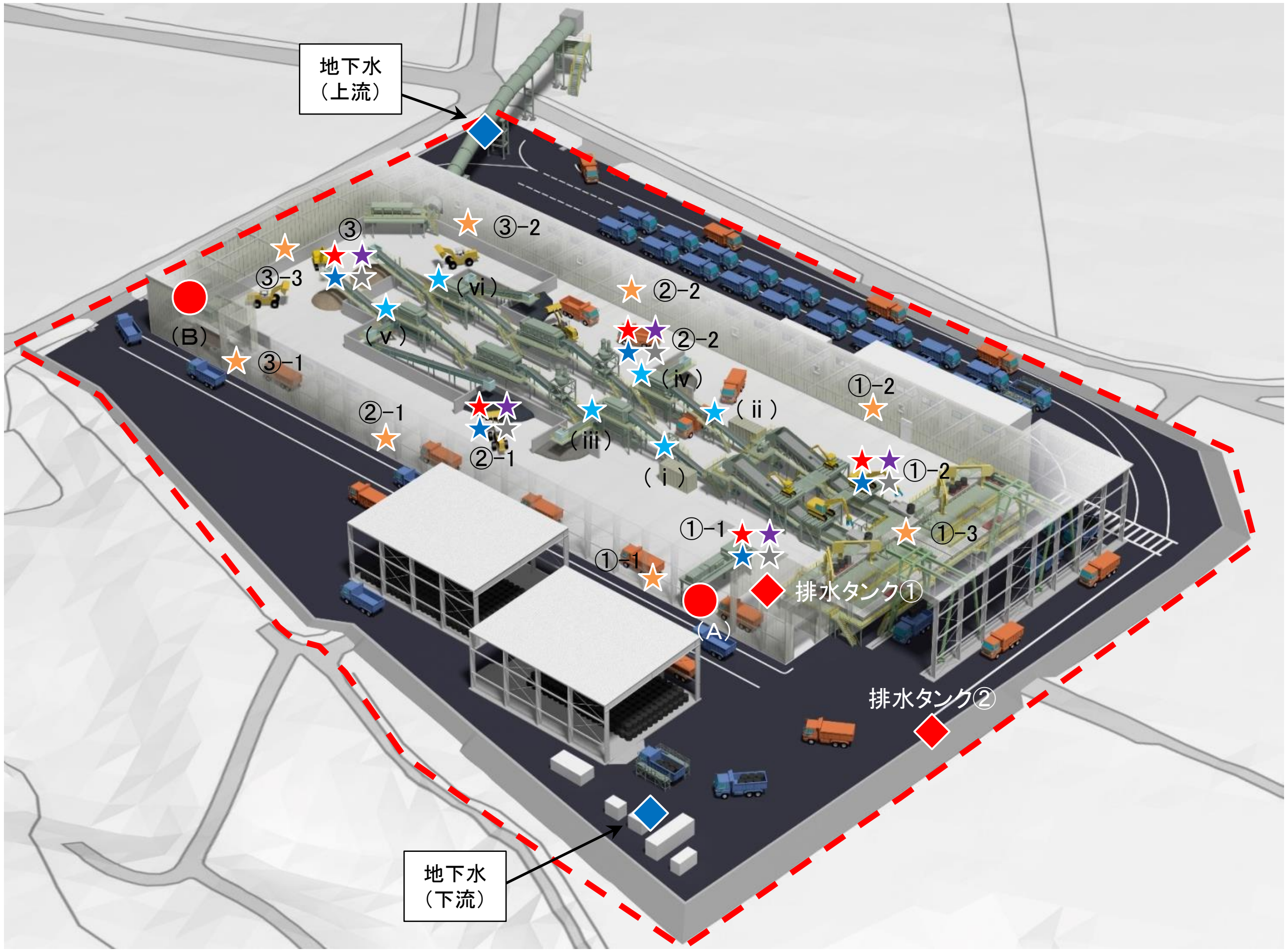
モニタリング等の状況の詳細について

2023年3月

環境省

受入・分別施設のモニタリング結果（月次測定）

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定）①



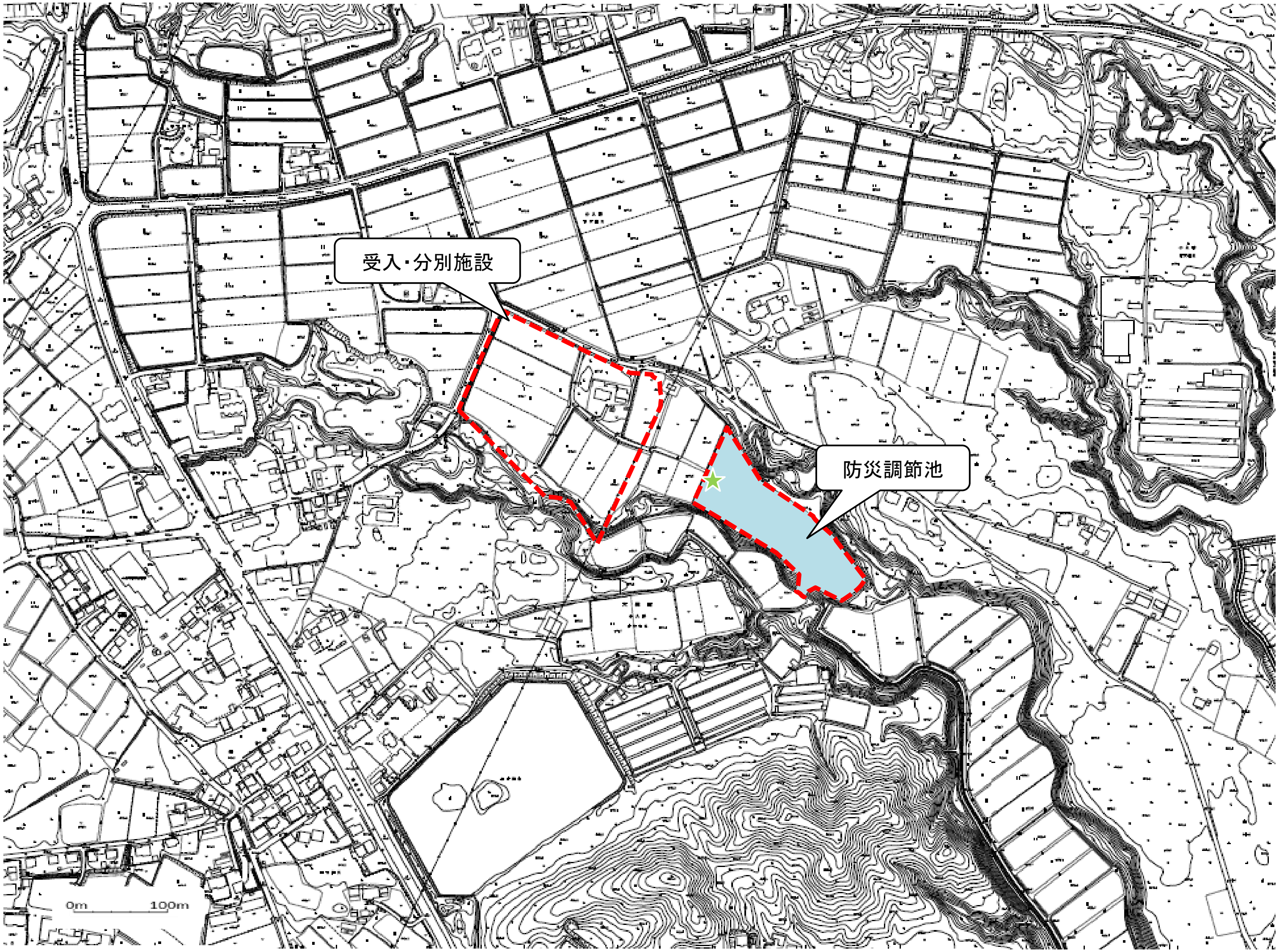
★（P.4参照）

★：施設の位置

【 凡例 】

◆：地下水中の放射能濃度等	●：排気中の放射能濃度	◆：排水中の放射能濃度
★：防災調節池の放射能濃度	★：粉じん濃度	★：空間線量率（作業環境）
★：空気中の放射能濃度	★：表面汚染密度（床）	★：表面汚染密度（壁）
★：表面汚染密度（設備）	---：敷地境界線	

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【 凡例 】
★：防災調節池観測地点　　---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目	電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2018/7/10（稼働前）	23	17
	2022/7/4（稼働後）	90	16
下流	2018/7/10（稼働前）	27	5.9
	2022/7/4（稼働後）	31	38

測定地点	測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2018/7/10（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4（稼働後）	ND	ND
下流	2018/7/10（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/7/13,14 Cs-134（Bq/m^{3}N）	2022/7/13,14 Cs-137（Bq/m^{3}N）
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m^{3}N、セシウム137：0.1 Bq/m^{3}N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m^{3}N、セシウム137：0.5 Bq/m^{3}N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/4（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/4 粉じん濃度（mg/m^3）
①-1	1.2
①-2	0.5
②-1	1.3
②-2	3.5
③	2.5

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/6 空間線量率（μSv/h）
①-1	0.13
①-2	0.08
②-1	0.16
②-2	0.11
③	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/6 Cs-134（Bq/cm^3）	2022/7/6 Cs-137（Bq/cm^3）
①-1	ND	ND
①-2	ND	ND
②-1	ND	ND
②-2	ND	ND
③	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2022/7/12 表面汚染密度（Bq/cm^2）
床	①-1	ND
	①-2	ND
	②-1	ND
	②-2	ND
	③	ND
壁	①-1	ND
	①-2	ND
	①-3	ND
	②-1	ND
	②-2	ND
	③-1	ND
	③-2	ND
	③-3	ND
設備	（ⅰ）一次分別設備（A）	ND
	（ⅱ）一次分別設備（B）	ND
	（ⅲ）改質材添加装置（A）	ND
	（ⅳ）改質材添加装置（B）	ND
	（ⅴ）二次分別設備（A）	ND
	（ⅵ）二次分別設備（B）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.40Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（月次測定）＜環境モニタリング最終回＞

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2018/7/10	（稼働前）	23	17
	2022/8/3	（稼働後）	36	16
下流	2018/7/10	（稼働前）	27	5.9
	2022/8/3	（稼働後）	28	42

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2018/7/10	（稼働前）	ND	ND
	2022/8/3	（稼働後）	ND	ND
下流	2018/7/10	（稼働前）	ND	ND
	2022/8/3	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/8/3,4 Cs-134（Bq/m^3N）	2022/8/3,4 Cs-137（Bq/m^3N）
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134： 0.1 Bq/m^3N、セシウム137： 0.1 Bq/m^3N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134： 0.5 Bq/m^3N、セシウム137： 0.5 Bq/m^3N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
排水タンク①	2022/8/29	（稼働後）	ND	ND
排水タンク②	2022/8/29	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/8/1	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： 1 Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/8/3 粉じん濃度（mg/m^3）
①-1	ND
①-2	ND
②-1	ND
②-2	ND
③	0.3

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/8/6 空間線量率（μSv/h）
①-1	0.11
①-2	0.09
②-1	0.13
②-2	0.09
③	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/8/6 Cs-134（Bq/cm^3）	2022/8/6 Cs-137（Bq/cm^3）
①-1	ND	ND
①-2	ND	ND
②-1	ND	ND
②-2	ND	ND
③	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：$1.0\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137：$1.0\times10^{-7}Bq/cm^3$
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／$3\times10^{-3}\leqq1$

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2022/8/5 表面汚染密度（Bq/cm^2）
床	①-1	ND
	①-2	ND
	②-1	ND
	②-2	ND
	③	ND
壁	①-1	ND
	①-2	ND
	①-3	ND
	②-1	ND
	②-2	ND
	③-1	ND
	③-2	ND
	③-3	ND
設備	（ⅰ）一次分別設備（A）	ND
	（ⅱ）一次分別設備（B）	ND
	（ⅲ）改質材添加装置（A）	ND
	（ⅳ）改質材添加装置（B）	ND
	（ⅴ）二次分別設備（A）	ND
	（ⅵ）二次分別設備（B）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.40Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定）
＜解体中のモニタリング＞

★：施設の位置

【 凡例 】

★ ： 粉じん濃度　　★ ： 空間線量率　　--- ： 敷地境界線

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

★粉じん濃度

測定日	2022/9/6	2022/10/4	2022/11/8	2022/12/6
測定地点	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)
①-1	ND	0.2	1.1	2.9
①-2	0.2	0.1	1.4	1.6
②-1	ND	ND	1.6	3.7
②-2	ND	0.2	2.1	1.4
③	ND	0.2	1.2	2.2

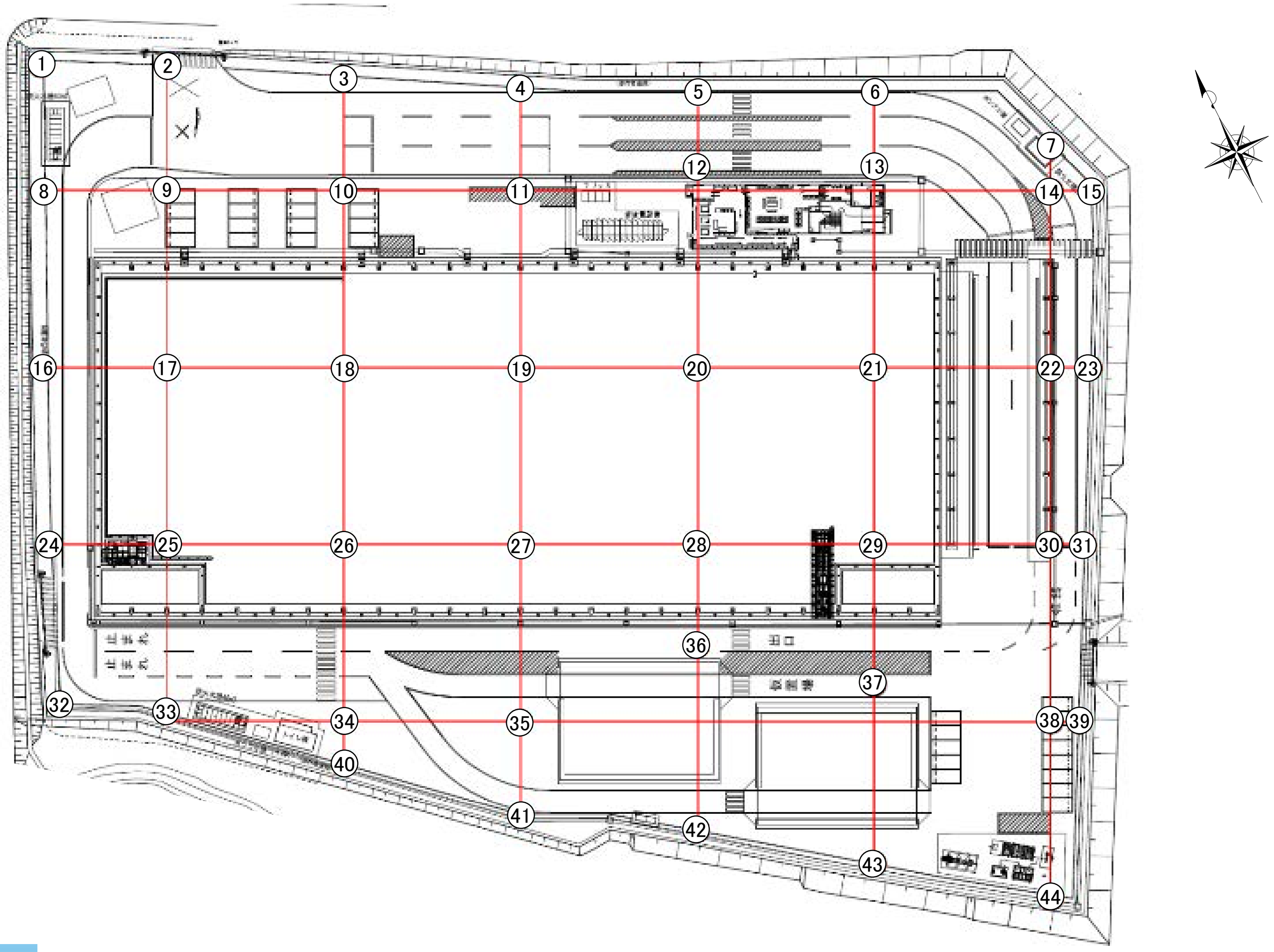
定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率

測定日	2022/9/7	2022/10/5	2022/11/3	2022/12/5
測定地点	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)
①-1	0.12	0.12	0.14	0.14
①-2	0.08	0.09	0.11	0.12
②-1	0.14	0.14	0.17	0.15
②-2	0.10	0.09	0.12	0.11
③	0.16	0.11	0.15	0.13

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点①
＜解体終了後の跡地確認測定（敷地内）＞



★：施設の位置

【 凡例 】

①～㊹：空間線量率（1m及び1cm）、表面汚染計数率（1cm）

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果①

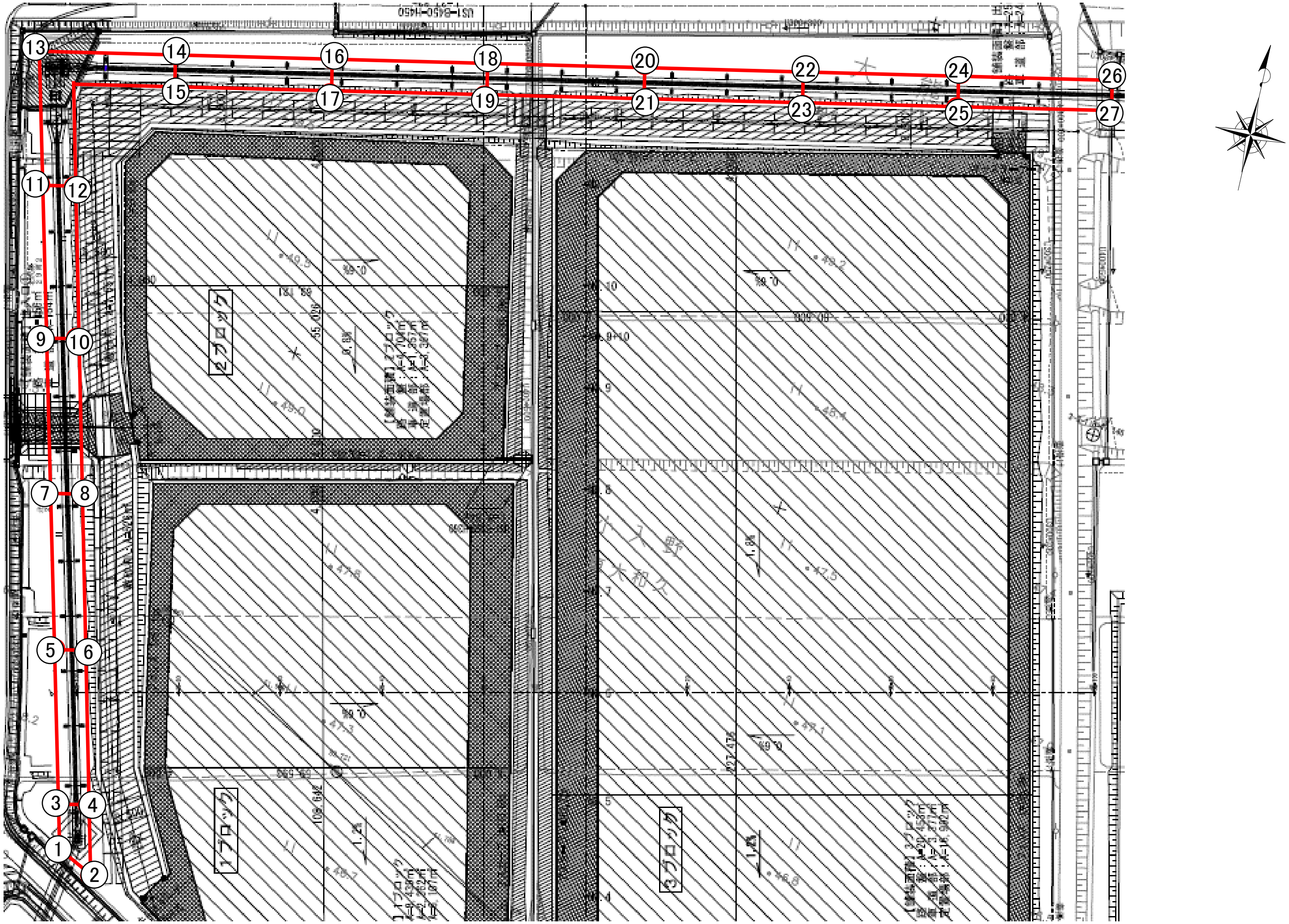
＜敷地内＞

測定地点	測定項目 / 測定日	空間線量率 (μSv/h)		表面汚染計数率 (cpm)
		1m	1cm	1cm
①	2022/12/19	0.23	0.19	180
②	2022/12/19	0.22	0.19	140
③	2022/12/19	0.23	0.21	130
④	2022/12/19	0.25	0.21	180
⑤	2022/12/19	0.34	0.20	150
⑥	2022/12/19	0.27	0.19	140
⑦	2022/12/19	0.32	0.19	180
⑧	2022/12/19	0.19	0.18	130
⑨	2022/12/19	0.20	0.18	130
⑩	2022/12/19	0.17	0.16	110
⑪	2022/12/19	0.19	0.16	120
⑫	2022/12/19	0.17	0.15	130
⑬	2022/12/19	0.17	0.15	130
⑭	2022/12/19	0.21	0.17	160
⑮	2022/12/19	0.30	0.19	140
⑯	2022/12/19	0.21	0.17	140
⑰	2022/12/19	0.13	0.13	120
⑱	2022/12/19	0.13	0.11	120
⑲	2022/12/19	0.12	0.11	100
⑳	2022/12/19	0.11	0.10	100
㉑	2022/12/19	0.12	0.10	130
㉒	2022/12/19	0.20	0.18	160
㉓	2022/12/19	0.21	0.18	180
㉔	2022/12/19	0.23	0.20	150
㉕	2022/12/19	0.12	0.11	140

測定地点	測定項目 / 測定日	空間線量率 (μSv/h)		表面汚染計数率 (cpm)
		1m	1cm	1cm
㉖	2022/12/19	0.15	0.13	130
㉗	2022/12/19	0.14	0.16	160
㉘	2022/12/19	0.12	0.12	120
㉙	2022/12/19	0.12	0.11	100
㉚	2022/12/19	0.25	0.19	180
㉛	2022/12/19	0.24	0.23	160
㉜	2022/12/19	0.59	0.52	310
㉝	2022/12/19	0.81	0.52	310
㉞	2022/12/19	0.41	0.36	220
㉟	2022/12/19	0.30	0.28	160
㊱	2022/12/19	0.21	0.19	170
㊲	2022/12/19	0.20	0.20	140
㊳	2022/12/19	0.29	0.27	190
㊴	2022/12/19	0.48	0.30	180
㊵	2022/12/19	0.69	0.45	270
㊶	2022/12/19	0.72	0.40	240
㊷	2022/12/19	0.61	0.34	240
㊸	2022/12/19	0.71	0.36	280
㊹	2022/12/19	0.60	0.36	230

表面汚染計数率管理値：13000cpm

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点②
＜解体終了後の跡地確認測定（ベルトコンベア）＞

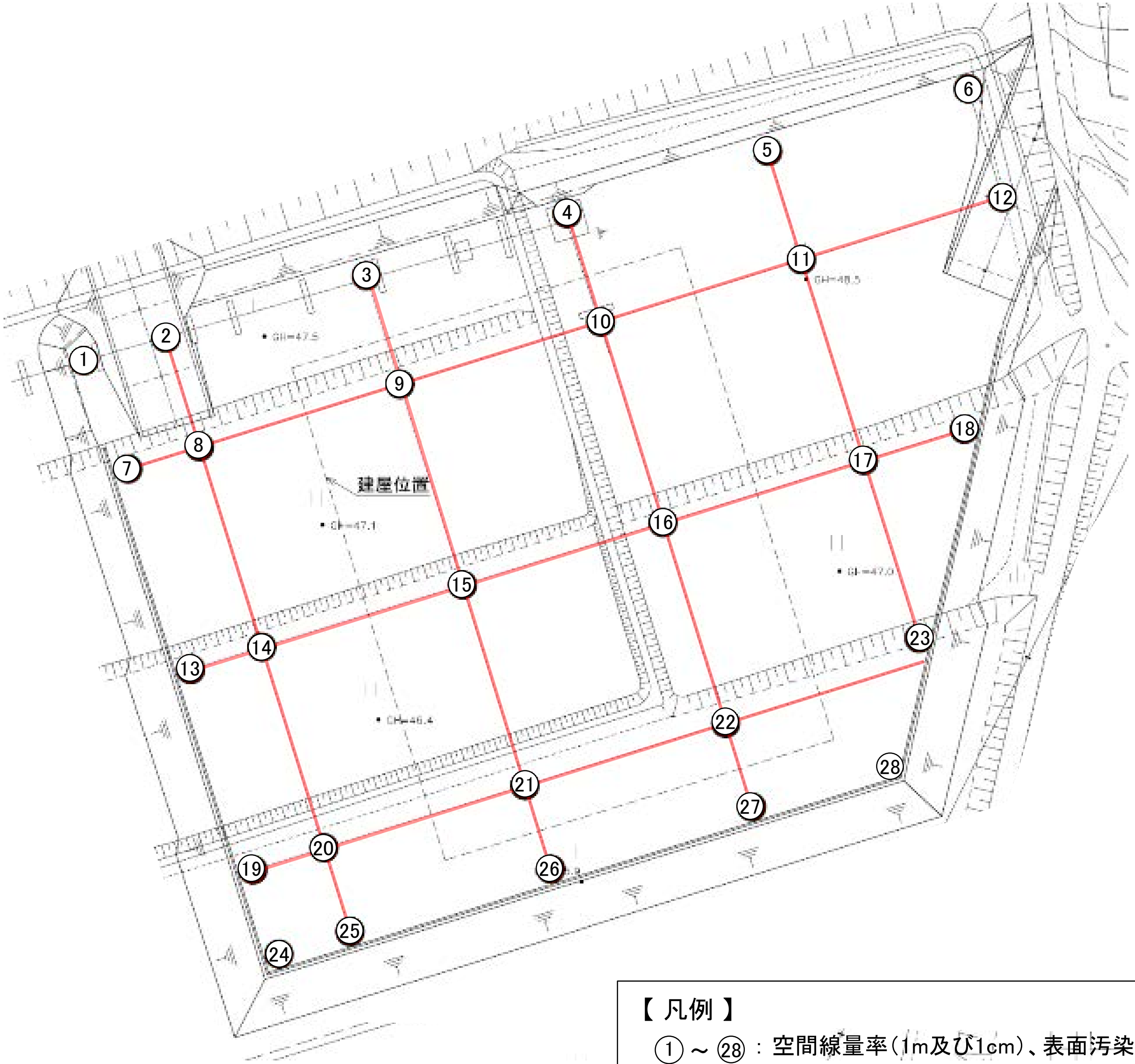


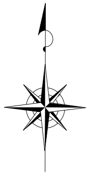
★：施設の位置

【 凡例 】

①～㉗：空間線量率（1m及び1cm）、表面汚染計数率（1cm）

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点③
＜解体終了後の跡地確認測定（処理土壌中継ヤード）＞





★：施設の位置

【 凡例 】

① ～ ㉘ ： 空間線量率（1m及び1cm）、表面汚染計数率（1cm）

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果②③

＜ベルトコンベア＞

測定地点	測定項目 / 測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
①	2022/12/20	0.65	0.47	290
②	2022/12/20	0.67	0.42	260
③	2022/12/20	0.55	0.44	230
④	2022/12/20	0.44	0.34	220
⑤	2022/12/20	0.55	0.36	190
⑥	2022/12/20	0.58	0.59	280
⑦	2022/12/20	1.03	0.82	370
⑧	2022/12/20	0.86	0.68	490
⑨	2022/12/20	1.58	0.85	420
⑩	2022/12/20	0.73	0.43	290
⑪	2022/12/20	0.65	0.47	220
⑫	2022/12/20	0.50	0.49	330
⑬	2022/12/20	0.42	0.33	330
⑭	2022/12/20	0.82	0.48	270
⑮	2022/12/20	0.47	0.34	240
⑯	2022/12/20	0.77	0.60	270
⑰	2022/12/20	0.43	0.34	220
⑱	2022/12/20	1.26	1.15	590
⑲	2022/12/20	1.19	1.50	620
⑳	2022/12/20	2.34	3.20	1410
㉑	2022/12/20	1.30	0.91	390
㉒	2022/12/20	1.89	2.03	730
㉓	2022/12/20	1.54	1.24	650
㉔	2022/12/20	1.30	1.37	540
㉕	2022/12/20	0.74	0.73	410
㉖	2022/12/20	1.15	1.13	460
㉗	2022/12/20	0.90	0.80	380

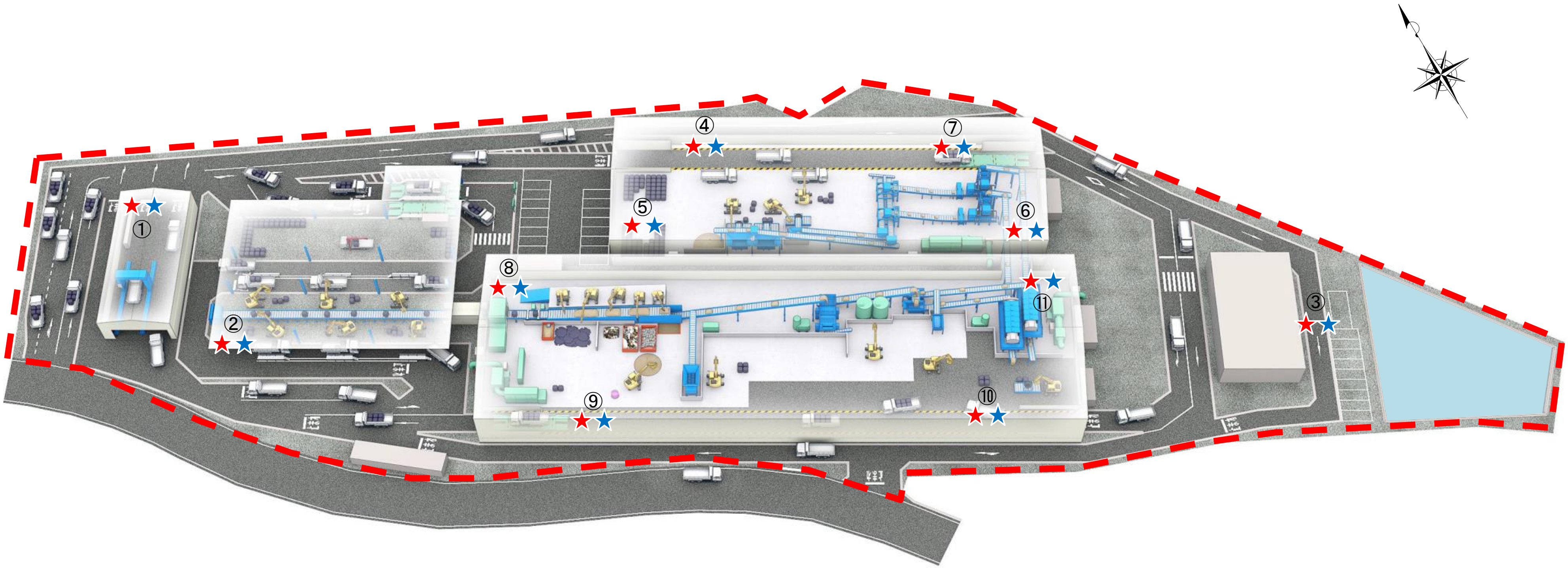
表面汚染計数率管理値：13000cpm

＜処理土壌中継ヤード＞

測定地点	測定項目 / 測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
①	2022/12/19	0.68	0.49	270
②	2022/12/19	0.46	0.35	220
③	2022/12/19	0.90	0.54	260
④	2022/12/19	0.93	0.45	210
⑤	2022/12/19	1.05	0.86	420
⑥	2022/12/19	0.78	0.60	310
⑦	2022/12/19	0.61	0.30	210
⑧	2022/12/19	0.34	0.31	180
⑨	2022/12/19	0.38	0.27	210
⑩	2022/12/19	0.25	0.21	240
⑪	2022/12/19	0.40	0.34	220
⑫	2022/12/19	0.44	0.38	240
⑬	2022/12/19	0.48	0.23	210
⑭	2022/12/19	0.24	0.20	180
⑮	2022/12/19	0.20	0.20	200
⑯	2022/12/19	0.22	0.17	190
⑰	2022/12/19	0.27	0.27	210
⑱	2022/12/19	0.60	0.24	180
⑲	2022/12/19	0.54	0.22	190
⑳	2022/12/19	0.24	0.21	170
㉑	2022/12/19	0.22	0.18	210
㉒	2022/12/19	0.19	0.16	130
㉓	2022/12/19	0.50	0.29	180
㉔	2022/12/19	0.58	0.28	160
㉕	2022/12/19	0.24	0.23	160
㉖	2022/12/19	0.22	0.18	200
㉗	2022/12/19	0.22	0.21	140
㉘	2022/12/19	0.41	0.22	180

表面汚染計数率管理値：13000cpm

受入・分別施設（大熊②工区、第1期）のモニタリング測定地点（月次測定）
＜解体中のモニタリング＞



★ :施設の位置

【 凡例 】

★ : 粉じん濃度　★ : 空間線量率　--- : 敷地境界線

受入・分別施設（大熊②工区、第1期）のモニタリング測定結果（月次測定）

★粉じん濃度

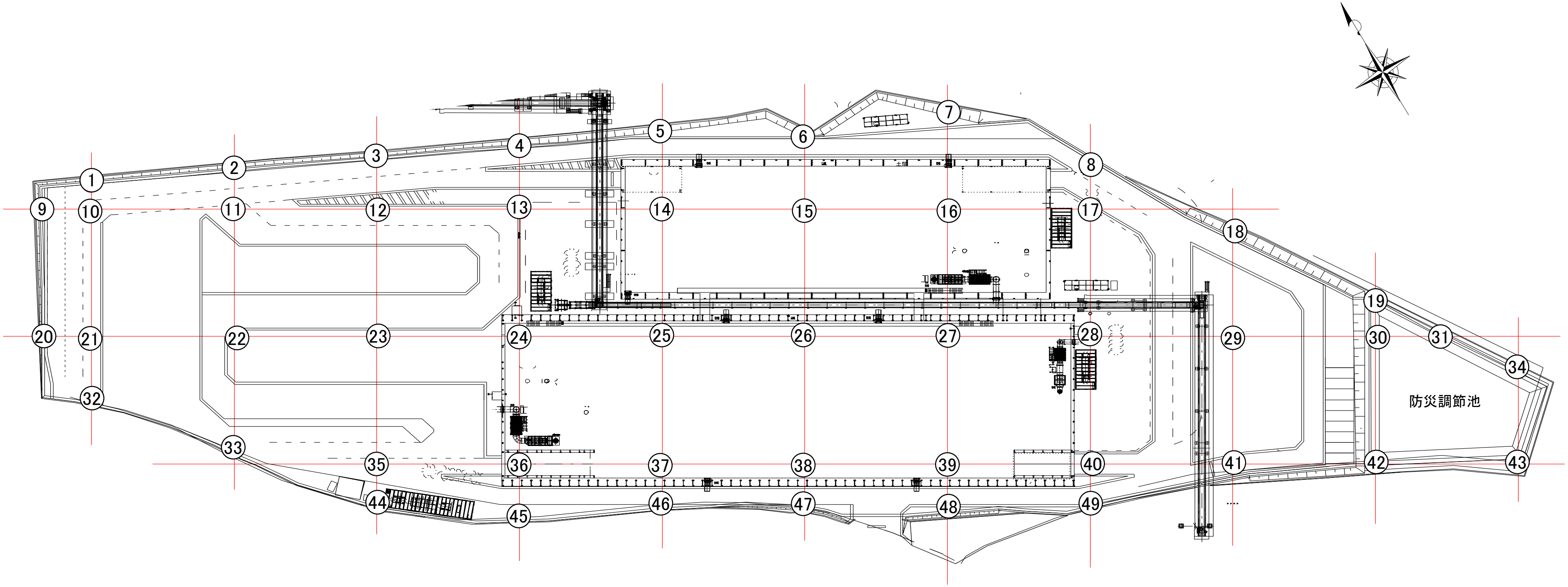
測定日	2022/7/7	2022/8/4	2022/9/1
測定地点	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)
①	0.6	0.7	0.7
②	0.3	0.4	0.3
③	0.7	0.7	0.4
④	1.0	1.6	0.6
⑤	0.9	1.3	0.2
⑥	0.8	0.9	0.2
⑦	0.7	0.8	0.6
⑧	1.8	3.1	0.4
⑨	0.9	1.2	0.6
⑩	2.9	2.4	0.2
⑪	1.1	1.3	1.0

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

★空間線量率

測定日	2022/7/19	2022/8/8	2022/9/14
測定地点	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)
①	0.19	0.11	0.22
②	0.22	0.21	0.26
③	0.16	0.16	0.16
④	0.16	0.17	0.18
⑤	0.13	0.14	0.15
⑥	0.18	0.18	0.17
⑦	0.17	0.21	0.19
⑧	0.14	0.13	0.15
⑨	0.24	0.16	0.17
⑩	0.17	0.17	0.18
⑪	0.15	0.14	0.16

受入・分別施設（大熊②工区、第1期）のモニタリング測定地点
＜解体終了後の跡地確認測定＞



★ :施設の位置

【 凡例 】
①～㊾ : 空間線量率（1m及び1cm）、表面汚染計数率（1cm）

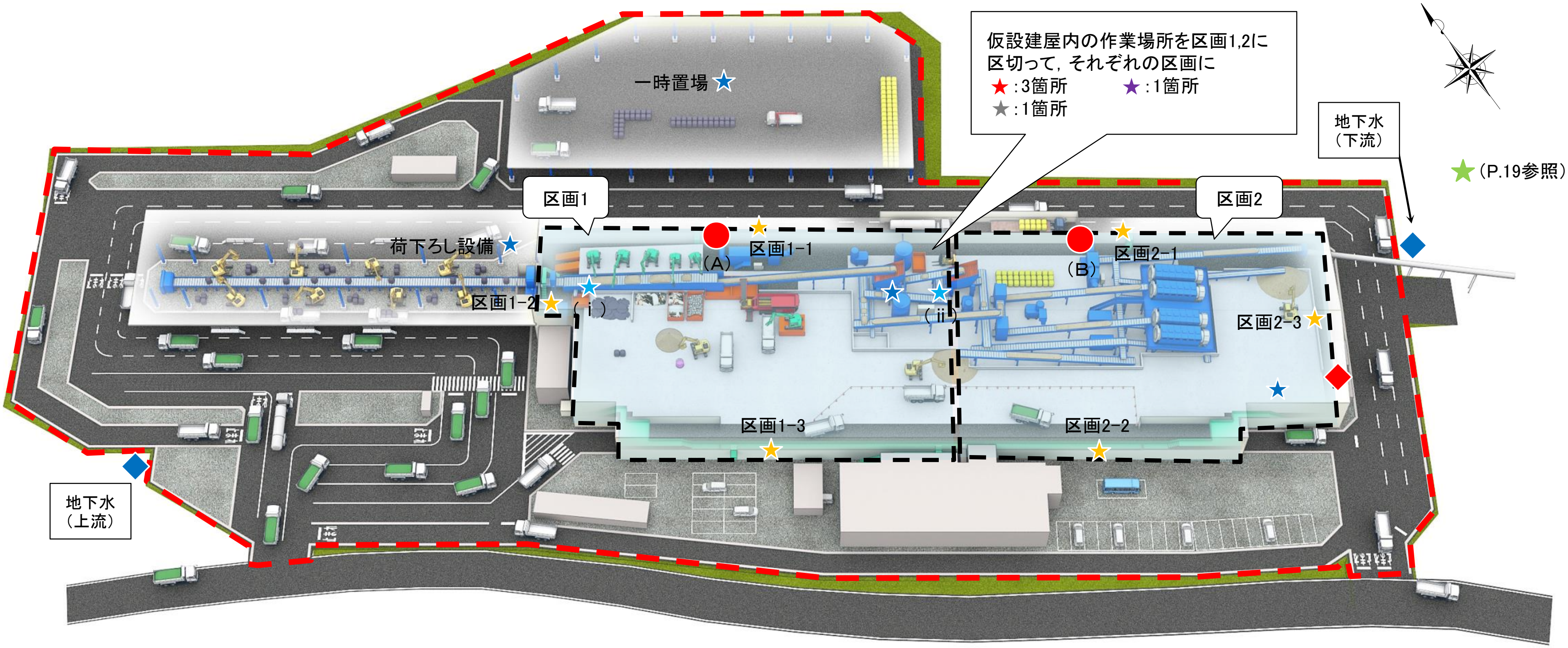
受入・分別施設（大熊②工区、第1期）のモニタリング測定結果

測定地点	測定項目 / 測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
①	2022/9/29	0.34	0.30	110
②	2022/9/29	0.30	0.28	150
③	2022/9/29	0.23	0.18	100
④	2022/9/29	0.23	0.17	110
⑤	2022/9/29	0.21	0.23	150
⑥	2022/9/29	0.63	0.42	250
⑦	2022/9/29	0.58	0.43	220
⑧	2022/9/29	0.76	0.31	180
⑨	2022/9/29	0.29	0.24	160
⑩	2022/9/29	0.20	0.20	110
⑪	2022/9/29	0.18	0.18	140
⑫	2022/9/29	0.19	0.18	130
⑬	2022/9/29	0.16	0.18	90
⑭	2022/9/29	0.15	0.16	130
⑮	2022/9/29	0.18	0.17	170
⑯	2022/9/29	0.18	0.17	150
⑰	2022/9/29	0.18	0.18	150
⑱	2022/9/29	0.57	0.33	210
⑲	2022/9/29	0.92	0.64	300
⑳	2022/9/29	0.31	0.29	190
㉑	2022/9/29	0.21	0.20	140
㉒	2022/9/29	0.18	0.19	150
㉓	2022/9/29	0.19	0.19	140
㉔	2022/9/29	0.14	0.14	120
㉕	2022/9/29	0.14	0.14	110

測定地点	測定項目 / 測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
㉖	2022/9/29	0.14	0.15	170
㉗	2022/9/29	0.14	0.14	140
㉘	2022/9/29	0.16	0.17	230
㉙	2022/9/29	0.21	0.21	140
㉚	2022/9/29	0.37	0.36	180
㉛	2022/9/29	0.98	0.45	270
㉜	2022/9/29	0.27	0.25	180
㉝	2022/9/29	0.25	0.23	150
㉞	2022/9/29	0.80	0.60	220
㉟	2022/9/29	0.19	0.19	150
㊱	2022/9/29	0.17	0.17	160
㊲	2022/9/29	0.15	0.16	140
㊳	2022/9/29	0.16	0.16	170
㊴	2022/9/29	0.16	0.16	150
㊵	2022/9/29	0.15	0.15	140
㊶	2022/9/29	0.20	0.18	130
㊷	2022/9/29	0.36	0.39	180
㊸	2022/9/29	0.98	0.71	320
㊹	2022/9/29	0.27	0.28	160
㊺	2022/9/29	0.26	0.28	190
㊻	2022/9/29	0.26	0.28	140
㊼	2022/9/29	0.26	0.34	200
㊽	2022/9/29	0.23	0.24	200
㊾	2022/9/29	0.17	0.19	100

表面汚染計数率管理値：13000cpm

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）のモニタリング測定地点（月次測定）①

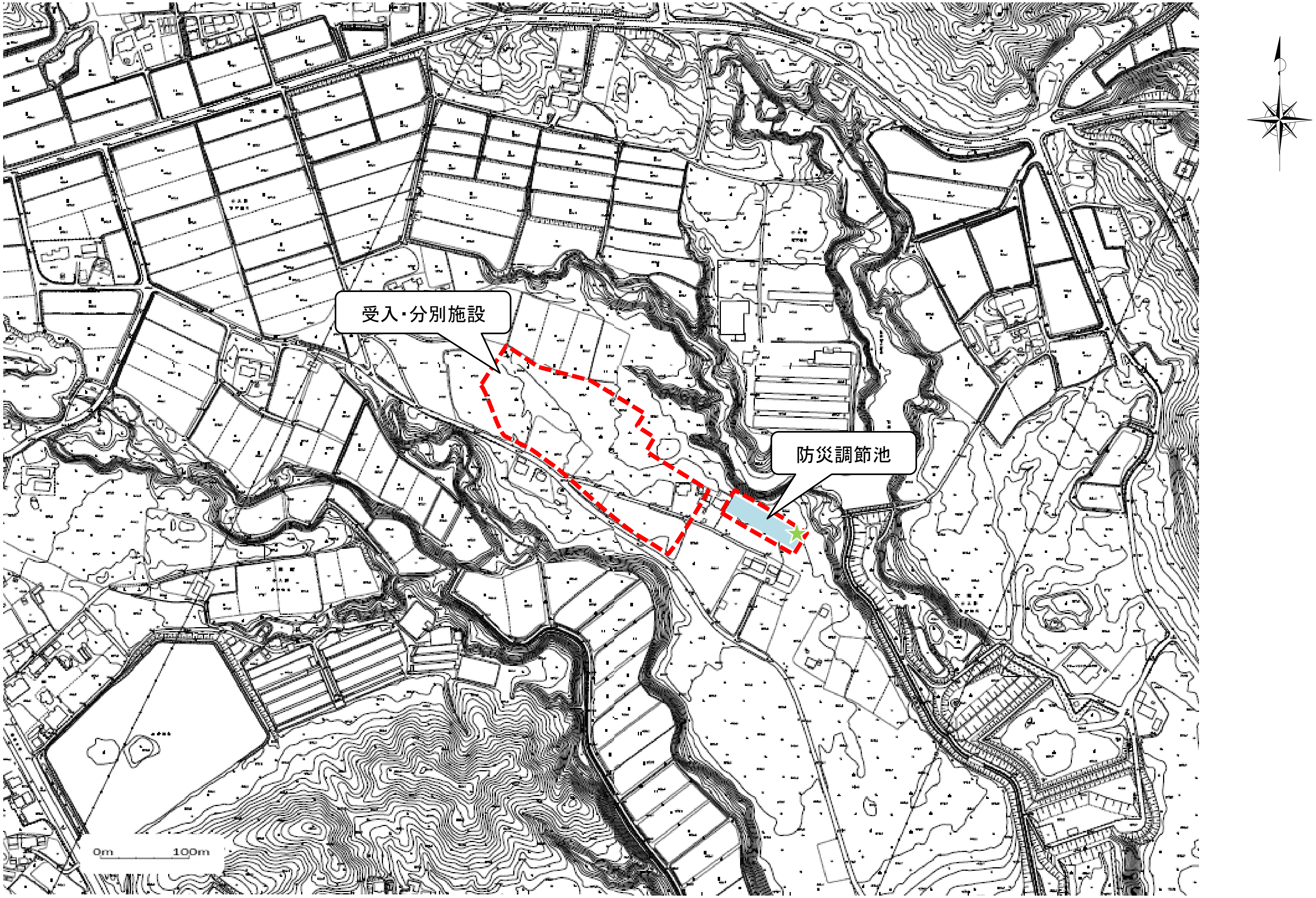


★:施設の位置

【 凡例 】

- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
- ● : 排気中の放射能濃度
- ◆ : 排水中の放射能濃度
- ★ : 防災調節池の放射能濃度
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 空間線量率(作業環境)
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度(床)
- ★ : 表面汚染密度(壁)
- ★ : 表面汚染密度(設備)
- ---- : 敷地境界線

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【 凡例 】
★ :防災調節池観測地点
--- : 敷地境界線

受入・分別施設（大熊②工区、第2期）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目／測定日	電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2018/6/13（稼働前）	11	9.0
	2022/7/7～2023/1/5（稼働後）※	15	14
下流	2018/6/13（稼働前）	7.9	6.2
	2022/7/7～2023/1/5（稼働後）※	5.5	4.2

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目／測定日	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2018/6/13（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7～2023/1/5（稼働後）	ND	ND
下流	2018/6/13（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7～2023/1/5（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/7/7～2023/1/6	
		Cs-134（Bq/m^{3}N）	Cs-137（Bq/m^{3}N）
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134： 0.1 Bq/m^{3}N、セシウム137： 0.1 Bq/m^{3}N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134： 0.5 Bq/m^{3}N、セシウム137： 0.5 Bq/m^{3}N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定項目／測定日	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/12～2023/1/20（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定項目／測定日	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/7～2023/1/5（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： 1 Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/8～2023/1/6 粉じん濃度※（mg/m^3）
区画1-1	1.5
区画1-2	1.2
区画1-3	3.4
区画2-1	1.8
区画2-2	2.7
区画2-3	1.7

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/19～2023/1/27 空間線量率（μSv/h）	
	最小値	最大値
区画1	0.14	0.18
区画2	0.13	0.27
荷下ろし設備	0.22	1.15
一時置場	0.20	0.27

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/19～2023/1/27	
	Cs-134（Bq/cm^3）	Cs-137（Bq/cm^3）
区画1	ND	ND
区画2	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／$3\times10^{-3}\leqq1$

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2022/7/19～2023/1/27 表面汚染密度（Bq/cm^2）
床	区画1	ND
	区画2	ND
壁	区画1-1	ND
	区画1-2	ND
	区画1-3	ND
	区画2-1	ND
	区画2-2	ND
	区画2-3	ND
設備	（ⅰ）破袋機操作盤	ND
	（ⅱ）改質機操作盤	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

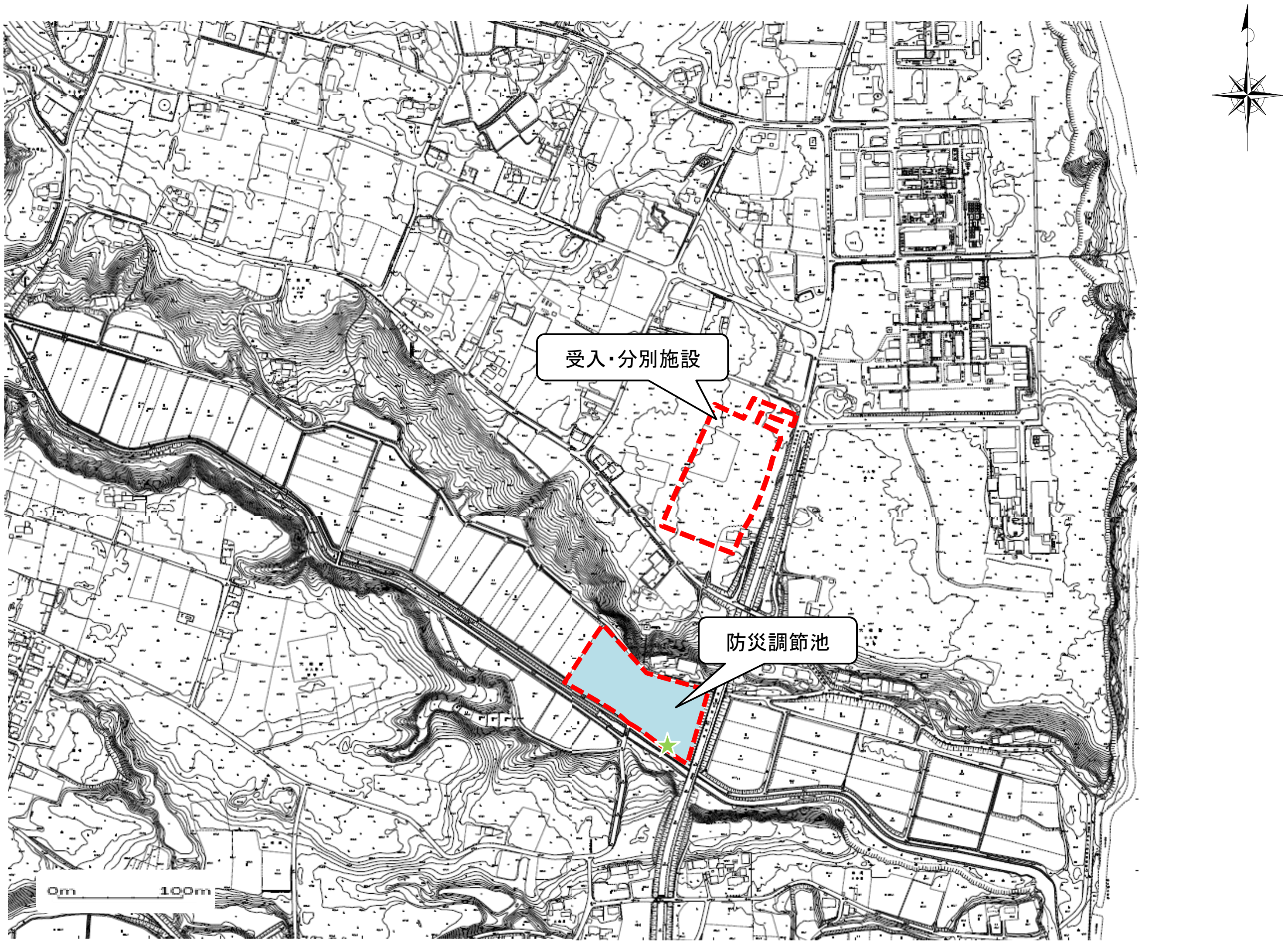
受入・分別施設（大熊③工区）のモニタリング測定地点（月次測定）①

★：施設の位置

【 凡例 】

◆：地下水中の放射能濃度等	●：排気中の放射能濃度	◆：排水中の放射能濃度
★：防災調節池の放射能濃度	★：粉じん濃度	★：空間線量率（作業環境）
★：空気中の放射能濃度	★：表面汚染密度（床）	★：表面汚染密度（壁）
★：表面汚染密度（設備）	---：敷地境界線	

受入・分別施設（大熊③工区）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【 凡例 】

★ :防災調節池観測地点　　--- : 敷地境界線

受入・分別施設（大熊③工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目	電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2018/7/6（稼働前）	17	7.5
	2022/7/7～2023/1/12（稼働後）※	23	22
下流	2018/7/6（稼働前）	17	22
	2022/7/7～2023/1/12（稼働後）※	15	23

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2018/7/6（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7～2023/1/12（稼働後）	ND	ND
下流	2018/7/6（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7～2023/1/12（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/7/7～2023/1/12 Cs-134（Bq/m^{3}N）	Cs-137（Bq/m^{3}N）
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.4 Bq/m^{3}N、セシウム137：0.4 Bq/m^{3}N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m^{3}N、セシウム137：0.6 Bq/m^{3}N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/7～2023/1/12（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：１Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/8～2023/1/13 粉じん濃度※（mg/m^3）
①	4.0
②	2.8
③	1.4
④	0.2

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/8～2023/1/13 空間線量率（μSv/h） 最小値	最大値
①	0.18	0.24
②	0.18	0.22
③	0.16	0.20
④	0.18	0.27
⑤	0.19	0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/8～2023/1/13 Cs-134（Bq/cm^3）	Cs-137（Bq/cm^3）
①	ND	ND
②	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

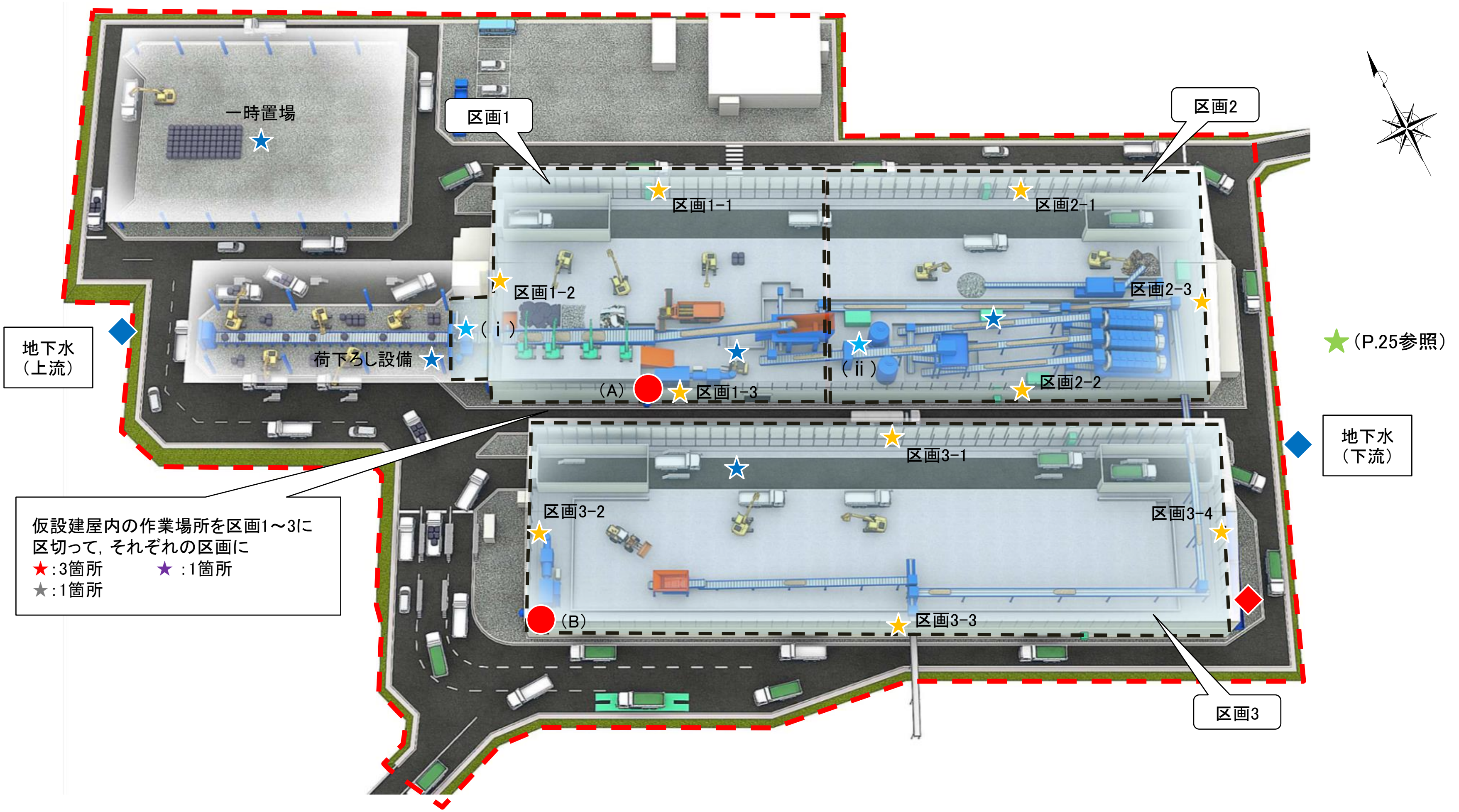
測定地点		2022/7/8～2023/1/13 表面汚染密度（Bq/cm^2）
床	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	（ⅰ）集じん機②	ND
	（ⅱ）分別機	ND
	（ⅲ）集じん機①	ND
	（ⅳ）ベルトコンベア	ND
	（ⅴ）改質材貯留サイロ	ND
	（ⅵ）集じん機③	ND
	（ⅶ）破袋機	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm^2

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm^2

受入・分別施設（大熊④工区）のモニタリング測定地点（月次測定）①

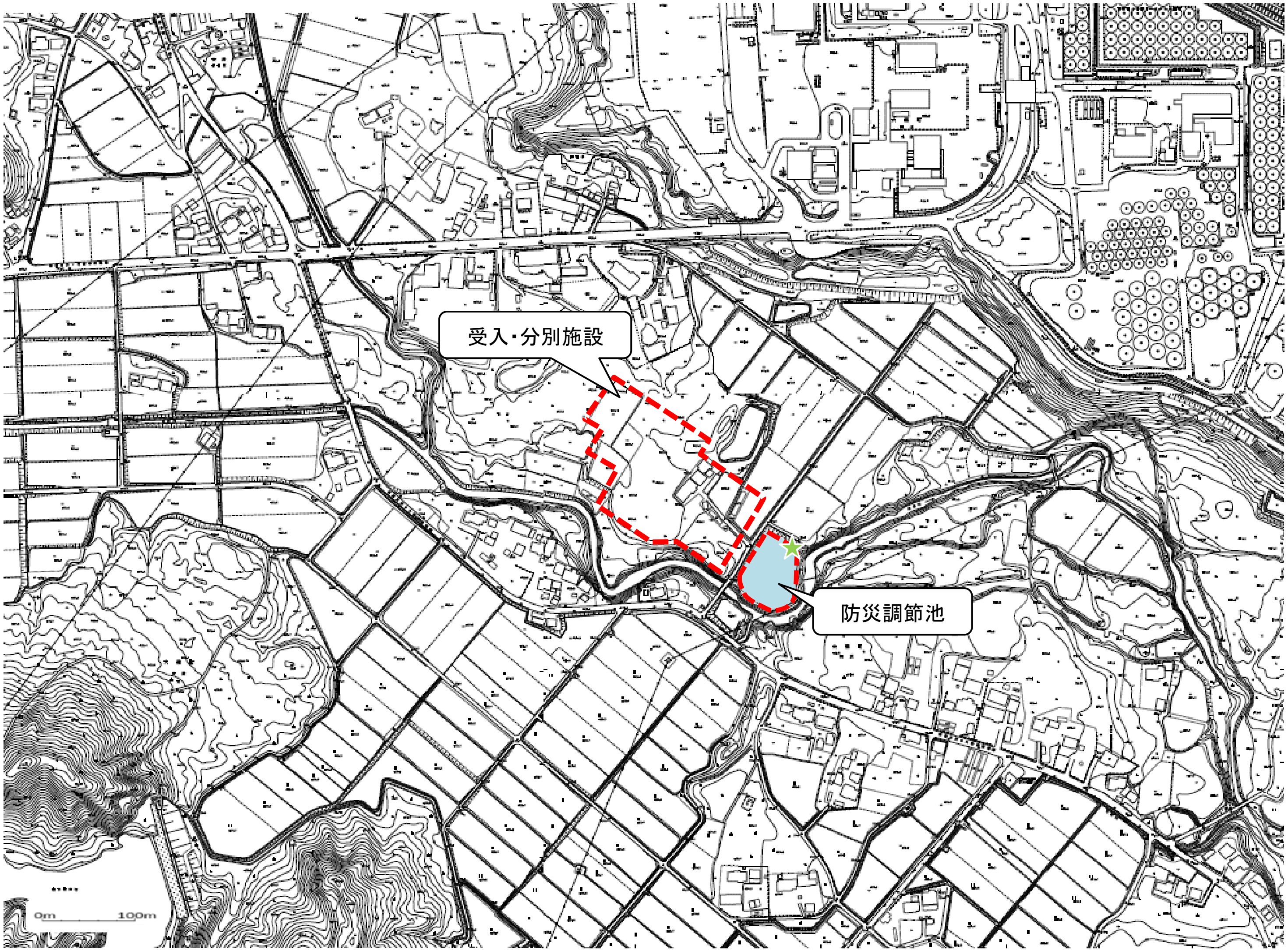


★：施設の位置

【 凡例 】

- ◆ ： 地下水中の放射能濃度等
- ● ： 排気中の放射能濃度
- ◆ ： 排水中の放射能濃度
- ★ ： 防災調節池の放射能濃度
- ★ ： 粉じん濃度
- ★ ： 空間線量率（作業環境）
- ★ ： 空気中の放射能濃度
- ★ ： 表面汚染密度（床）
- ★ ： 表面汚染密度（壁）
- ★ ： 表面汚染密度（設備）
- ---- ： 敷地境界線

受入・分別施設（大熊④工区）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【 凡例 】
★ :防災調節池観測地点　　--- : 敷地境界線

受入・分別施設（大熊④工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目	電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2019/7/24（稼働前）	12	8.1
	2022/7/7～2023/1/5（稼働後）※	23	10
下流	2019/7/24（稼働前）	14	5.0
	2022/7/7～2023/1/5（稼働後）※	16	9.9

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2019/7/24（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7～2023/1/5（稼働後）	ND	ND
下流	2019/7/24（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7～2023/1/5（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/7/8～2023/1/5 Cs-134（Bq/m^3N）	2022/7/8～2023/1/5 Cs-137（Bq/m^3N）
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1 Bq/m^3N、セシウム137：0.1 Bq/m^3N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.5 Bq/m^3N、セシウム137：0.5 Bq/m^3N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/4～2023/1/6（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★防災調節池の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/7～2023/1/5（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/8～2023/1/6 粉じん濃度※（mg/m^3）
区画1-1	ND
区画1-2	1.1
区画1-3	0.9
区画2-1	1.2
区画2-2	0.8
区画2-3	1.4
区画3-1	1.3
区画3-2	1.1
区画3-3	0.8

定量下限値：$0.1mg/m^3$、高濃度粉じんの下限値：$10mg/m^3$
NDとは定量下限値未満であることを示す。
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/22～2023/1/27 空間線量率（μSv/h） 最小値	最大値
区画1	0.23	0.31
区画2	0.21	0.26
区画3	0.26	0.34
荷下ろし設備	0.37	0.46
一時置場	0.44	0.49

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/22～2023/1/27 Cs-134（Bq/cm^3）	2022/7/22～2023/1/27 Cs-137（Bq/cm^3）
区画1	ND	ND
区画2	ND	ND
区画3	ND	ND

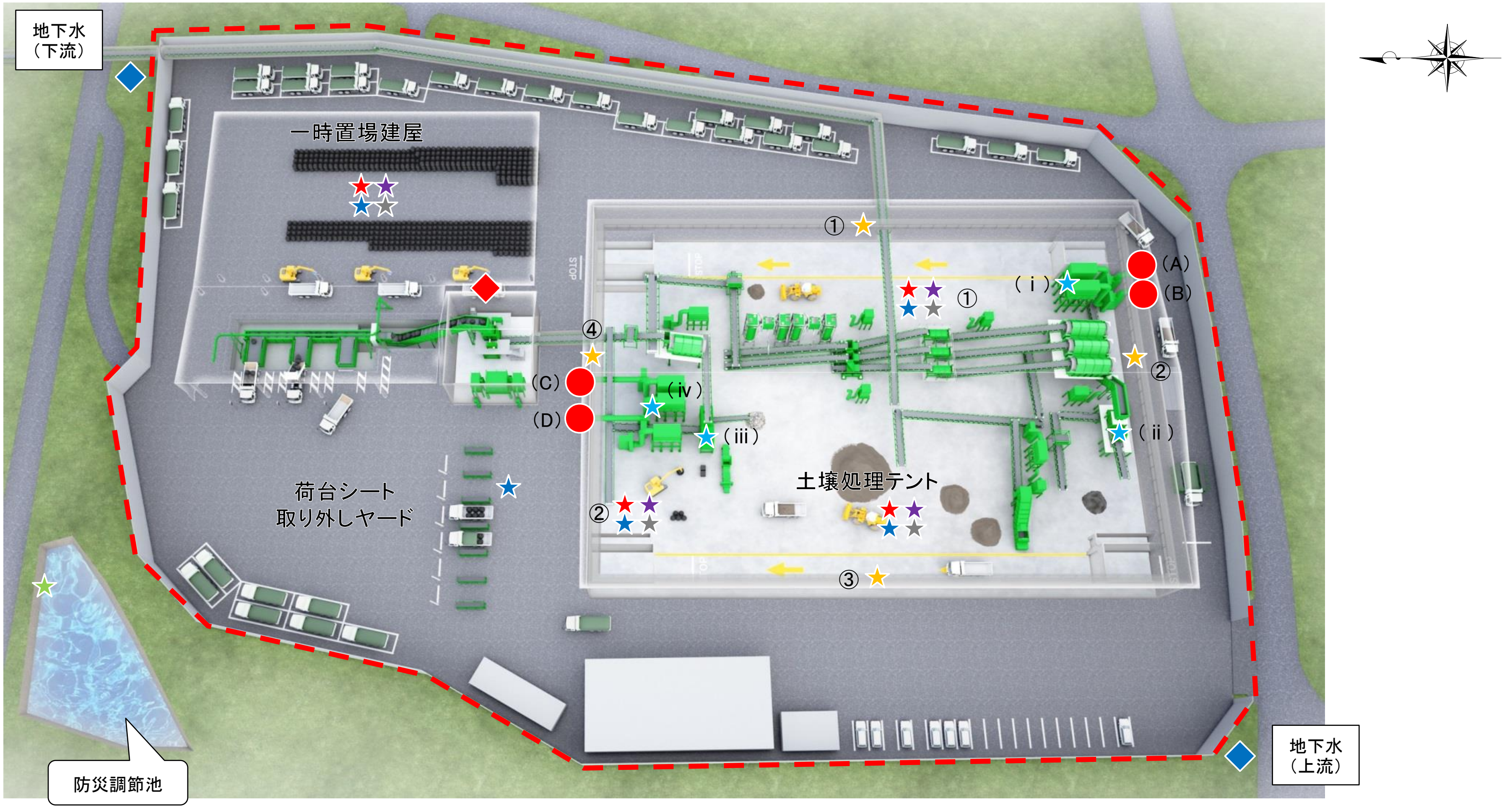
放射能濃度検出下限値：セシウム134：$1.0\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137：$1.0\times10^{-7}Bq/cm^3$
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／$3\times10^{-3}\leqq1$

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2022/7/22～2023/1/27 表面汚染密度（Bq/cm^2）
床	区画1	ND
	区画2	ND
	区画3	ND
壁	区画1-1	ND
	区画1-2	ND
	区画1-3	ND
	区画2-1	ND
	区画2-2	ND
	区画2-3	ND
	区画3-1	ND
	区画3-2	ND
	区画3-3	ND
	区画3-4	ND
設備	（ｉ）破袋機操作盤	ND
	（ii）改質機操作盤	ND

表面汚染密度検出下限値：$0.14Bq/cm^2$
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：$40Bq/cm^2$

受入・分別施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（月次測定）



【 凡例 】

◆ ： 地下水中の放射能濃度等
● ： 排気中の放射能濃度
◆ ： 排水中の放射能濃度
★ ： 防災調節池の放射能濃度
★ ： 粉じん濃度
★ ： 空間線量率（作業環境）
★ ： 空気中の放射能濃度
★ ： 表面汚染密度（床）
★ ： 表面汚染密度（壁）
★ ： 表面汚染密度（設備）
--- ： 敷地境界線

受入・分別施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2019/7/26	（稼働前）	16	20
	2022/7/13 ～2023/1/11	（稼働後）※	18	12
下流	2019/7/26	（稼働前）	21	10
	2022/7/13 ～2023/1/11	（稼働後）※	28	13

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2019/7/26	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND
下流	2019/7/26	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/7/13～2023/1/11 Cs-134（Bq/m³N）	Cs-137（Bq/m³N）
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134： 0.2 Bq/m³N、セシウム137： 0.2 Bq/m³N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134： 1.0 Bq/m³N、セシウム137： 1.0 Bq/m³N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/7 ～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：１Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/13 ～2023/1/11 粉じん濃度※（mg/m³）
①	5.4
②	3.7
土壌処理テント	4.2
一時置場建屋	0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/13 ～2023/1/11 空間線量率（μSv/h） 最小値	最大値
①	0.22	0.26
②	0.29	0.35
土壌処理テント	0.27	0.41
一時置場建屋	0.27	0.32
荷台シート取り外しヤード	0.46	0.53

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/13～2023/1/11 Cs-134（Bq/cm³）	Cs-137（Bq/cm³）
①	ND	ND
②	ND	ND
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

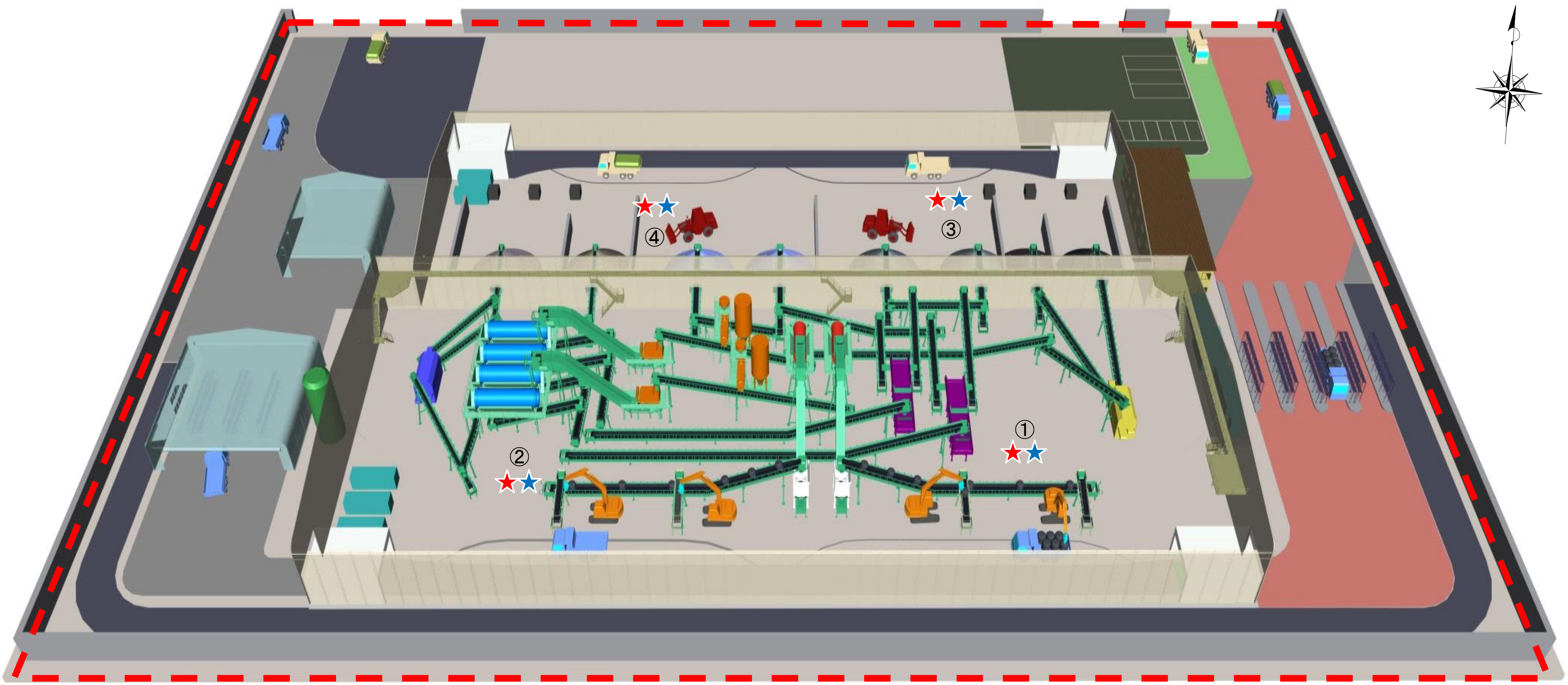
放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2022/7/13 ～2023/1/11 表面汚染密度（Bq/cm²）
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	（ｉ）集じん機No.14,15	ND
	（ii）ベルトセパレータ	ND
	（iii）バリオセパレータ	ND
	（iv）集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80Bq/cm²
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm²

受入・分別施設（双葉①工区、第1期）のモニタリング測定地点（月次測定）
＜解体中のモニタリング＞



★ :施設の位置

【 凡例 】

★ ： 粉じん濃度　　★ ： 空間線量率　　--- ： 敷地境界線

受入・分別施設（双葉①工区、第1期）のモニタリング測定結果（月次測定）

★粉じん濃度

測定日	2022/7/7	2022/8/4	2022/9/8	2022/10/6	2022/11/10	2022/12/8
測定地点	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)
①受入　東	0.2	0.8	ND	ND	ND	ND
②受入　西	0.1	1.1	ND	ND	ND	ND
③搬出　東	ND	ND	ND	ND	0.1	ND
④搬出　西	ND	ND	0.1	0.1	ND	ND

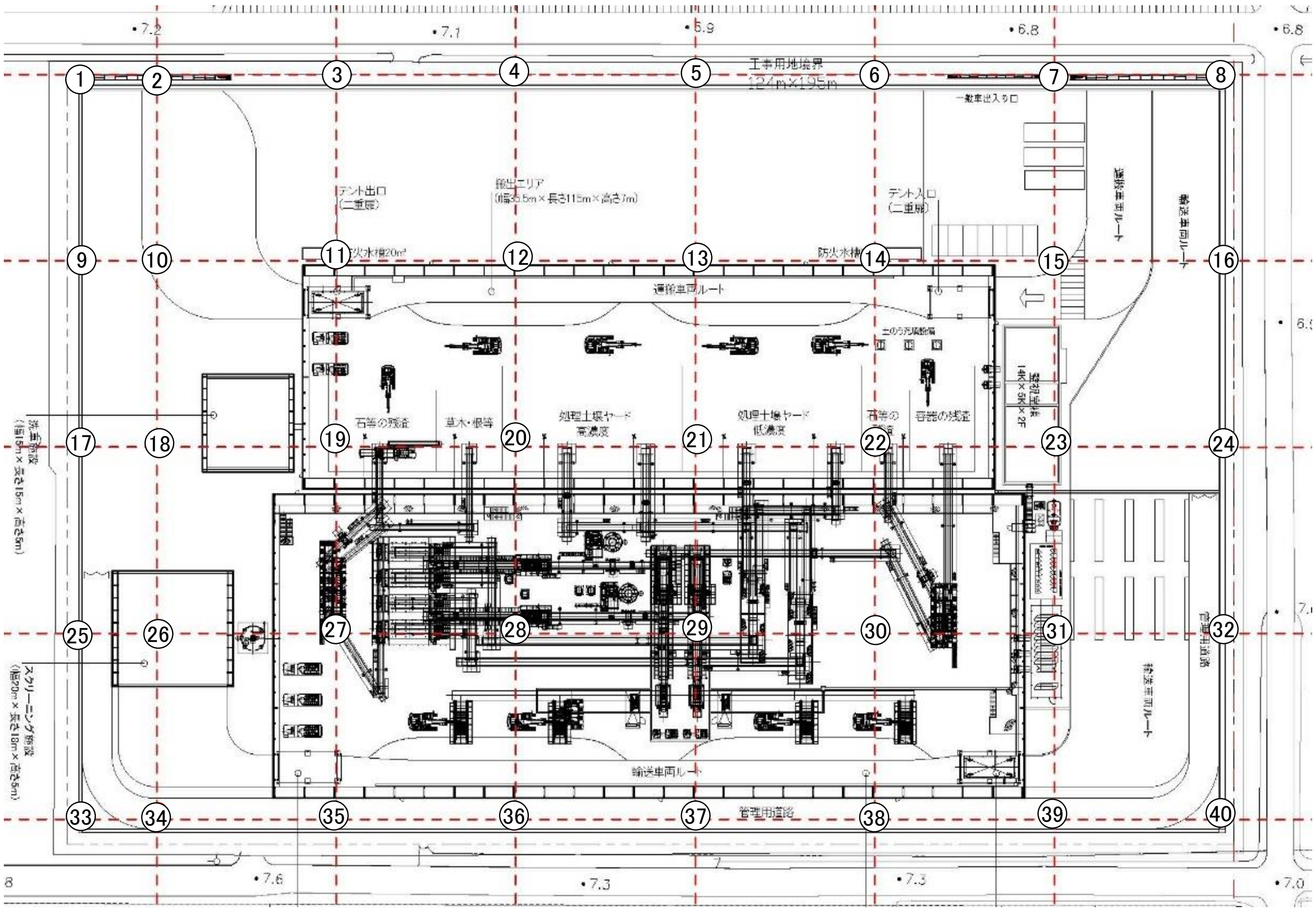
定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率

測定日	2022/7/7	2022/8/4	2022/9/8	2022/10/6	2022/11/10	2022/12/8
測定地点	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)
①受入　東	0.10	0.09	0.09	0.08	0.09	0.09
②受入　西	0.09	0.10	0.10	0.08	0.08	0.10
③搬出　東	0.10	0.08	0.10	0.09	0.08	0.09
④搬出　西	0.10	0.09	0.10	0.08	0.08	0.09

受入・分別施設（双葉①工区、第1期）のモニタリング測定地点
＜解体終了後の跡地確認測定＞



★：施設の位置

【 凡例 】
①～㊵ ： 空間線量率（1m及び1cm）、表面汚染計数率（1cm）

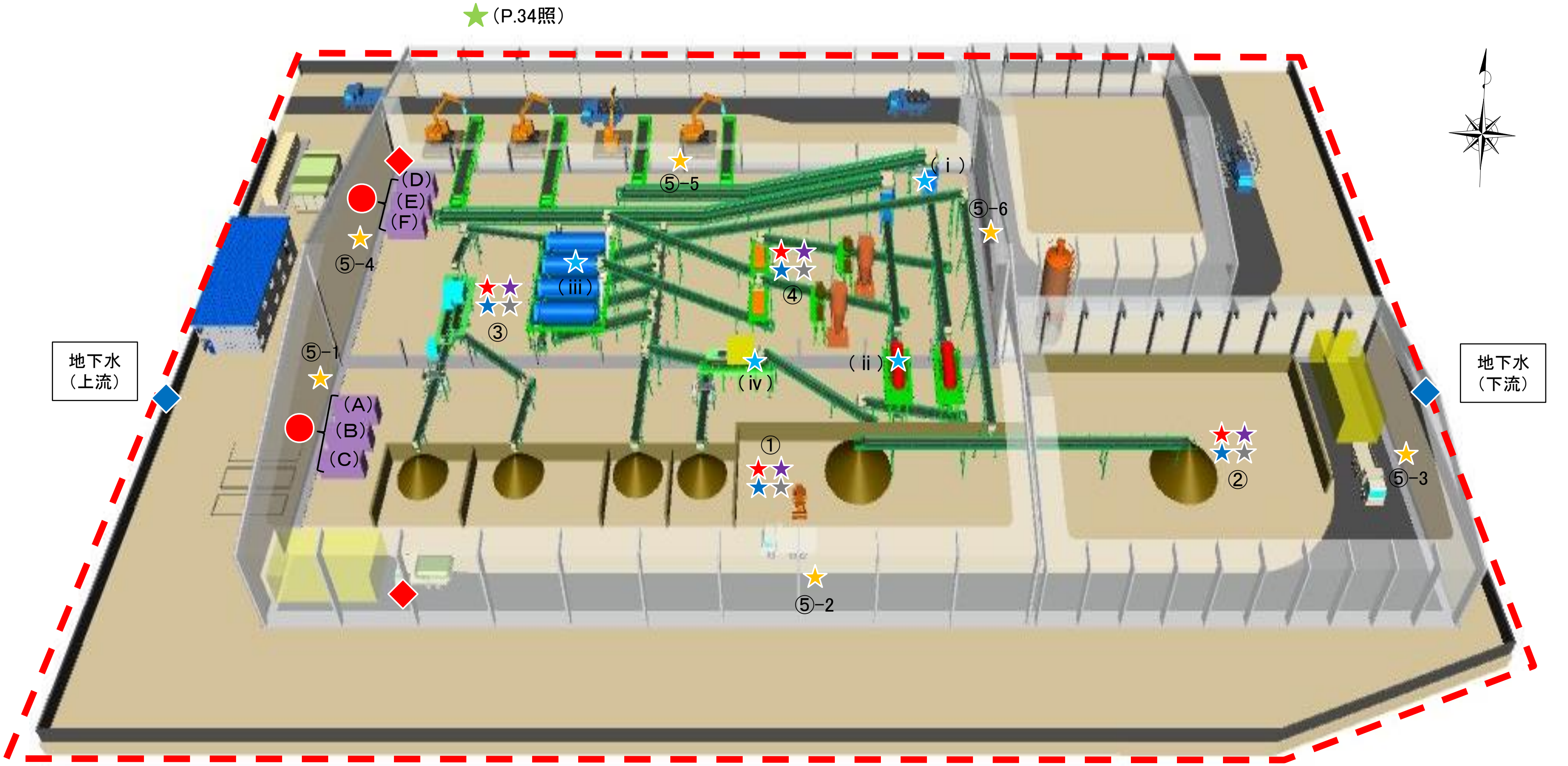
受入・分別施設（双葉①工区、第1期）のモニタリング測定結果

測定地点	測定項目 / 測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
①	2022/12/12	0.12	0.09	117
②	2022/12/12	0.09	0.08	112
③	2022/12/12	0.12	0.12	148
④	2022/12/12	0.12	0.16	156
⑤	2022/12/12	0.12	0.12	148
⑥	2022/12/12	0.10	0.11	122
⑦	2022/12/12	0.09	0.08	105
⑧	2022/12/12	0.08	0.08	129
⑨	2022/12/12	0.13	0.13	156
⑩	2022/12/12	0.12	0.11	125
⑪	2022/12/12	0.13	0.17	136
⑫	2022/12/12	0.12	0.13	137
⑬	2022/12/12	0.11	0.13	147
⑭	2022/12/12	0.12	0.12	122
⑮	2022/12/12	0.12	0.13	134
⑯	2022/12/12	0.09	0.09	138
⑰	2022/12/12	0.12	0.11	137
⑱	2022/12/12	0.10	0.11	126
⑲	2022/12/12	0.12	0.12	122
⑳	2022/12/12	0.11	0.10	125
㉑	2022/12/12	0.10	0.10	127
㉒	2022/12/12	0.11	0.11	119
㉓	2022/12/12	0.13	0.13	145
㉔	2022/12/12	0.10	0.10	111
㉕	2022/12/12	0.13	0.13	162

測定地点	測定項目 / 測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
㉖	2022/12/12	0.11	0.12	136
㉗	2022/12/12	0.11	0.12	148
㉘	2022/12/12	0.11	0.11	119
㉙	2022/12/12	0.11	0.10	148
㉚	2022/12/12	0.11	0.10	105
㉛	2022/12/12	0.13	0.15	155
㉜	2022/12/12	0.10	0.09	135
㉝	2022/12/12	0.15	0.14	145
㉞	2022/12/12	0.13	0.15	136
㉟	2022/12/12	0.12	0.11	140
㊱	2022/12/12	0.11	0.11	126
㊲	2022/12/12	0.11	0.10	117
㊳	2022/12/12	0.09	0.09	152
㊴	2022/12/12	0.09	0.09	142
㊵	2022/12/12	0.10	0.09	131

表面汚染計数率管理値：13000cpm

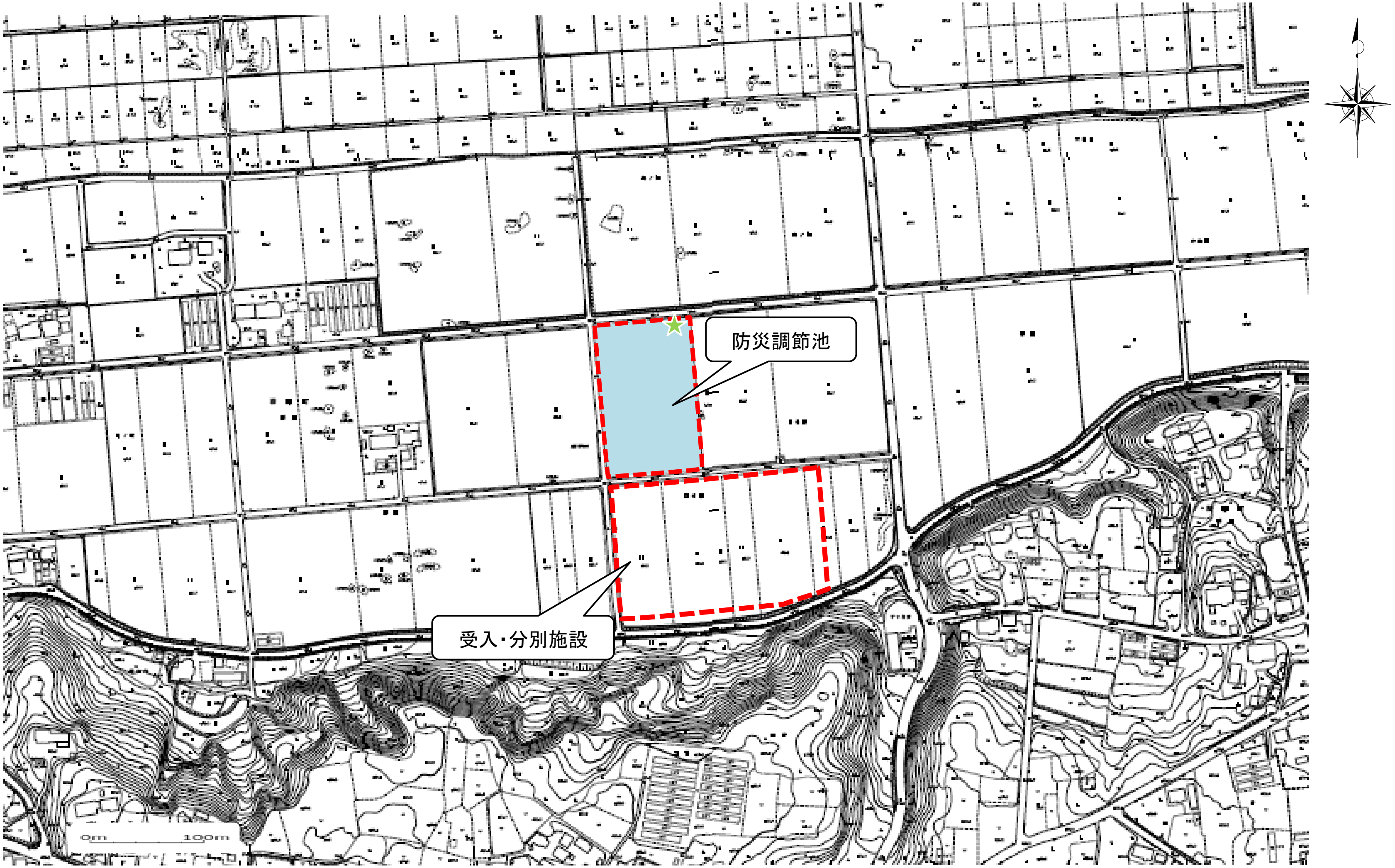
受入・分別施設（双葉①工区、第2期）のモニタリング測定地点（月次測定）①



【 凡例 】

◆：地下水中の放射能濃度等	●：排気中の放射能濃度	◆：排水中の放射能濃度
★：防災調節池の放射能濃度	★：粉じん濃度	★：空間線量率（作業環境）
★：空気中の放射能濃度	★：表面汚染密度（床）	★：表面汚染密度（壁）
★：表面汚染密度（設備）	---：敷地境界線	

受入・分別施設（双葉①工区、第2期）のモニタリング測定地点（月次測定）②



【 凡例 】
★ :防災調節池観測地点　　--- : 敷地境界線

受入・分別施設（双葉①工区、第2期）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2018/9/3	（稼働前）	34	9.7
上流	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）※	38	43
下流	2018/9/3	（稼働前）	47	12
下流	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）※	25	37

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2018/9/3	（稼働前）	ND	ND
上流	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）	ND	ND
下流	2018/9/3	（稼働前）	ND	ND
下流	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/7/6～2023/1/10 Cs-134（Bq/m^{3}N）	Cs-137（Bq/m^{3}N）
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
集じん機A	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
集じん機B	ドレン部	ND	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND	ND
集じん機C	ドレン部	ND	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND	ND
集じん機D	ドレン部	ND	ND
集じん機E	円筒ろ紙	ND	ND
集じん機E	ドレン部	ND	ND
集じん機F	円筒ろ紙	ND	ND
集じん機F	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134： 0.1 Bq/m^{3}N、セシウム137： 0.1 Bq/m^{3}N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134： 0.4 Bq/m^{3}N、セシウム137： 0.3 Bq/m^{3}N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★防災調節池の放射能濃度

測定日		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値： 1 Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/7 ～2023/1/12 粉じん濃度※（mg/m^3）
①搬出 西	1.7
②搬出 東	1.1
③受入 西	0.3
④受入 東	1.5

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/7 ～2023/1/12 空間線量率（μSv/h） 最小値	最大値
①搬出 西	0.09	0.16
②搬出 東	0.09	0.13
③受入 西	0.10	0.13
④受入 東	0.07	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/7～2023/1/12 Cs-134（Bq/cm^3）	Cs-137（Bq/cm^3）
①搬出 西	ND	ND
②搬出 東	ND	ND
③受入 西	ND	ND
④受入 東	ND	ND

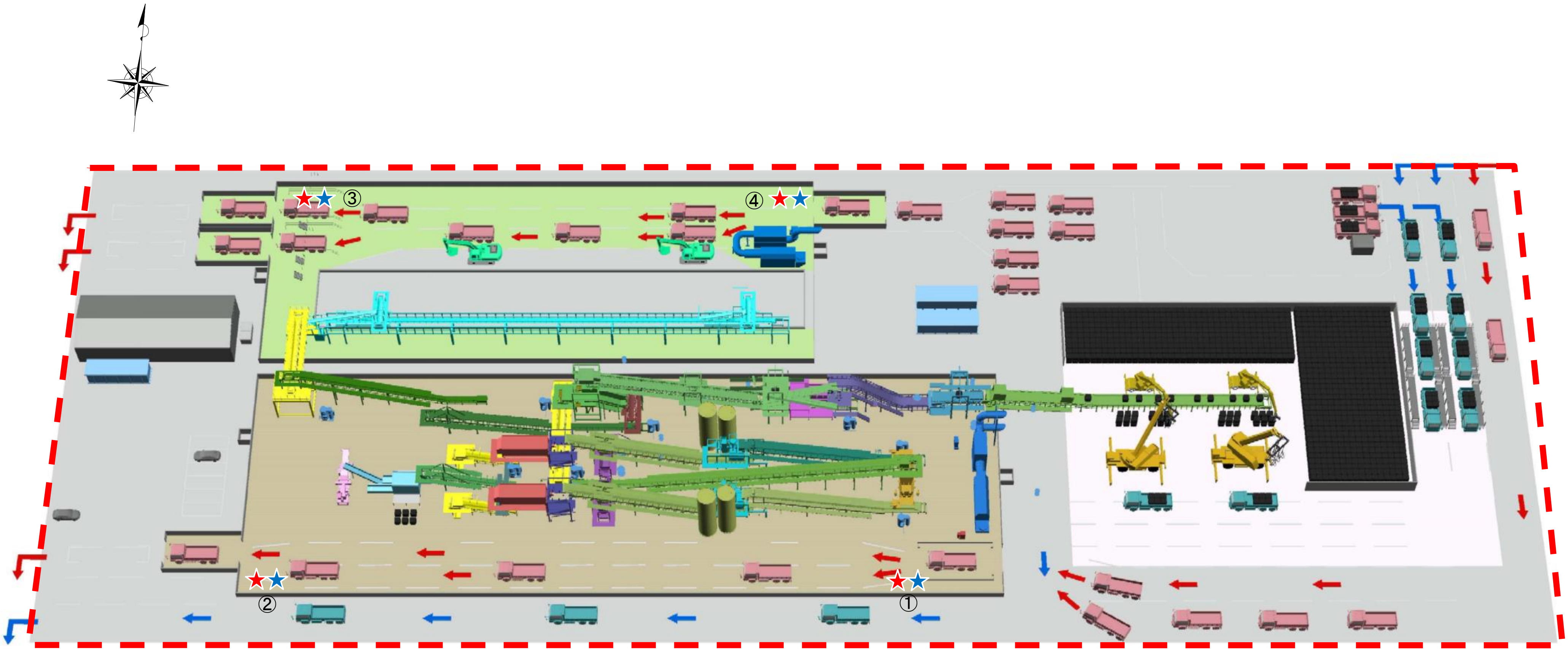
放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：3.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／$3\times10^{-3}\leqq1$

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2022/7/16 ～2023/1/21 表面汚染密度（Bq/cm^2）
床	①搬出 西	ND
床	②搬出 東	ND
床	③受入 西	ND
床	④受入 東	ND
壁	⑤-1	ND
壁	⑤-2	ND
壁	⑤-3	ND
壁	⑤-4	ND
壁	⑤-5	ND
壁	⑤-6	ND
設備	（ⅰ）破袋設備	ND
設備	（ⅱ）一次分別設備	ND
設備	（ⅲ）二次分別設備	ND
設備	（ⅳ）可燃物分離設備	ND

表面汚染密度検出下限値：0.73Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定）
＜解体中のモニタリング＞



★:施設の位置

【 凡例 】

★ ： 粉じん濃度　　★ ： 空間線量率　　--- ： 敷地境界線

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

★粉じん濃度

測定日	2022/7/12	2022/8/1	2022/9/12	2022/10/3	2022/11/11	2022/12/13
測定地点	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)	測定結果 (mg/m^3)
①	0.6	ND	0.3	ND	ND	ND
②	0.9	0.1	0.1	0.3	ND	ND
③	0.1	0.1	0.2	0.3	ND	ND
④	0.1	ND	0.1	0.9	ND	ND

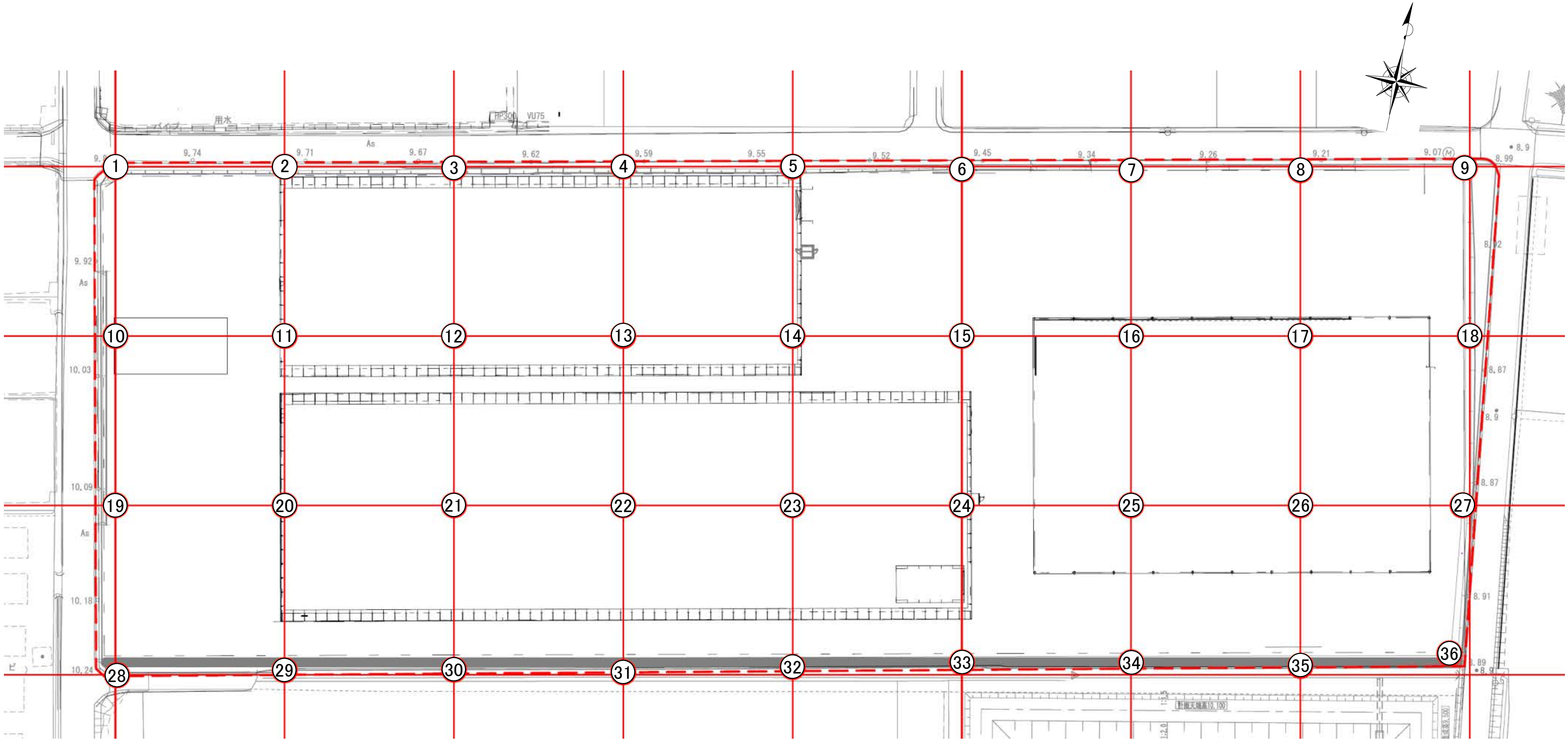
定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率

測定日	2022/7/12	2022/8/1	2022/9/12	2022/10/3	2022/11/11	2022/12/16
測定地点	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)	測定結果 (μSv/h)
①	0.11	0.10	0.12	0.14	0.16	0.15
②	0.14	0.14	0.17	0.23	0.22	0.21
③	0.15	0.14	0.18	0.24	0.25	0.24
④	0.12	0.14	0.15	0.17	0.19	0.19

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点①
＜解体終了後の跡地確認測定（敷地内）＞



★：施設の位置

【 凡例 】
①～㊱ ： 空間線量率（1m及び1cm）、表面汚染計数率（1cm）

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果①

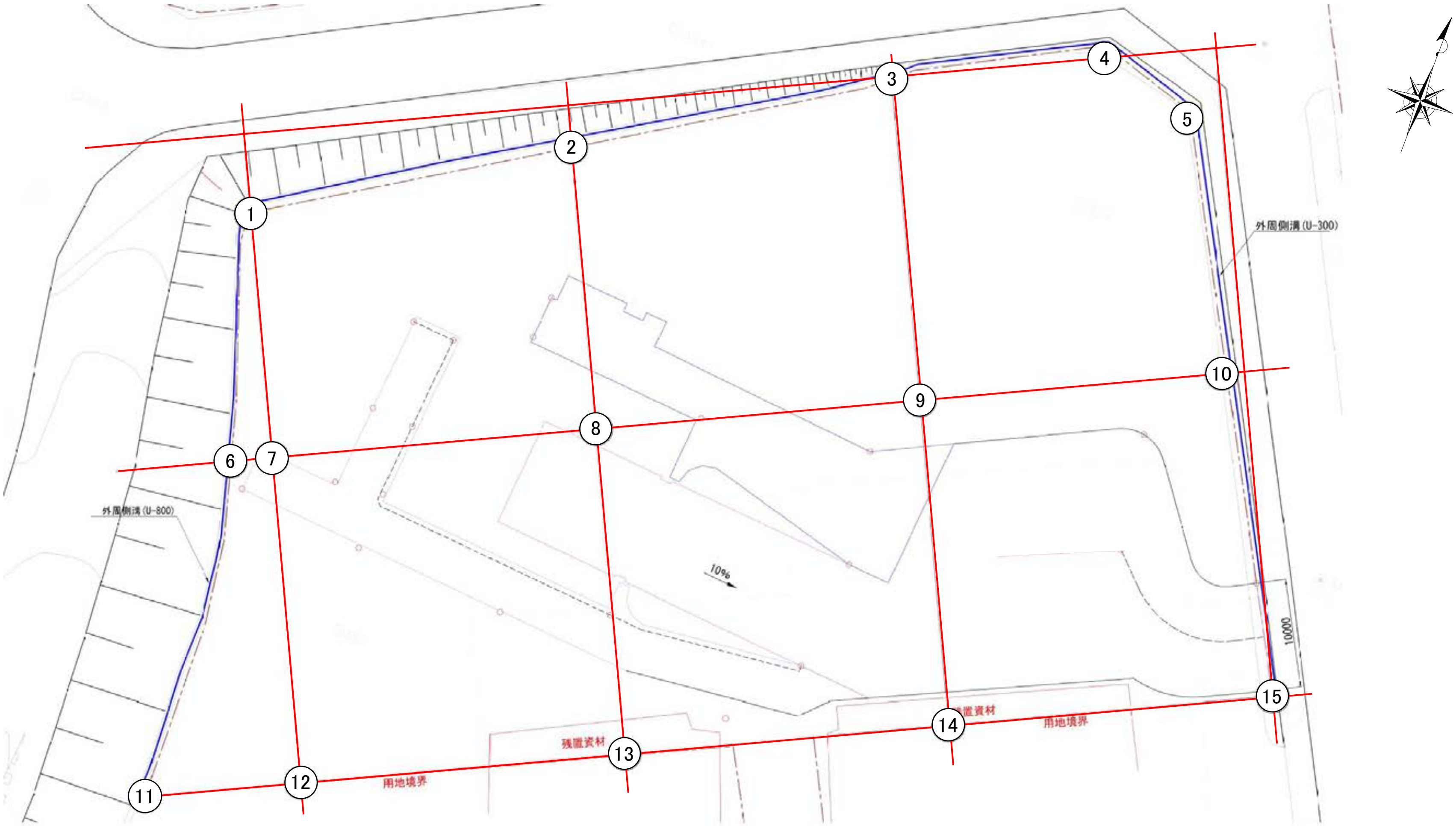
＜敷地内＞

測定地点	測定項目／測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
①	2022/12/14	0.34	0.19	160
②	2022/12/14	0.31	0.18	150
③	2022/12/14	0.34	0.19	170
④	2022/12/14	0.31	0.19	140
⑤	2022/12/14	0.20	0.15	160
⑥	2022/12/14	0.14	0.14	90
⑦	2022/12/14	0.10	0.10	100
⑧	2022/12/14	0.15	0.13	100
⑨	2022/12/14	0.15	0.12	110
⑩	2022/12/14	0.20	0.17	180
⑪	2022/12/14	0.18	0.17	130
⑫	2022/12/14	0.15	0.15	130
⑬	2022/12/14	0.14	0.15	130
⑭	2022/12/14	0.14	0.13	130
⑮	2022/12/14	0.12	0.13	140
⑯	2022/12/14	0.12	0.12	90
⑰	2022/12/14	0.11	0.12	110
⑱	2022/12/14	0.12	0.13	100
⑲	2022/12/14	0.22	0.19	150
⑳	2022/12/14	0.18	0.18	130
㉑	2022/12/14	0.14	0.15	130
㉒	2022/12/14	0.13	0.14	140
㉓	2022/12/14	0.13	0.14	110
㉔	2022/12/14	0.14	0.13	130
㉕	2022/12/14	0.12	0.12	130

測定地点	測定項目／測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
㉖	2022/12/14	0.12	0.11	110
㉗	2022/12/14	0.12	0.11	120
㉘	2022/12/14	0.39	0.22	150
㉙	2022/12/14	0.39	0.21	140
㉚	2022/12/14	0.34	0.20	170
㉛	2022/12/14	0.32	0.18	150
㉜	2022/12/14	0.22	0.15	140
㉝	2022/12/14	0.21	0.12	110
㉞	2022/12/14	0.18	0.15	150
㉟	2022/12/14	0.14	0.13	100
㊱	2022/12/14	0.14	0.10	140

表面汚染計数率管理値：13000cpm

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点②
＜解体終了後の跡地確認測定（ダンピングヤード）＞



★：施設の位置

【 凡例 】

①～⑮ ： 空間線量率（1m及び1cm）、表面汚染計数率（1cm）

受入・分別施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果②

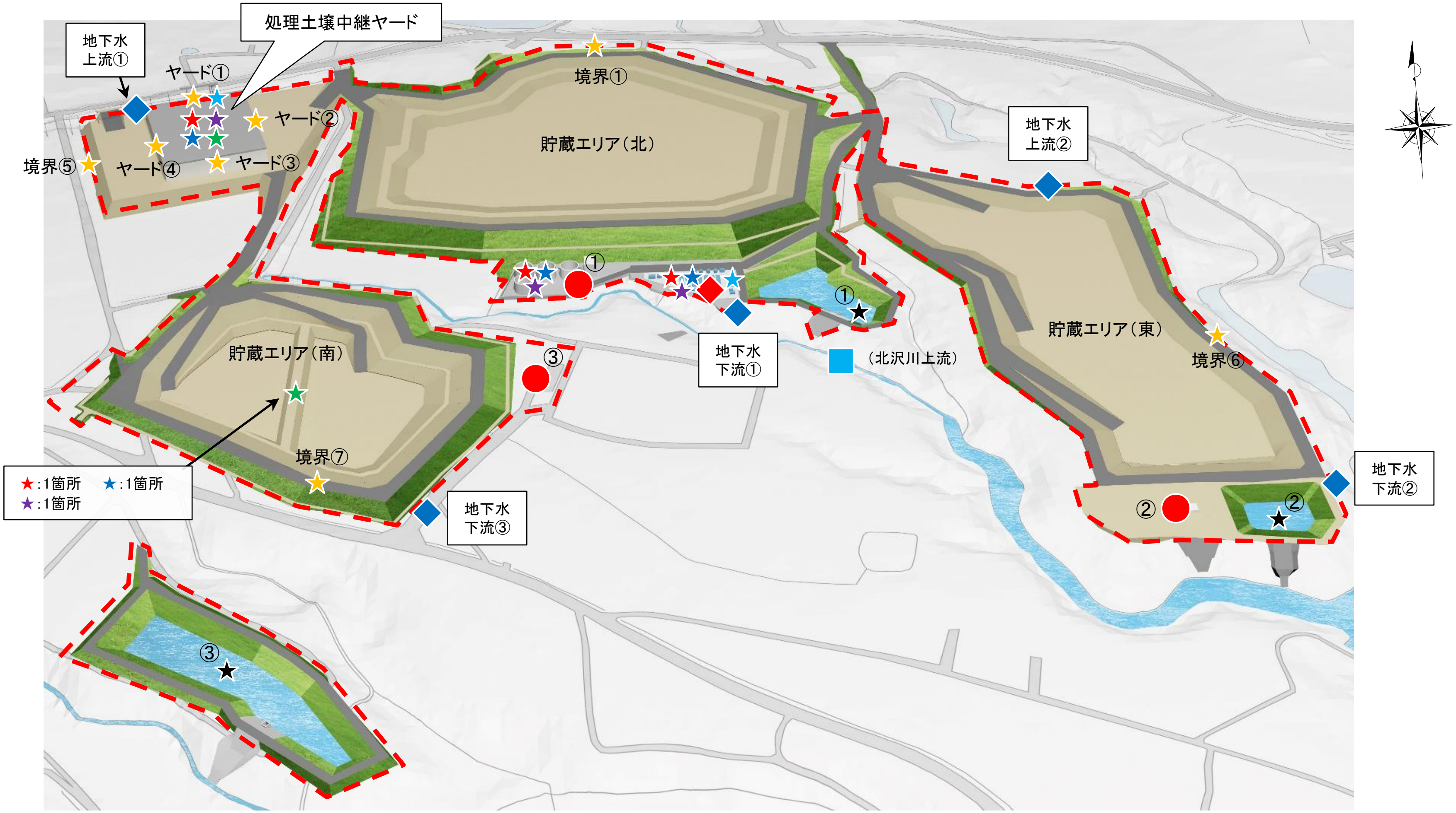
<ダンピングヤード>

測定地点	測定項目＼測定日	空間線量率（μSv/h）		表面汚染計数率（cpm）
		1m	1cm	1cm
①	2023/1/19	1.53	2.12	900
②	2023/1/19	1.70	2.32	900
③	2023/1/19	1.08	1.35	640
④	2023/1/19	1.55	1.69	900
⑤	2023/1/19	1.90	2.82	1300
⑥	2023/1/19	1.79	2.22	960
⑦	2023/1/19	1.18	1.20	780
⑧	2023/1/19	0.33	0.32	180
⑨	2023/1/19	0.87	1.04	380
⑩	2023/1/19	1.75	1.95	750
⑪	2023/1/19	1.35	1.14	500
⑫	2023/1/19	0.69	0.64	350
⑬	2023/1/19	0.44	0.38	280
⑭	2023/1/19	1.49	0.80	380
⑮	2023/1/19	1.06	0.69	260

表面汚染計数率管理値：13000cpm

土壌貯蔵施設のモニタリング結果（月次測定等）

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



【 凡例 】

- ◆ ： 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ● ： 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆ ： 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★ ： 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ■ ： 放流先河川の放射能濃度
- ★ ： 粉じん濃度
- ★ ： 空間線量率（作業環境）
- ★ ： 空気中の放射能濃度
- ★ ： 表面汚染密度（貯蔵施設境界・壁）
- ★ ： 表面汚染密度（設備）
- ★ ： 表面汚染密度（重機）
- - - ： 敷地境界線

☆ ：施設の位置

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日（測定項目）		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/7/11	（稼働前）	240	8.1
	2022/7/5 ～2022/12/7	（稼働後）※	110	10
上流②	2020/2/24	（稼働前）	110	25
	2022/7/5 ～2022/12/6	（稼働後）※	51	11
下流①	2018/7/11	（稼働前）	32	9.5
	2022/7/5 ～2022/12/7	（稼働後）※	180	7.3
下流②	2020/2/24	（稼働前）	42	23
	2022/7/5 ～2022/12/6	（稼働後）※	39	6.6
下流③	2021/2/23	（稼働前）	42	9.6
	2022/7/4 ～2022/12/6	（稼働後）※	42	19

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日（測定項目）		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流①	2018/7/11	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/5 ～2022/12/26	（稼働後）	ND	ND
上流②	2020/2/24	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/5 ～2022/12/26	（稼働後）	ND	ND
下流①	2018/7/11	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/5 ～2022/12/26	（稼働後）	ND	ND
下流②	2020/2/24	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/5 ～2022/12/26	（稼働後）	ND	ND
下流③	2021/2/23	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4 ～2022/12/26	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日（測定項目）		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2018/7/11	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4 ～2022/12/7	（稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2020/3/5	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4 ～2022/12/6	（稼働後）	ND	ND
集排水設備③	2021/3/9	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/5 ～2022/12/6	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日（測定項目）	水素イオン濃度 (pH) 最小値	水素イオン濃度 (pH) 最大値	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/7/5 ～2022/12/7	7.5	7.8	1.4～10	43～75	8～28

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日（測定項目）	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/5 ～2022/12/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m^3)
2022/7/1 ～2022/12/19	151	0.1	4.9	ND	5087

濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日（測定項目）	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池①	2022/7/4 ～2022/12/7	8
沈砂池②	2022/7/20 ～2022/12/6	22
沈砂池③	2022/7/4 ～2022/12/6	26

SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※ 期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日（測定項目）		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/7/11	（稼働前）	ND	ND
2022/7/4 ～2022/12/7	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/5 ～2022/12/7 粉じん濃度※ (mg/m^3)
貯蔵エリア（南）	0.2
浸出水調整設備	ND
浸出水処理設備	ND
処理土壌中継ヤード	3.2

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
NDとは、定量下限値未満であることを示す。
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/5 ～2022/12/3 空間線量率 (μSv/h) 最小値	最大値
貯蔵エリア（南）	0.31	0.32
浸出水調整設備	0.18	0.24
浸出水処理設備	0.07	0.13
処理土壌中継ヤード	0.18	0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/5～2022/12/3 Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（南）	ND	ND
浸出水調整設備	ND	ND
浸出水処理設備	ND	ND
処理土壌中継ヤード	ND	ND

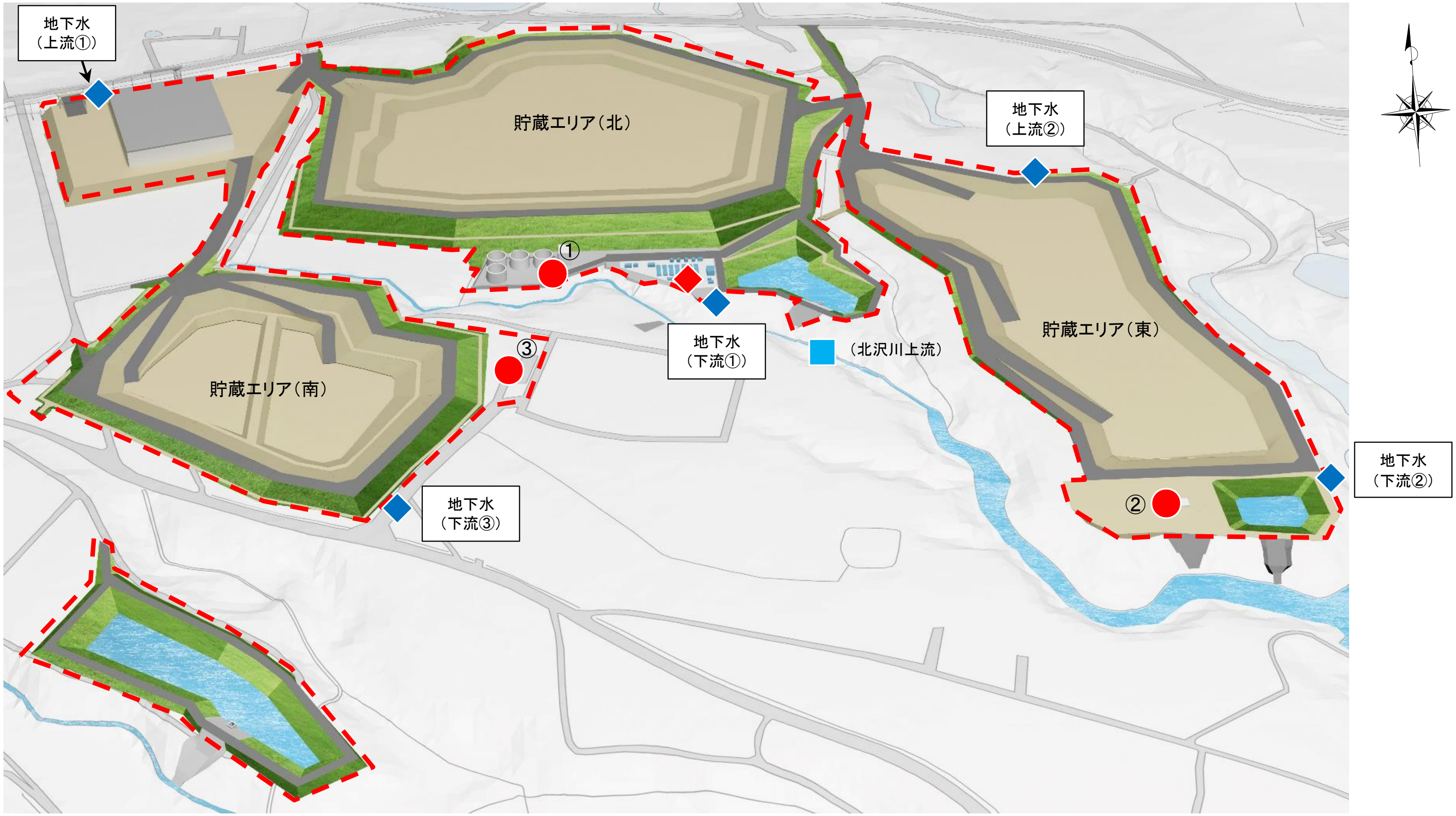
放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			2022/7/18 ～2022/12/3 表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵施設境界		①	ND
		⑤	ND
		⑥	ND
		⑦	ND
浸出水処理施設	設備	汚泥脱水機	ND
処理土壌中継ヤード	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	ベルコン出口	ND
	重機	タイヤショベル①	ND
貯蔵エリア（南）	重機	ローラー①	ND
		ブルドーザー①	ND
		バックホウ②	ND
		バックホウ⑤	ND

表面汚染密度検出下限値：0.60Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）<貯蔵中>



☆：施設の位置

【 凡例 】

- ◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ●：地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆：浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ■：放流先河川の放射能濃度
- ---：敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日＼測定項目		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流①	2018/7/11	（稼働前）	240	8.1
	2023/1/11	（貯蔵中）	94	10
上流②	2020/2/24	（稼働前）	110	25
	2023/1/11	（貯蔵中）	46	12
下流①	2018/7/11	（稼働前）	32	9.5
	2023/1/11	（貯蔵中）	200	7.1
下流②	2020/2/24	（稼働前）	42	23
	2023/1/11	（貯蔵中）	33	5.9
下流③	2021/2/23	（稼働前）	42	9.6
	2023/1/11	（貯蔵中）	39	13

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流①	2018/7/11	（稼働前）	ND	ND
	2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND
上流②	2020/2/24	（稼働前）	ND	ND
	2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND
下流①	2018/7/11	（稼働前）	ND	ND
	2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND
下流②	2020/2/24	（稼働前）	ND	ND
	2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND
下流③	2021/2/23	（稼働前）	ND	ND
	2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
集排水設備①	2018/7/11	（稼働前）	ND	ND
	2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND
集排水設備②	2020/3/5	（稼働前）	ND	ND
	2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND
集排水設備③	2021/3/9	（稼働前）	ND	ND
	2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日＼測定項目	水素イオン濃度（pH）	生物化学的酸素要求量（BOD）（mg/L）	化学的酸素要求量（COD）（mg/L）	浮遊物質量（SS）（mg/L）
2023/1/11	7.8	4.1	68	11

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2023/1/5 ～2023/1/23	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム（Bq/L）	放流量（m^3）
		最小値	最大値		
2023/1/9 ～2023/1/20	16	0.1	3.9	ND	527

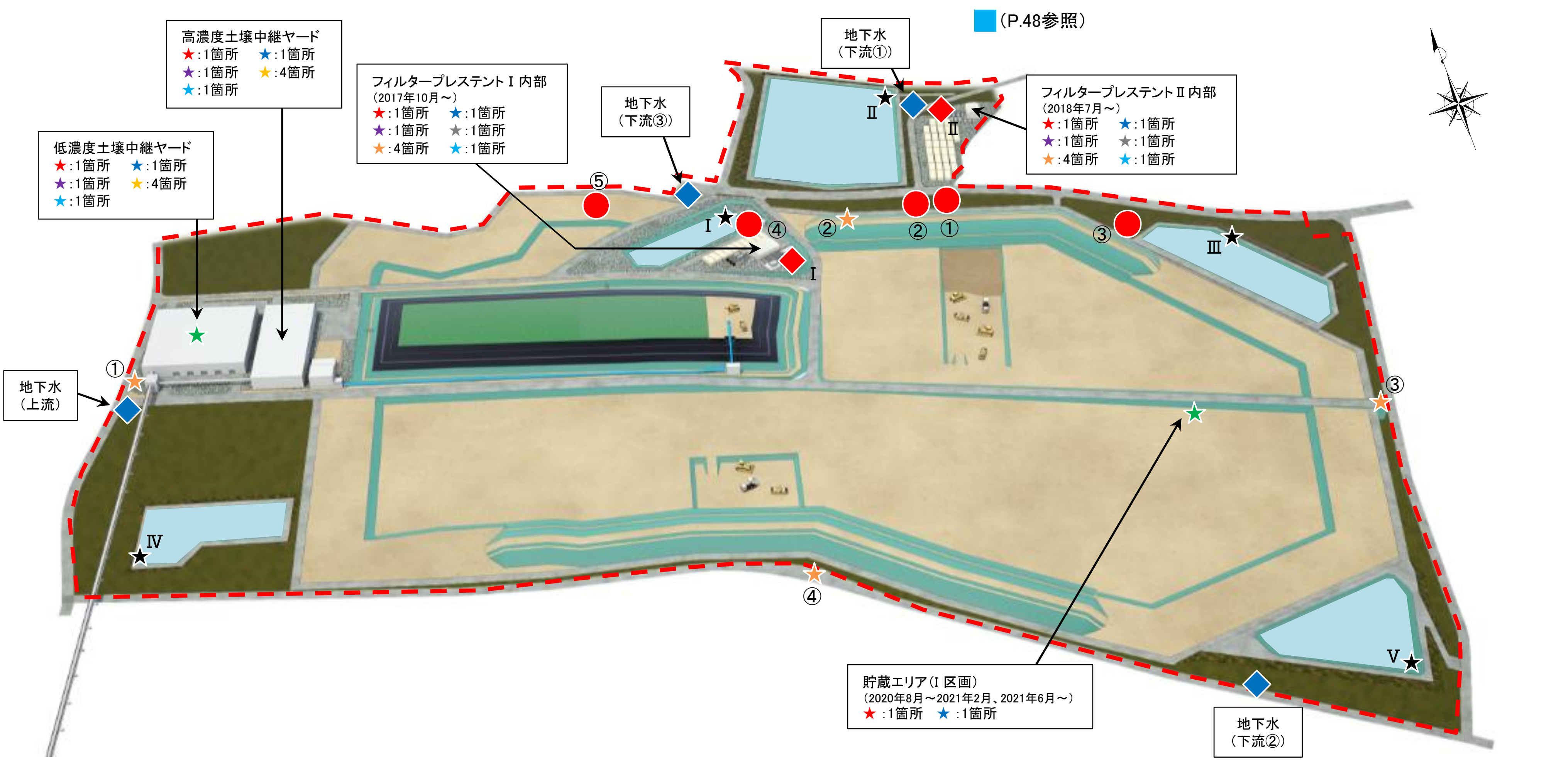
濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2018/7/11	（稼働前）	ND	ND
2023/1/11	（貯蔵中）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

土壌貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）①

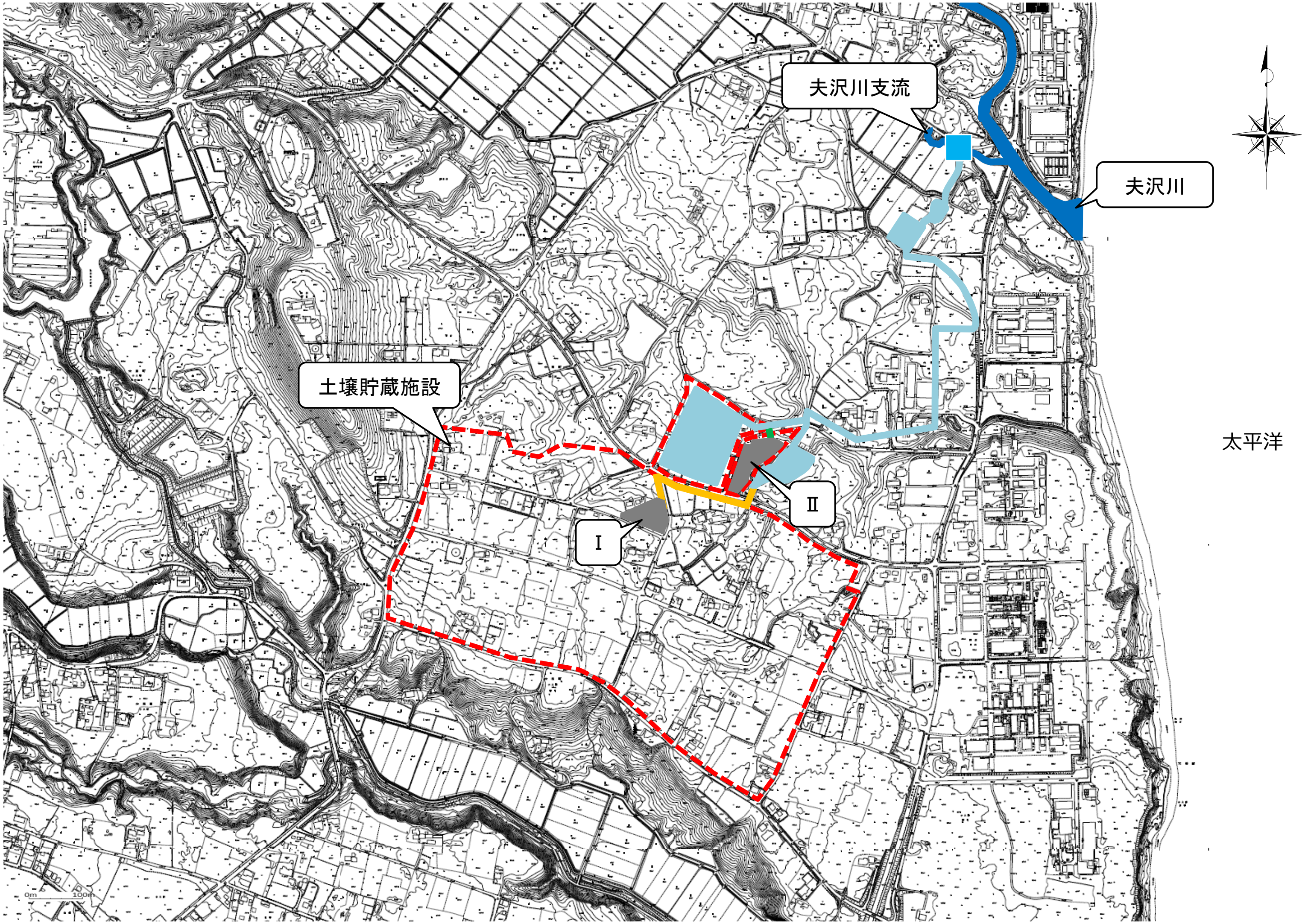


☆:施設の位置

【 凡例 】

- ◆ ： 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ● ： 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆ ： 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★ ： 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ■ ： 放流先河川の放射能濃度
- ★ ： 粉じん濃度
- ★ ： 空間線量率（作業環境）
- ★ ： 空気中の放射能濃度
- ★ ： 表面汚染密度（床）
- ★ ： 表面汚染密度（貯蔵施設境界・壁）
- ★ ： 表面汚染密度（設備）
- ★ ： 表面汚染密度（重機）
- --- ： 敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）②



【 凡例 】

- ■ :河川水観測地点
- - - - : 敷地境界線
- ━ :放流水の流路（浸出水処理施設Ⅰ）
- ━ :放流水の流路（浸出水処理施設Ⅱ）

土壌貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日（測定項目）	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/7/10 （稼働前）	13	13
	2022/7/7 ～2023/1/5 （稼働後）※	12	11
下流①	2018/7/11 （稼働前）	23	13
	2022/7/7 ～2023/1/5 （稼働後）※	27	13
下流②	2018/7/10 （稼働前）	17	5.7
	2022/7/7 ～2023/1/5 （稼働後）※	26	10
下流③	2017/10/11 （稼働前）	19	6.5
	2022/7/7 ～2023/1/5 （稼働後）※	61	15

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日（測定項目）	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2018/7/10 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26 （稼働後）	ND	ND
下流①	2018/7/11 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26 （稼働後）	ND	ND
下流②	2018/7/10 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26 （稼働後）	ND	ND
下流③	2017/10/11 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日（測定項目）	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2018/7/5 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/21 ～2023/1/23 （稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2018/10/15 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/21 ～2023/1/23 （稼働後）	ND	ND
集排水設備③	2019/6/26 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/21 ～2023/1/23 （稼働後）	ND	ND
集排水設備④	2017/10/5 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/21 ～2023/1/23 （稼働後）	ND	ND
集排水設備⑤	2020/5/28 （稼働前）	ND	ND
	2022/7/21 ～2023/1/23 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定日（測定項目）	水素イオン濃度 (pH) 最小値	水素イオン濃度 (pH) 最大値	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
処理水Ⅰ	2022/7/7 ～2023/1/5	7.5	8.2	0.8～1.6	14～24	ND～1
処理水Ⅱ	2022/7/7 ～2023/1/5	7.7	8.2	0.5～6.1	2.8～24	ND～2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日（測定項目）	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
処理水Ⅰ	2022/7/7 ～2023/1/26	ND	ND
処理水Ⅱ	2022/7/7 ～2023/1/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m^3)
処理水Ⅰ	2022/7/1 ～2023/1/18	720	0.0	4.9	ND	20725.1
処理水Ⅱ	2022/7/1 ～2023/1/18	1162	0.0	4.7	ND	32051.4

濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日（測定項目）	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池Ⅰ	2022/7/7 ～2023/1/5	9
沈砂池Ⅱ	2022/7/7 ～2023/1/5	7
沈砂池Ⅲ	2022/7/7 ～2023/1/5	10
沈砂池Ⅳ	2022/9/1 ～2023/1/5	4
沈砂池Ⅴ	2022/12/1 ～2023/1/5	ND

SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日（測定項目）		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/7/10	（稼働前）	ND	5.0
2022/7/7	（稼働後）	ND	1.0
2022/8/4 ～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/8 ～2023/1/6 粉じん濃度※ (mg/m^3)
フィルタープレステントⅠ	0.5
フィルタープレステントⅡ	0.1
低濃度土壌中継ヤード	0.2
高濃度土壌中継ヤード	0.3
貯蔵エリア（Ⅰ区画）	0.4

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/21 ～2023/1/26 空間線量率 (μSv/h) 最小値	最大値
フィルタープレステントⅠ	0.18	0.28
フィルタープレステントⅡ	0.71	0.88
低濃度土壌中継ヤード	0.21	0.23
高濃度土壌中継ヤード	0.20	0.25
貯蔵エリア（Ⅰ区画）	0.52	0.86

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/21～2023/1/26 Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
フィルタープレステントⅠ	ND	ND
フィルタープレステントⅡ	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	ND	ND

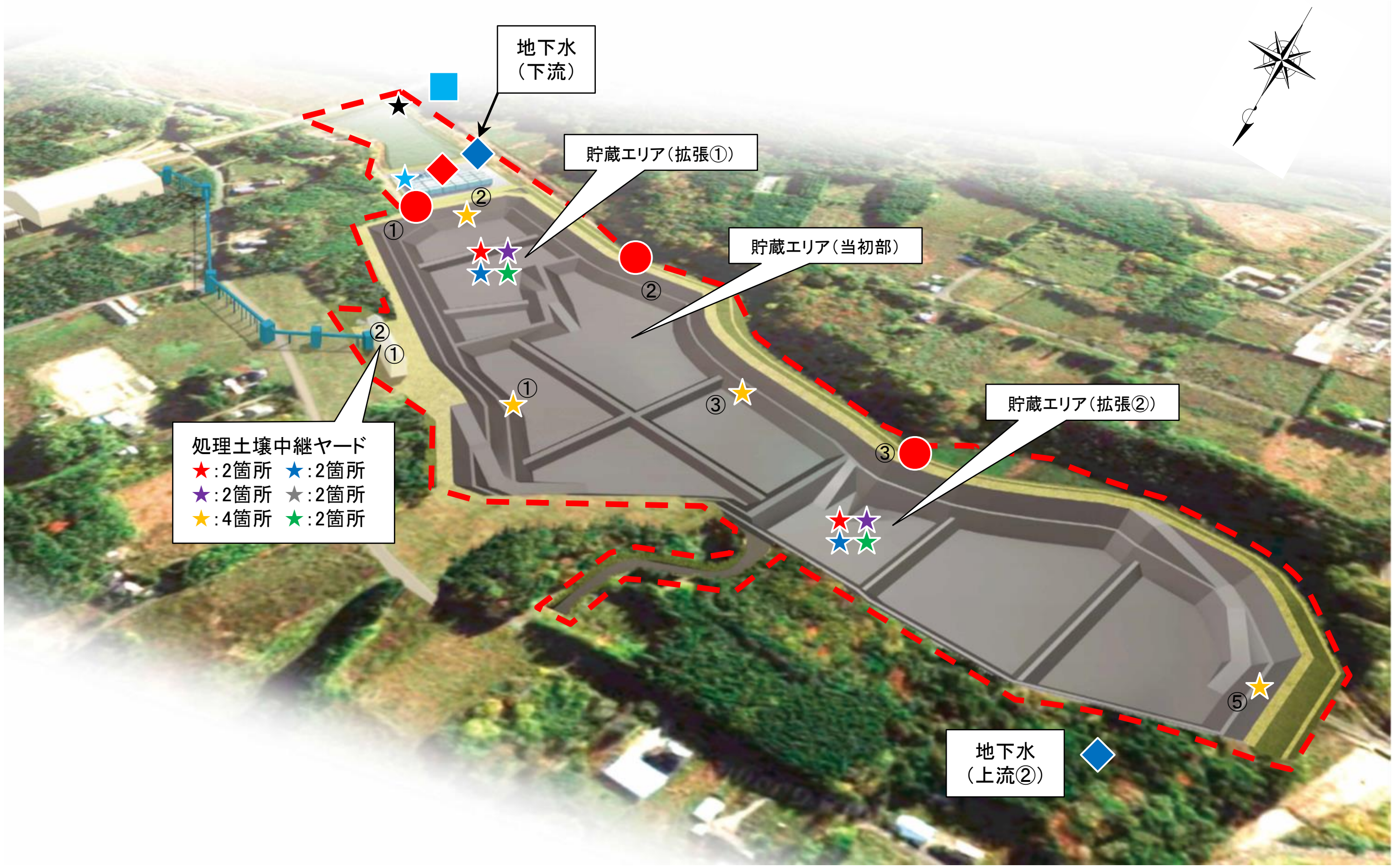
放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			2022/7/21 ～2023/1/26 表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵施設境界		境界①	ND
		境界②	ND
		境界③	ND
		境界④	ND
フィルタープレステントⅠ	床	Ⅰ-①	ND
	壁	Ⅰ-①	ND
		Ⅰ-②	ND
		Ⅰ-③	ND
		Ⅰ-④	ND
	設備	フィルタープレスⅠ	ND
フィルタープレステントⅡ	床	①	ND
	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	フィルタープレスⅡ	ND
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	ベルトコンベア出口	ND
	重機	バックホウ①	ND
		バックホウ②	ND
		ホイールローダー	ND
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	ベルトコンベア出口	ND
貯蔵エリア（Ⅰ区画）	重機	バックホウⅠ-①	ND
		バックホウⅠ-②	ND
		ブルドーザーⅠ-①	ND
		ローラーⅠ-①	ND
		スクレープドーザーⅠ-①	ND
		キャリアダンプⅠ-①	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

土壌貯蔵施設（大熊③工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



【 凡例 】

◆ ： 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
● ： 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
◆ ： 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
★ ： 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
■ ： 放流先河川の放射能濃度
★ ： 粉じん濃度
★ ： 空間線量率（作業環境）
★ ： 空気中の放射能濃度
★ ： 表面汚染密度（床）
★ ： 表面汚染密度（貯蔵施設境界・壁）
★ ： 表面汚染密度（設備）
★ ： 表面汚染密度（重機）
--- ： 敷地境界線

☆ ：施設の位置

土壌貯蔵施設（大熊③工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	（稼働前）	17	13
上流②	2022/7/7 ～2023/1/12	（稼働後）※	15	21
下流	2018/9/25	（稼働前）	90	130
下流	2022/7/7 ～2023/1/12	（稼働後）※	170	43

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	（稼働前）	ND	ND
上流②	2022/7/7 ～2023/1/26	（稼働後）	ND	ND
下流	2018/9/25	（稼働前）	ND	ND
下流	2022/7/7 ～2023/1/26	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	（稼働前）	ND	ND
集排水設備①	2022/7/14 ～2023/1/10	（稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	（稼働前）	ND	ND
集排水設備②	2022/7/14 ～2023/1/10	（稼働後）	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	（稼働前）	ND	ND
集排水設備③	2022/7/14 ～2023/1/10	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	水素イオン濃度 (pH) 最小値	水素イオン濃度 (pH) 最大値	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/7/7 ～2023/1/12	7.5	8.0	2.0～3.0	18～52	ND～8

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/7 ～2023/1/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m^3)
2022/7/1 ～2023/1/31	784	0.0	0.0	ND	16432.3

濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	浮遊物質量 (SS)※ (mg/L)
2022/7/7 ～2023/1/25	16

SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18	（稼働前）	ND	1.2
2022/7/7 ～2023/1/12	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/8 ～2023/1/13 粉じん濃度※ (mg/m^3)
貯蔵エリア（拡張①）	0.4
貯蔵エリア（拡張②）	0.3
処理土壌中継ヤード①	0.8
処理土壌中継ヤード②	1.3

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/8 ～2023/1/13 空間線量率 (μSv/h) 最小値	最大値
貯蔵エリア（拡張①）	0.49	0.61
貯蔵エリア（拡張②）	0.78	0.90
処理土壌中継ヤード①	0.13	0.17
処理土壌中継ヤード②	0.16	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/8～2023/1/13 Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（拡張①）	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	ND	ND

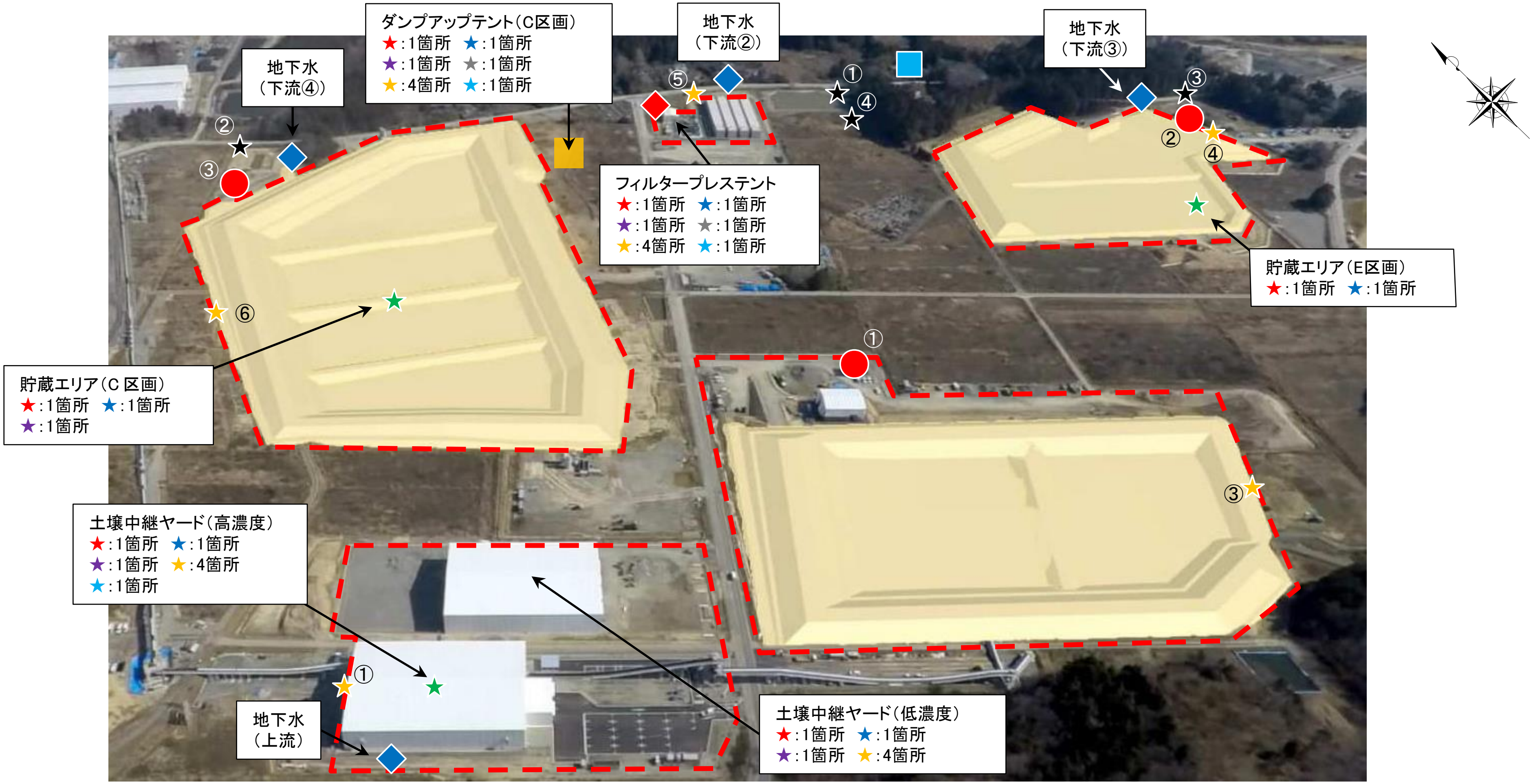
放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			2022/7/8 ～2023/1/13 表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵施設境界		①北	ND
		②東	ND
		③南	ND
		⑤西	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	ND
		②	ND
	壁	①北	ND
		②東	ND
		③南	ND
		④西	ND
	重機	ブルドーザー①	ND
		ブルドーザー②	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	ND
		濁水処理設備	ND
		脱水プラント	ND
貯蔵エリア（拡張①）	重機	ブルドーザー	ND
		バックホウ	ND
		タイヤローラー	ND
		振動ローラー	ND
貯蔵エリア（拡張②）	重機	ブルドーザー	ND
		バックホウ	ND
		タイヤローラー	ND
		振動ローラー	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



【 凡例 】

- ◆ ： 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ● ： 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆ ： 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★ ： 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ■ ： 放流先河川の放射能濃度
- ★ ： 粉じん濃度
- ★ ： 空間線量率（作業環境）
- ★ ： 空気中の放射能濃度
- ★ ： 表面汚染密度（床）
- ★ ： 表面汚染密度（貯蔵施設境界・壁）
- ★ ： 表面汚染密度（設備）
- ★ ： 表面汚染密度（重機）
- - - - ： 敷地境界線

☆ ：施設の位置

土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/12	（稼働前）	37	17
	2022/7/7 ～2023/1/5	（稼働後）※	37	17
下流②	2020/3/12	（稼働前）	57	12
	2022/7/7 ～2023/1/5	（稼働後）※	36	11
下流③	2020/3/12	（稼働前）	24	21
	2022/7/7 ～2023/1/5	（稼働後）※	120	16
下流④	2020/9/3	（稼働前）	110	13
	2022/7/7 ～2023/1/5	（稼働後）※	46	12

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26	（稼働後）	ND	ND
下流②	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26	（稼働後）	ND	ND
下流③	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26	（稼働後）	ND	ND
下流④	2020/9/3	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/3/24	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/21 ～2023/1/23	（稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/21 ～2023/1/23	（稼働後）	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/21 ～2023/1/23	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	水素イオン濃度 (pH) 最小値	水素イオン濃度 (pH) 最大値	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/7/7 ～2023/1/5	7.8	8.2	1.7～4.3	23～61	ND～1

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/7	ND	1.0
2022/7/14 ～2022/9/29	ND	ND
2022/10/6	ND	1.0
2022/10/13	ND	ND
2022/10/20	ND	1.7
2022/10/27	ND	ND
2022/11/3	ND	1.3
2022/11/10	ND	1.1
2022/11/17 ～2022/11/24	ND	ND
2022/12/1	ND	1.0
2022/12/8 ～2022/12/26	ND	ND
2023/1/5	ND	1.2
2023/1/12 ～2023/1/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m^3)
2022/7/1 ～2023/1/31	1145	0.0	4.4	ND	32932

濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池①	2022/7/7 ～2023/1/5	4
沈砂池②	2022/7/7 ～2023/1/5	2
沈砂池③	2022/7/7 ～2023/1/5	8
沈砂池④	2022/7/7 ～2023/1/5	4

SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
2022/7/7 ～2022/9/1	（稼働後）	ND	ND
2022/10/6	（稼働後）	ND	1.3
2022/11/3 ～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/8 ～2023/1/6 粉じん濃度※ (mg/m^3)
フィルタープレステント	0.3
ダンプアップテント（C区画）	0.9
土壌中継ヤード（低濃度）	0.3
土壌中継ヤード（高濃度）	1.2
貯蔵エリア（C区画）	0.3

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/20 ～2023/1/26 空間線量率 (μSv/h) 最小値	最大値
フィルタープレステント	0.25	0.41
ダンプアップテント（C区画）	0.34	0.62
土壌中継ヤード（低濃度）	0.20	0.26
土壌中継ヤード（高濃度）	0.51	0.98
貯蔵エリア（C区画）	1.54	3.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/20～2023/1/26 Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
フィルタープレステント	ND	ND
ダンプアップテント（C区画）	ND	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	ND	ND

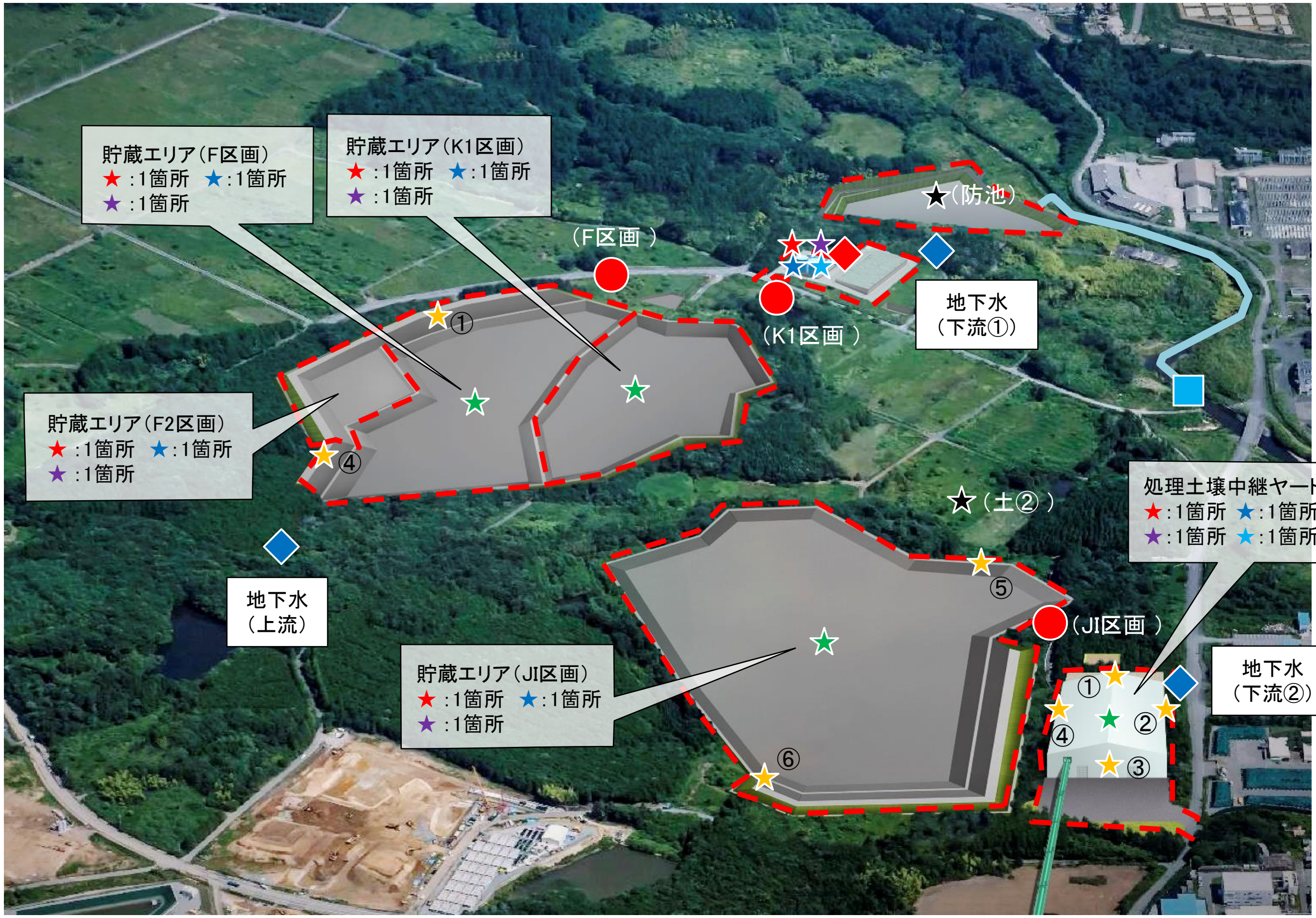
放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			2022/7/20 ～2023/1/26 表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵施設境界		境界①	ND
		境界③	ND
		境界④	ND
		境界⑤	ND
		境界⑥	ND
フィルタープレステント	床	①	ND
	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	フィルタープレス	ND
ダンプアップテント（C区画）	床	①	ND
	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	ベルコトンベア	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	壁	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	ベルトコンベア出口	ND
	重機	バックホウ①	ND
貯蔵エリア（C区画）	重機	バックホウC①	ND
		バックホウC②	ND
		ブルドーザーC①	ND
		ブルドーザーC②	ND
		スクレープドーザーC①	ND
		キャリアダンプC①	ND
		ローラーC①	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



☆：施設の位置

【 凡例 】

- ◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ●：地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆：浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★：沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ■：放流先河川の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（貯蔵施設境界）
- ★：表面汚染密度（設備）
- ★：表面汚染密度（重機）
- - - -：敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18	(稼働前)	21	11
上流	2022/7/14 ～2023/1/12	(稼働後) ※	11	12
下流①	2019/4/18	(稼働前)	33	14
下流①	2022/7/14 ～2023/1/12	(稼働後) ※	53	18
下流②	2020/7/31	(稼働前)	29	21
下流②	2022/7/14 ～2023/1/12	(稼働後) ※	39	20

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
上流	2022/7/7 ～2023/1/26	(稼働後)	ND	ND
下流①	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
下流①	2022/7/7 ～2023/1/26	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/8/6	(稼働前)	ND	ND
下流②	2022/7/7 ～2023/1/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア (F区画)	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
貯蔵エリア (F区画)	2022/7/21 ～2023/1/17	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28	(稼働前)	ND	ND
貯蔵エリア (K1区画)	2022/7/21 ～2023/1/17	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18	(稼働前)	ND	ND
貯蔵エリア (J1区画)	2022/7/21 ～2023/1/17	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	水素イオン濃度 (pH) 最小値	水素イオン濃度 (pH) 最大値	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/7/21 ～2023/1/12	7.6	7.9	1～2	33～70	2～13

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/7 ～2023/1/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m^3)
2022/7/5 ～2023/1/31	912	0.0	4.0	ND	52593.8

濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池（土②）	2022/7/14 ～2023/1/12	33
沈砂池（防池）	2022/7/14 ～2023/1/12	14

SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※ 期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22	(稼働前) ※	ND	ND
2022/7/14	(稼働後)	ND	1.3
2022/8/3	(稼働後)	ND	1.8
2022/9/16	(稼働後)	ND	1.4
2022/10/11 ～2023/1/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1
※放流水の流路変更により2021年1月に観測地点を変更した。

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/13 ～2023/1/12 粉じん濃度※ (mg/m^3)
貯蔵エリア（F区画）	1.7
貯蔵エリア（F2区画）	1.1
貯蔵エリア（K1区画）	3.3
貯蔵エリア（J1区画）	0.4
浸出水処理施設	0.4
処理土壌中継ヤード	4.5

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/13 ～2023/1/23 空間線量率 (μSv/h) 最小値	最大値
貯蔵エリア（F区画）	0.30	0.32
貯蔵エリア（F2区画）	0.35	0.80
貯蔵エリア（K1区画）	0.55	0.61
貯蔵エリア（J1区画）	0.65	0.73
浸出水処理施設	0.28	0.32
処理土壌中継ヤード	0.38	0.48

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/13～2023/1/12 Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
貯蔵エリア（F区画）	ND	ND
貯蔵エリア（F2区画）	ND	ND
貯蔵エリア（K1区画）	ND	ND
貯蔵エリア（J1区画）	ND	ND
浸出水処理施設	ND	ND
処理土壌中継ヤード	ND	ND

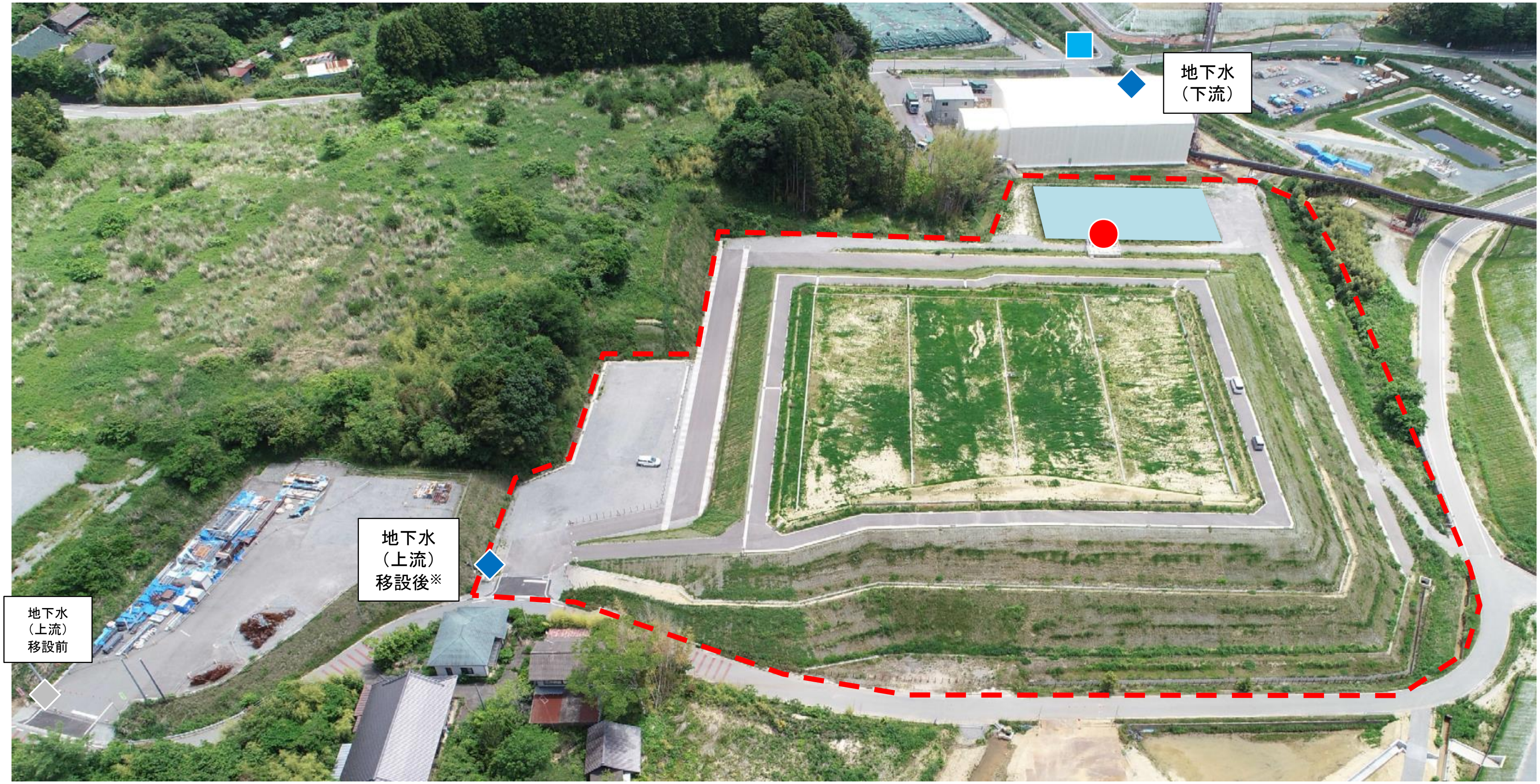
放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★貯蔵施設境界、★設備、★重機）

測定地点			2022/7/13 ～2023/1/23 表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵施設境界		境界①	ND
貯蔵施設境界		境界④	ND
貯蔵施設境界		境界⑤	ND
貯蔵施設境界		境界⑥	ND
浸出水処理施設	設備	濁水処理装置	ND
処理土壌中継ヤード	境界	境界①	ND
処理土壌中継ヤード	境界	境界②	ND
処理土壌中継ヤード	境界	境界③	ND
処理土壌中継ヤード	境界	境界④	ND
処理土壌中継ヤード	設備	集じん機	ND
処理土壌中継ヤード	重機	バックホウA	ND
貯蔵エリア（F区画）	重機	バックホウA-①	ND
貯蔵エリア（F区画）	重機	バックホウA-②	ND
貯蔵エリア（F区画）	重機	ブルドーザーA-②	ND
貯蔵エリア（KI区画）	重機	バックホウB-①	ND
貯蔵エリア（KI区画）	重機	ブルドーザーB	ND
貯蔵エリア（JI区画）	重機	バックホウC-①	ND
貯蔵エリア（JI区画）	重機	ローラーC	ND
貯蔵エリア（JI区画）	重機	ブルドーザーC	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

土壌貯蔵施設（双葉①工区東側）のモニタリング測定地点（月次測定）<貯蔵中>



☆ :施設の位置

【 凡例 】

◆ ： 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度

● ： 地下水（集排水設備）中の放射能濃度

■ ： 放流先河川の放射能濃度

◆ ：（参考）過去の測定地点

--- ： 敷地境界線

※敷地境界の変更により上流井戸を移設し、2021年4月から測定を開始した。

土壌貯蔵施設（双葉①工区東側）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 / 測定日		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2021/4/7	（井戸移設後）	91	44
上流	2022/7/7 ～2023/1/10	（貯蔵中）※	65	63
下流	2017/11/23	（稼働前）	17	9.4
下流	2022/7/7 ～2023/1/10	（貯蔵中）※	20	10

※期間中の最大値を示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定項目 / 測定日		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2017/12/7	（稼働前）	ND	ND
2022/7/7 ～2023/1/10	（貯蔵中）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目 / 測定日		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2021/4/7	（井戸移設後）	ND	ND
上流	2022/7/7 ～2023/1/10	（貯蔵中）	ND	ND
下流	2017/11/23	（稼働前）	ND	ND
下流	2022/7/7 ～2023/1/10	（貯蔵中）	ND	ND

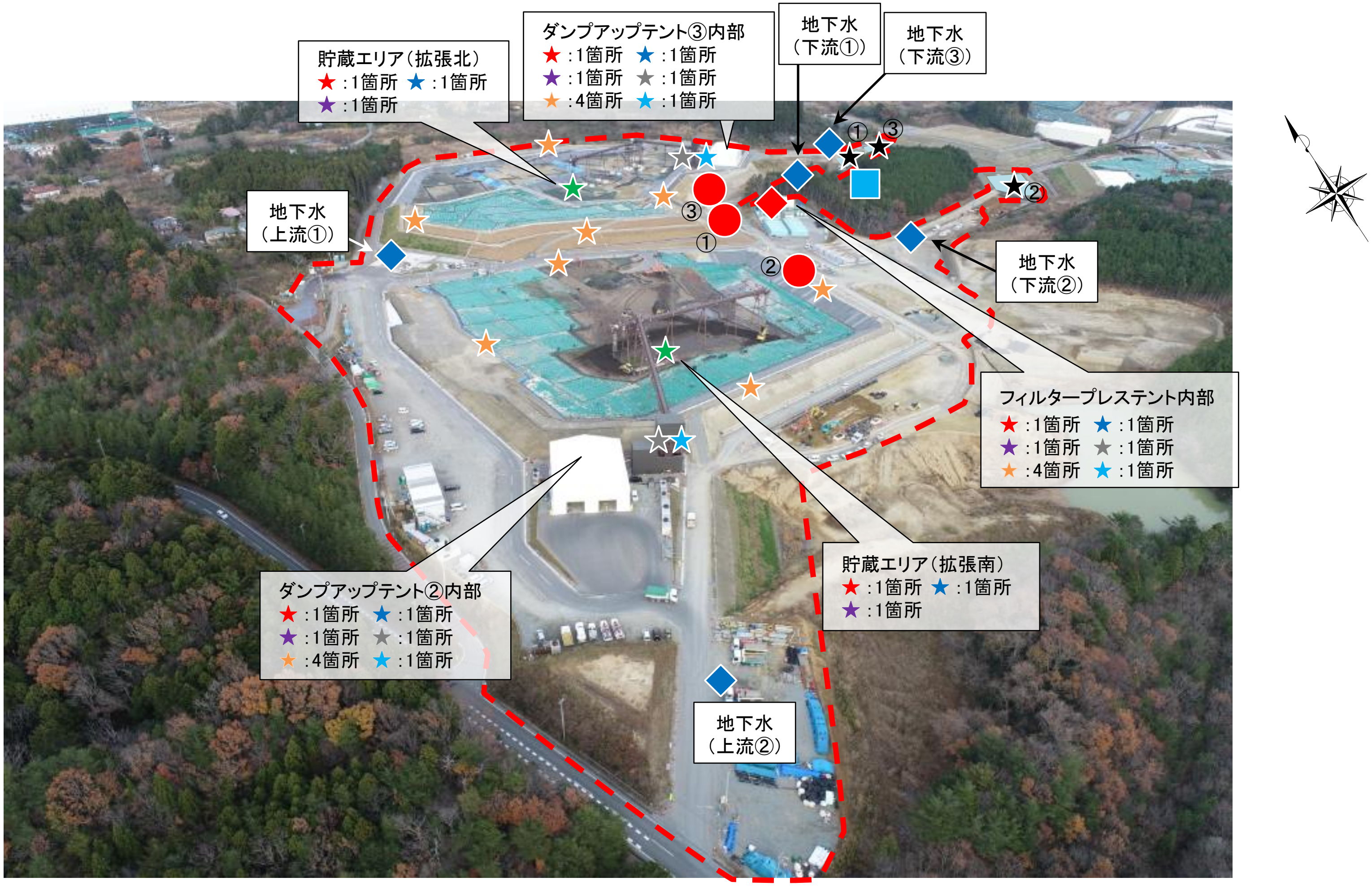
放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 / 測定日		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2017/11/2	（稼働前）	ND	ND
2022/7/7	（貯蔵中）	ND	1.1
2022/8/2 ～2022/11/8	（貯蔵中）	ND	ND
2022/12/6	（貯蔵中）	ND	1.0
2023/1/10	（貯蔵中）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）のモニタリング測定地点（月次測定等）



☆：施設の位置

【 凡例 】

- ◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ●：地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆：浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★：沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ■：放流先河川の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（床、ベルトコンベア直下）
- ★：表面汚染密度（貯蔵エリア境界・壁）
- ★：表面汚染密度（設備、ベルトコンベア）
- ★：表面汚染密度（重機）
- ---：敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日＼測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	（稼働前）	100	6.8
	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）※	98	32
上流②	2020/3/25	（稼働前）	19	13
	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）※	52	110
下流①	2018/9/10	（稼働前）	19	11
	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）※	16	13
下流②	2020/3/25	（稼働前）	83	9.6
	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）※	17	8.7
下流③	2021/10/27	（稼働前）	34	7.2
	2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）※	42	10

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流①	2018/9/10	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/6 ～2023/1/25	（稼働後）	ND	ND
上流②	2020/3/25	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/6 ～2023/1/25	（稼働後）	ND	ND
下流①	2018/9/10	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/6 ～2023/1/25	（稼働後）	ND	ND
下流②	2020/3/25	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/6 ～2023/1/25	（稼働後）	ND	ND
下流③	2021/11/2	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/6 ～2023/1/25	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/12	（稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2020/3/31	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/12	（稼働後）	ND	ND
集排水設備③	2022/1/11	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/12	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日＼測定項目	水素イオン濃度 (pH) 最小値	水素イオン濃度 (pH) 最大値	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/7/6 ～2023/1/11	7.2	7.8	1.7～17	31～49	ND～4

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/6 ～2022/7/20	ND	ND
2022/7/28	ND	1.3
2022/8/3	ND	1.1
2022/8/10	ND	1.2
2022/8/18	ND	1.1
2022/8/24 ～2022/9/28	ND	ND
2022/10/5	ND	1.2
2022/10/12 ～2023/1/25	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m^3)
2022/7/2 ～2023/1/25	389	0.1	0.9	ND	14052

濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日＼測定項目	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
沈砂池①	2022/7/6 ～2023/1/11	16
沈砂池②	2022/7/6 ～2023/1/11	4
沈砂池③	2022/7/6 ～2023/1/11	7

SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	（稼働前）	ND	ND
2022/7/6 ～2023/1/11	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/7 ～2023/1/12 粉じん濃度※ (mg/m^3)
ダンプアップテント②	0.6
ダンプアップテント③	0.8
フィルタープレステント	ND
貯蔵エリア（拡張南）	ND
貯蔵エリア（拡張北）	ND

定量下限値：$0.1mg/m^3$、高濃度粉じんの下限値：$10mg/m^3$
NDとは、定量下限値未満であることを示す。
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/7 ～2023/1/12 空間線量率 (μSv/h) 最小値	最大値
ダンプアップテント②	0.15	0.17
ダンプアップテント③	0.13	0.16
フィルタープレステント	0.15	0.21
貯蔵エリア（拡張南）	0.87	1.64
貯蔵エリア（拡張北）	0.74	1.98

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/7～2023/1/12 Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
ダンプアップテント②	ND	ND
ダンプアップテント③	ND	ND
フィルタープレステント	ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	ND	ND
貯蔵エリア（拡張北）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：$3.0\times10^{-7}Bq/cm^3$、セシウム137：$3.0\times10^{-7}Bq/cm^3$
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／$3\times10^{-3}\leqq1$

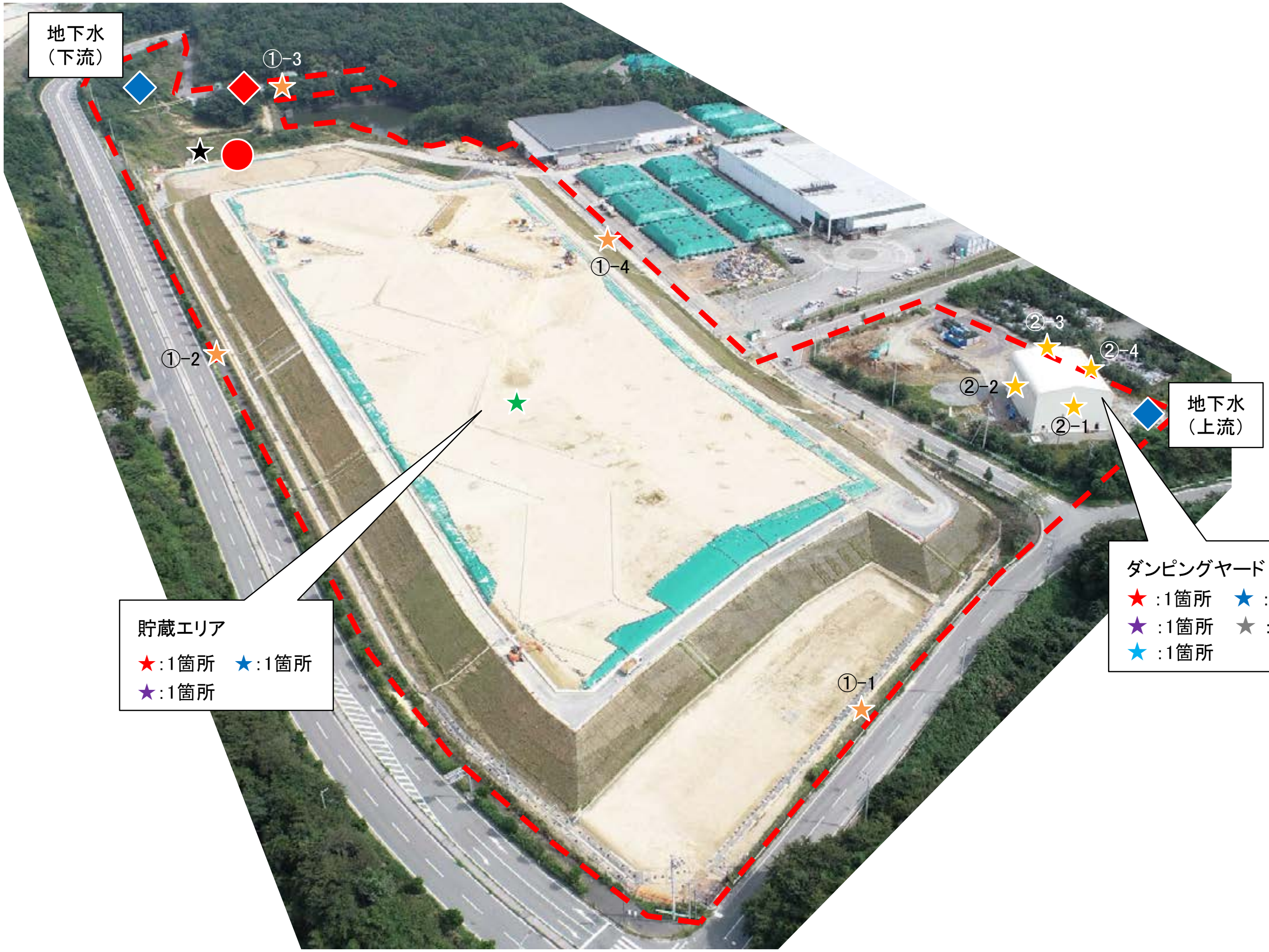
表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		2022/7/16 ～2023/1/21 表面汚染密度 (Bq/cm^2)
ダンプアップテント②	床	ND
	東側（壁）	ND
	西側（壁）	ND
	南側（壁）	ND
	北側（壁）	ND
	設備	ND
ダンプアップテント③	床	ND
	東側（壁）	ND
	西側（壁）	ND
	南側（壁）	ND
	北側（壁）	ND
	設備	ND
フィルタープレステント	床	ND
	東側（壁）	ND
	西側（壁）	ND
	南側（壁）	ND
	北側（壁）	ND
	設備	ND
貯蔵エリア（拡張南）	床（ベルトコンベア直下）	ND
	境界（東側）	ND
	境界（西側）	ND
	境界（南側）	ND
	境界（北側）	ND
	設備（ベルトコンベア）	ND
	重機	ND
貯蔵エリア（拡張北）	床（ベルトコンベア直下）	ND
	境界（東側）	ND
	境界（西側）	ND
	境界（南側）	ND
	境界（北側）	ND
	設備①（ベルトコンベア）	ND
	設備②（ベルトコンベア）	ND
	設備③（ベルトコンベア）	ND
	重機①	ND
	重機②	ND

表面汚染密度検出下限値：$0.76Bq/cm^2$
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：$40Bq/cm^2$

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）①

（P.61参照）■

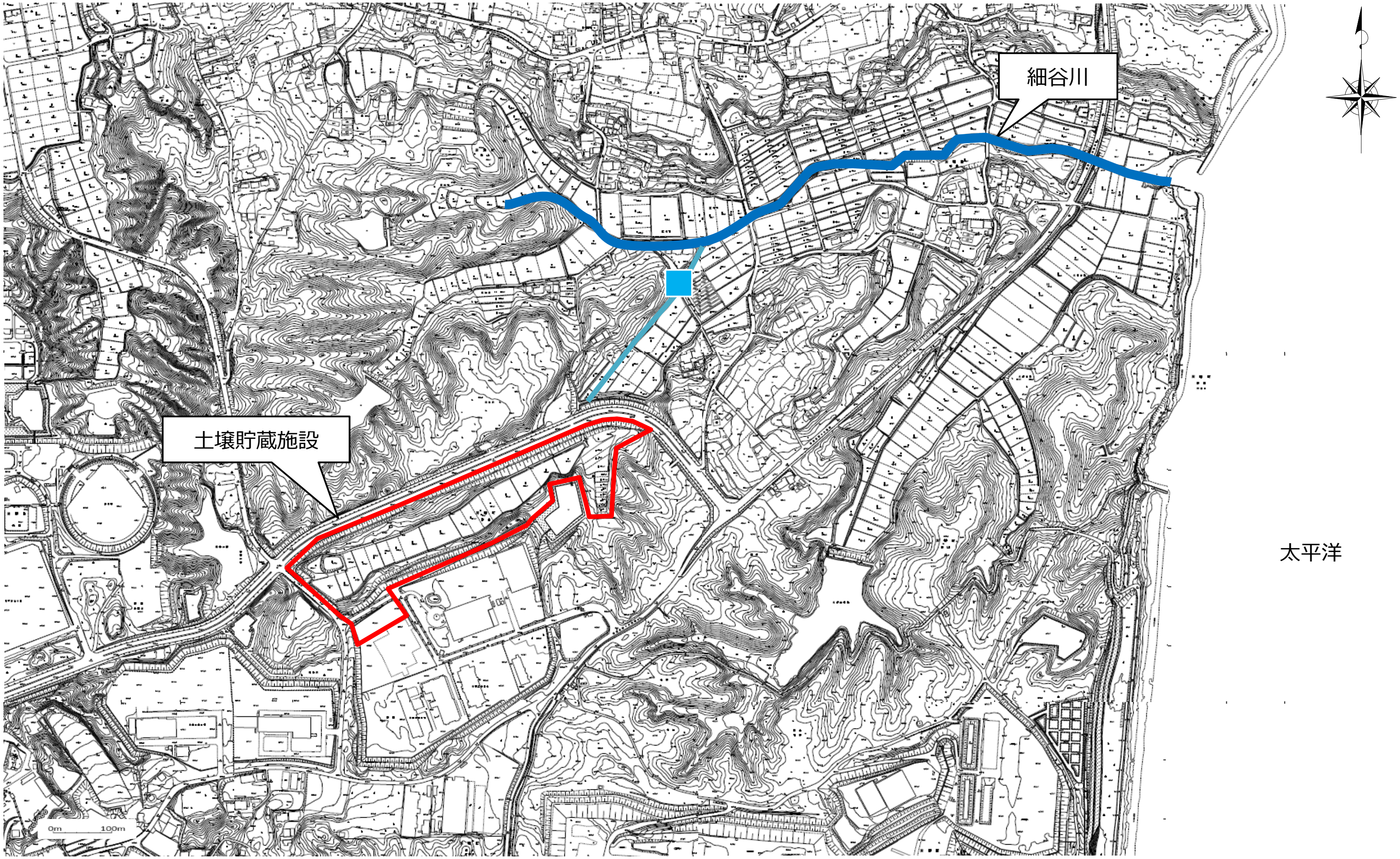


☆：施設の位置

【 凡例 】

- ◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ●：地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆：浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★：沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ■：放流先河川の放射能濃度
- ★：粉じん濃度
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ★：表面汚染密度（貯蔵施設境界・壁）
- ★：表面汚染密度（設備）
- ★：表面汚染密度（重機）
- - - -：敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）②



【 凡例 】
■ :河川水観測地点

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日＼測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/5/8	（稼働前）	61	8.0
	2022/7/12 ～2023/1/5	（稼働後）※	99	11
下流	2019/5/8	（稼働前）	18	10
	2022/7/12 ～2023/1/5	（稼働後）※	22	10

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/5/8	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26	（稼働後）	ND	ND
下流	2019/5/8	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/26	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定日＼測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/5/21	（稼働前）	ND	ND
2022/7/12 ～2023/1/25	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日＼測定項目	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	最小値	最大値			
2022/7/12 ～2023/1/5	7.1	7.7	ND～4	40～67	1～17

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L
生物化学的酸素要求量（BOD）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日＼測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/7/7 ～2023/1/26	ND	ND

放射濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m^3)
		最小値	最大値		
2022/7/1 ～2023/1/24	205	0.0	0.0	ND	5485

濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日＼測定項目	浮遊物質量 (SS) ※ (mg/L)
2022/7/12 ～2023/1/5	12

SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/4/24	（稼働前）	ND	ND
2022/7/12 ～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/12 ～2023/1/5 粉じん濃度※ (mg/m^3)
ダンピングヤード	0.2
貯蔵エリア	0.2

定量下限値：0.1mg/m^3、高濃度粉じんの下限値：10mg/m^3
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/12 ～2023/1/5 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
ダンピングヤード	0.26	0.42
貯蔵エリア	0.23	0.34

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/12～2023/1/5	
	Cs-134 (Bq/cm^3)	Cs-137 (Bq/cm^3)
ダンピングヤード	ND	ND
貯蔵エリア	ND	ND

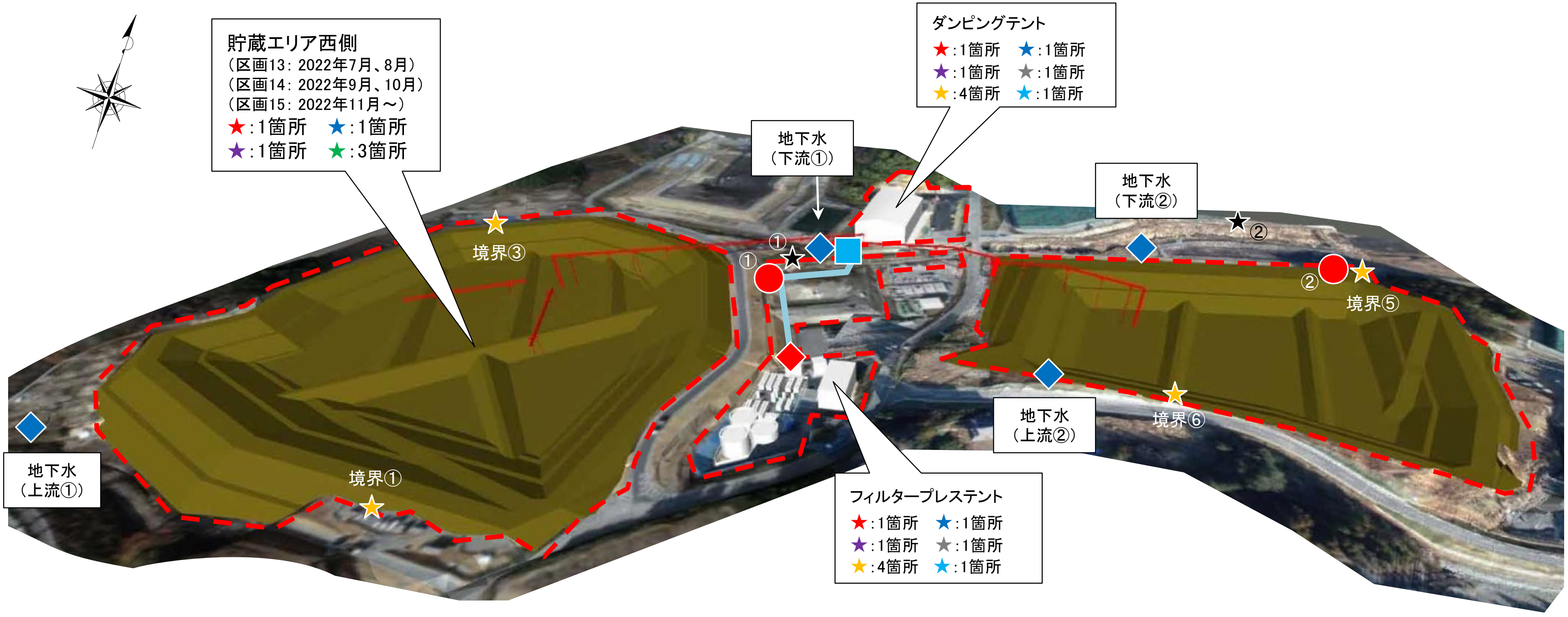
放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm^3、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			2022/7/12 ～2023/1/5 表面汚染密度 (Bq/cm^2)
貯蔵施設境界		①-1	ND
		①-2	ND
		①-3	ND
		①-4	ND
ダンピングヤード	床		ND
	壁	②-1	ND
		②-2	ND
		②-3	ND
		②-4	ND
	設備	トラックホッパー	ND
貯蔵エリア	重機	バックホウ	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



☆ ：施設の位置

【 凡例 】

- ◆ ： 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ● ： 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ◆ ： 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★ ： 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ■ ： 放流先河川の放射能濃度
- ★ ： 粉じん濃度
- ★ ： 空間線量率（作業環境）
- ★ ： 空気中の放射能濃度
- ★ ： 表面汚染密度（床）
- ★ ： 表面汚染密度（貯蔵エリア境界・壁）
- ★ ： 表面汚染密度（設備）
- ★ ： 表面汚染密度（重機）
- ---- ： 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日＼測定項目		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流①	2019/12/24	（稼働前）	18	8.1
	2022/7/11 ～2023/1/11	（稼働後）※	14	5.6
上流②	2021/12/18	（稼働前）	20	14
	2022/7/11 ～2023/1/11	（稼働後）※	26	17
下流①	2019/12/24	（稼働前）	22	7.8
	2022/7/11 ～2023/1/11	（稼働後）※	23	9.2
下流②	2021/12/16	（稼働前）	49	52
	2022/7/11 ～2023/1/11	（稼働後）※	54	68

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流①	2019/12/24	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4 ～2023/1/31	（稼働後）	ND	ND
上流②	2021/12/21	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4 ～2023/1/31	（稼働後）	ND	ND
下流①	2019/12/24	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4 ～2023/1/31	（稼働後）	ND	ND
下流②	2021/12/16	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/4 ～2023/1/31	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
集排水設備①	2019/12/20	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/13 ～2023/1/12	（稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2021/12/16	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/13 ～2023/1/12	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日＼測定項目	水素イオン濃度（pH） 最小値	水素イオン濃度（pH） 最大値	生物化学的酸素要求量（BOD）（mg/L）	化学的酸素要求量（COD）（mg/L）	浮遊物質量（SS）（mg/L）
2022/7/11 ～2023/1/18	7.6	7.9	1.8～10	32～90	1～25

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/4	ND	2.5
2022/7/12	ND	1.2
2022/7/18	ND	1.9
2022/7/25	ND	1.9
2022/8/1	ND	2.1
2022/8/9	ND	2.4
2022/8/18	ND	1.6
2022/8/22	ND	2.2
2022/8/29	ND	ND
2022/9/5	ND	2.6
2022/9/12	ND	1.3
2022/9/20	ND	2.0
2022/9/27	ND	1.0
2022/10/3	ND	1.2
2022/10/10	ND	1.4
2022/10/17	ND	2.0
2022/10/24	ND	1.5
2022/10/31	ND	1.9
2022/11/7	ND	2.3
2022/11/15	ND	2.2
2022/11/21	ND	2.3
2022/11/28	ND	2.2
2022/12/5	ND	1.6
2022/12/12	ND	1.6
2022/12/19	ND	2.5
2022/12/26	ND	2.2
2023/1/4	ND	2.1
2023/1/10	ND	2.3
2023/1/16	ND	1.9
2023/1/23	ND	2.1
2023/1/31	ND	2.2

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム（Bq/L）	放流量（m³）
2022/7/4 ～2023/1/31	911	0.0	2.1	ND	21947

濁度管理値：5以下
放射性セシウム管理値：ND
NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日＼測定項目	浮遊物質量（SS）※（mg/L）
沈砂池①	2022/7/11 ～2023/1/11	21
沈砂池②	2022/7/11 ～2023/1/11	4

SS基準：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2019/12/17	（稼働前）	ND	ND
2022/7/11 ～2023/1/11	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/11 ～2023/1/13 粉じん濃度※（mg/m³）
ダンピングテント	0.3
フィルタープレステント	0.1
貯蔵エリア西側	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/25 ～2023/1/23 空間線量率（μSv/h） 最小値	最大値
ダンピングテント	0.17	0.22
フィルタープレステント	0.26	1.30
貯蔵エリア西側	1.45	2.03

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/11～2023/1/13 Cs-134（Bq/cm³）	2022/7/11～2023/1/13 Cs-137（Bq/cm³）
ダンピングテント	ND	ND
フィルタープレステント	ND	ND
貯蔵エリア西側	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm³、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm³
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}＋セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

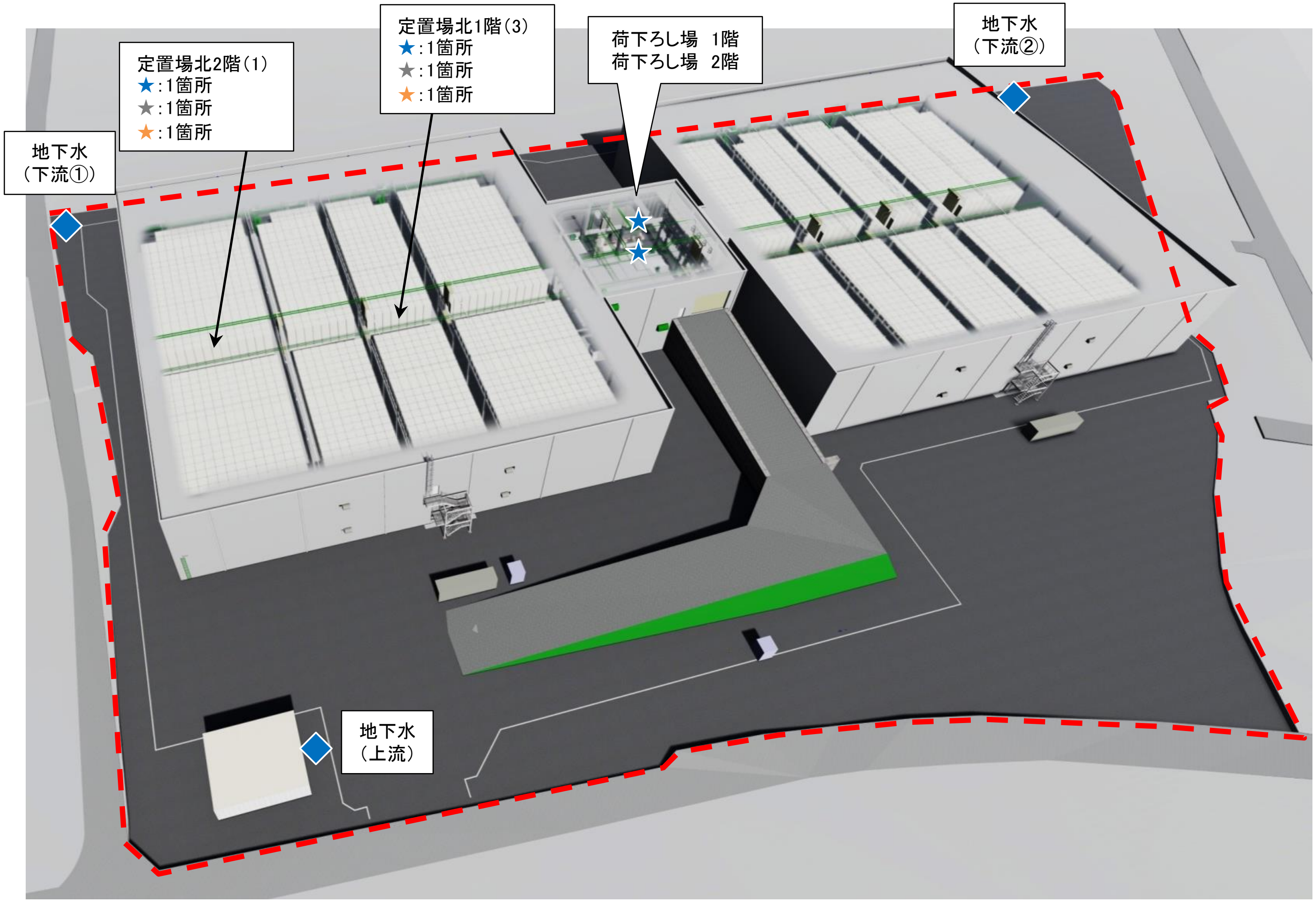
表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

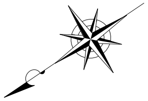
測定地点			2022/7/25 ～2023/1/23 表面汚染密度（Bq/cm²）
貯蔵エリア境界		境界①	ND
		境界③	ND
		境界⑤	ND
		境界⑥	ND
ダンピングテント	床		ND
	壁	北側	ND
		東側	ND
		南側	ND
		西側	ND
	設備	ベルトコンベア	ND
フィルタープレステント	床		ND
	壁	北側	ND
		東側	ND
		南側	ND
		西側	ND
	設備	フィルタープレス	ND
貯蔵エリア西側	重機	バックホウ	ND
		ブルドーザー	ND
		振動ローラー	ND

表面汚染密度検出下限値：0.39Bq/cm²
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm²

廃棄物貯蔵施設のモニタリング結果（月次測定）

廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）のモニタリング測定地点（月次測定）





★ ：施設の位置

【 凡例 】

◆ ： 地下水中の放射能濃度等　★ ： 空間線量率（作業環境）　★ ： 表面汚染密度（床）　★ ： 表面汚染密度（壁）

--- ： 敷地境界線

廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目／測定日		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2020/3/31	（稼働前）	30	ND
	2022/7/1～2023/1/5	（稼働後）※	17	9.7
下流①	2020/3/31	（稼働前）	28	ND
	2022/7/1～2023/1/5	（稼働後）※	18	9.2
下流②	2020/3/31	（稼働前）	15	ND
	2022/7/1～2023/1/5	（稼働後）※	19	11

塩化物イオン濃度報告下限値：（稼働前）100mg/L 、（稼働後）0.1mg/L
NDとは、塩化物イオン濃度が報告下限値未満であることを示す。
※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目／測定日		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/1～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND
下流①	2020/3/9	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/1～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND
下流②	2020/3/9	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/1～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

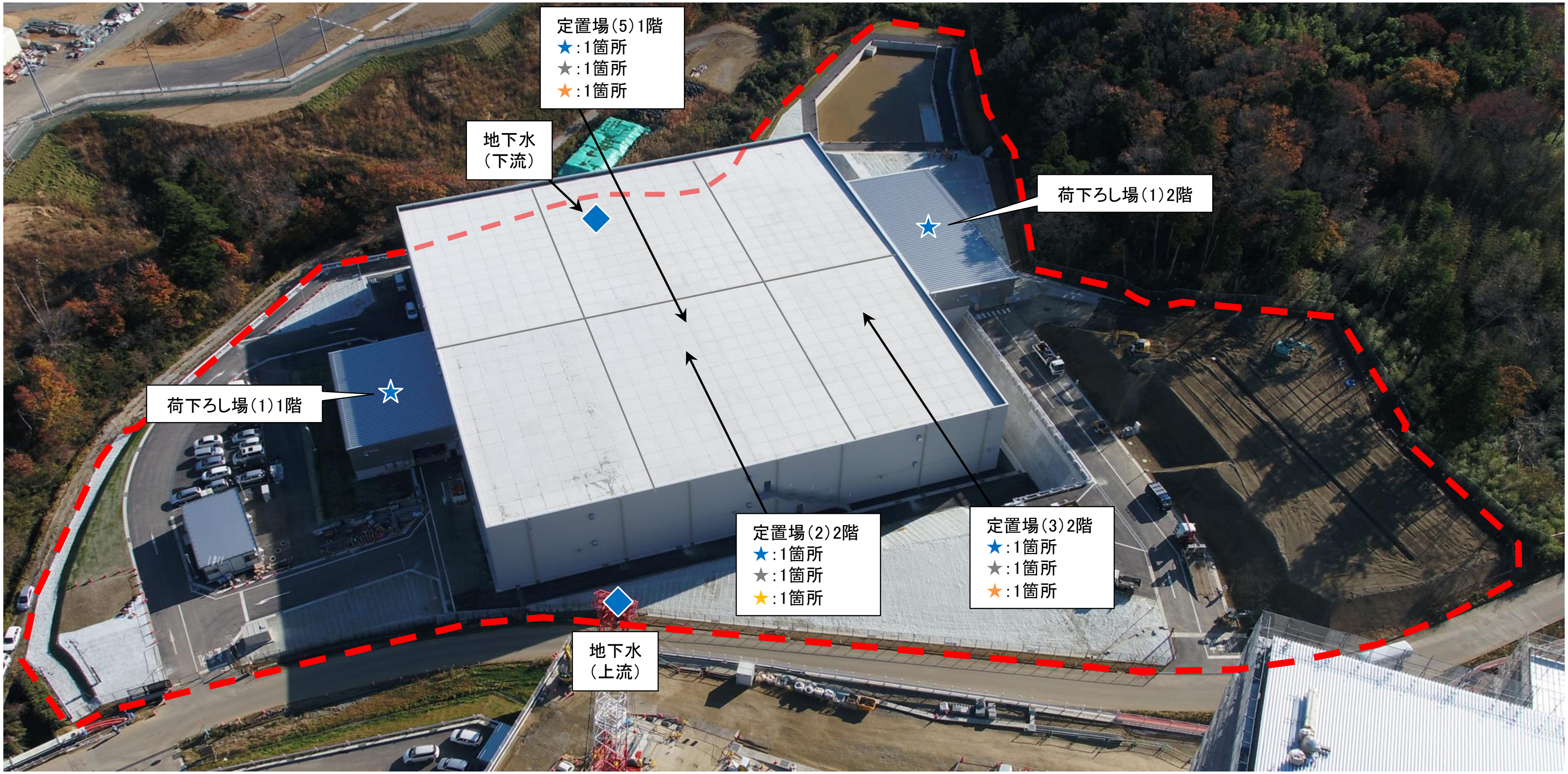
測定地点	2022/7/29～2023/1/27 空間線量率（μSv/h） 最小値	最大値
定置場北1階（3）	2.28	5.35
荷下ろし場　1階	0.08	0.08
定置場北2階（1）	3.73	10.5
荷下ろし場　2階	0.06	0.08

表面汚染密度（★床、★壁）

測定地点		2022/7/29～2023/1/27 表面汚染密度（Bq/cm^2）
床	定置場北1階（3）	ND
	定置場北2階（1）	ND
壁	定置場北1階（3）	ND
	定置場北2階（1）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.60Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

廃棄物貯蔵施設（双葉1工区）のモニタリング測定地点（月次測定）



★ :施設の位置

【 凡例 】

◆ : 地下水中の放射能濃度等　★ : 空間線量率（作業環境）　★ : 表面汚染密度（床）　★ : 表面汚染密度（壁）

--- : 敷地境界線

廃棄物貯蔵施設（双葉1工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目 / 測定日		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2020/3/2		16	7.3
	2022/7/1 ～2023/1/5	（稼働後）※	16	9.4
下流	2020/3/2	（稼働前）	21	12
	2022/7/1 ～2023/1/5	（稼働後）※	25	6.8

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目 / 測定日		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2020/3/2	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/1 ～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND
下流	2020/3/2	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/1 ～2023/1/5	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2022/7/29 ～2023/1/27 空間線量率（μSv/h） 最小値	最大値
定置場（5）1階	0.75	8.11
荷下ろし場（1）1階	0.14	0.16
定置場（2）2階	2.82	2.82
定置場（3）2階	0.16	2.28
荷下ろし場（1）2階	0.14	0.15

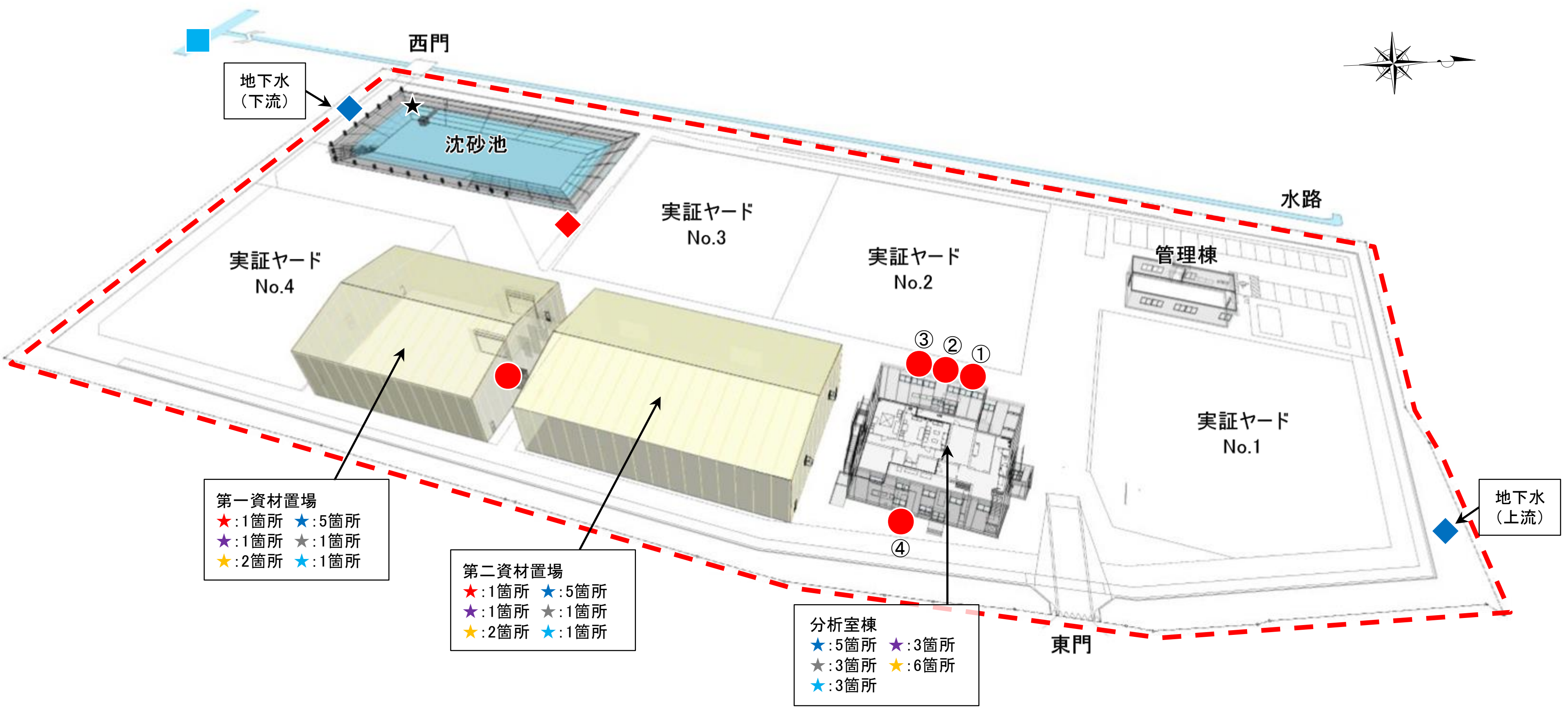
表面汚染密度（★床、★壁）

測定地点		2022/7/22 ～2023/1/20 表面汚染密度（Bq/cm^2）
床	定置場（5）1階	ND
	定置場（2）2階	ND
	定置場（3）2階	ND
壁	定置場（5）1階	ND
	定置場（2）2階	ND
	定置場（3）2階	ND

表面汚染密度検出下限値：0.60Bq/cm^2
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm^2

技術実証フィールドのモニタリング結果（月次測定）

技術実証フィールドのモニタリング測定地点（月次測定）



☆ :施設の位置

【 凡例 】

- ◆ ： 地下水中の放射能濃度等
- ★ ： 沈砂池からの放流水の浮遊物質量、放射能濃度
- ★ ： 空間線量率（作業環境）
- ★ ： 表面汚染密度（壁）
- ● ： 排気中の放射能濃度
- ■ ： 放流先河川の放射能濃度
- ★ ： 空気中の放射能濃度
- ★ ： 表面汚染密度（設備）
- ◆ ： 実証試験排水の放射能濃度等
- ★ ： 粉じん濃度
- ★ ： 表面汚染密度（床）
- --- ： 敷地境界線

技術実証フィールドのモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日＼測定項目		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2019/9/6	（稼働前）	27	8.0
上流	2022/7/7 ～2023/1/10	（稼働後）※	25	9.2
下流	2019/9/6	（稼働前）	14	8.0
下流	2022/7/7 ～2023/1/10	（稼働後）※	53	7.2

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2019/9/6	（稼働前）	ND	ND
上流	2022/7/7 ～2023/1/10	（稼働後）	ND	ND
下流	2019/9/6	（稼働前）	ND	ND
下流	2022/7/7 ～2023/1/10	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	2022/7/7～2023/1/6 Cs-134（Bq/m³N）	Cs-137（Bq/m³N）
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND
	②固体試料第一前処理室 ※	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND
	④放射能濃度測定室前室	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
※除じん装置の不具合により、2022年7,8月は測定なし。なお、当該期間中に同室の使用なし。

◆実証試験排水の環境項目

測定日＼測定項目	水素イオン濃度（pH）最小値	最大値	生物化学的酸素要求量（BOD）（mg/L）	化学的酸素要求量（COD）（mg/L）	浮遊物質量（SS）（mg/L）
2022/7/1 ～2023/1/11	8.0	8.5	ND～1.7	9.3～45	ND～2.8

pH管理値：5.8～8.6，BOD管理値：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS管理値：60mg/L
生物化学的酸素要求量（BOD）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム（Bq/L）	放流量（m³）
2022/7/1 ～2023/1/20	8	<0.1	4.5	ND	55.8

濁度管理値：5以下
放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日＼測定項目	浮遊物質量（SS）※（mg/L）
2022/7/7 ～2023/1/10	26

SS管理値：60mg/L
浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L
※期間中の最大値を示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日＼測定項目	Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2022/7/7 ～2023/1/10	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日＼測定項目		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
2019/9/27	（稼働前）	ND	1.2
2022/7/7	（稼働後）	ND	ND
2022/8/4	（稼働後）	ND	2.3
2022/9/8	（稼働後）	ND	1.7
2022/10/5 ～2023/1/10	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/6 ～2023/1/6 粉じん濃度※（mg/m³）
第一資材置場	0.2
第二資材置場	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		2022/7/6 ～2023/1/6 空間線量率（μSv/h）最小値	最大値
第一資材置場	東	0.60	0.69
	西	0.24	0.27
	南	0.39	0.57
	北	0.19	0.22
	中央	0.31	0.37
第二資材置場	東	0.31	0.41
	西	0.23	0.27
	南	0.23	0.27
	北	0.25	0.31
	中央	0.26	0.36
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.09	0.10
	固体試料第一前処理室	0.13	0.15
	放射能濃度測定室	0.13	0.16
	防護具脱衣室	0.10	0.11
	廊下1	0.11	0.13

★空気中の放射能濃度

測定地点		2022/7/6～2023/1/6 Cs-134（Bq/cm³）	Cs-137（Bq/cm³）
第一資材置場		ND	ND
第二資材置場		ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm³、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm³
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／3×10^{-3}≦1

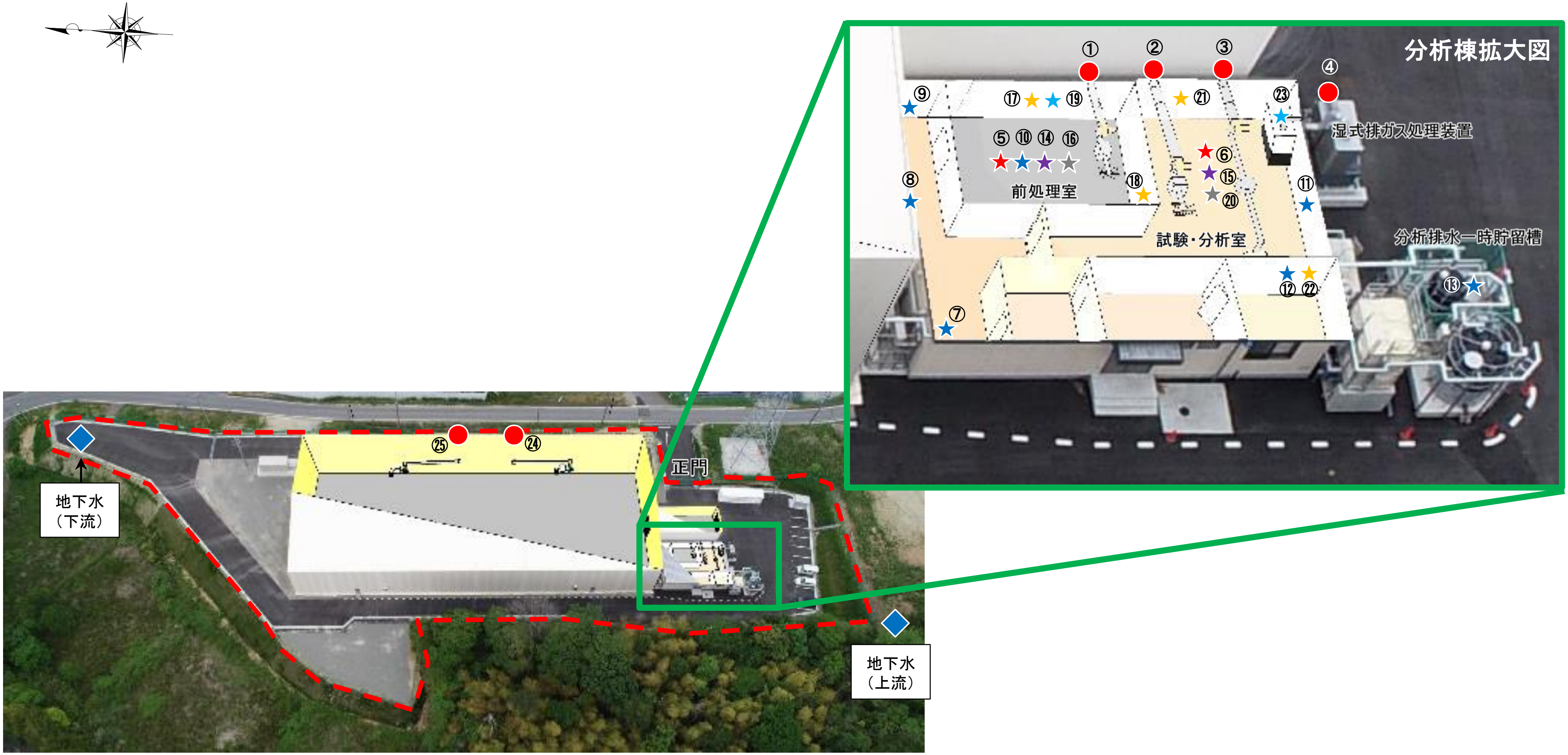
表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点				2022/7/6 ～2023/1/6 表面汚染密度（Bq/cm²）
第一資材置場		床	中央	ND
		壁	東	ND
			西	ND
		設備	集じん機	ND
第二資材置場		床	中央	ND
		壁	東	ND
			西	ND
		設備	操作盤	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	ND
		壁	東	ND
			西	ND
		設備	集じん機	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	ND
		壁	東	ND
			西	ND
		設備	集じん機	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	ND
		壁	東	ND
			西	ND
		設備	集じん機	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21Bq/cm²
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング結果（月次測定）

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング測定地点（月次測定）



☆ :施設の位置

【 凡例 】

◆ ：地下水中の放射能濃度等

● ：排気中の放射能濃度

★ ：粉じん濃度

★ ：空間線量率（作業環境）

★ ：空気中の放射能濃度

★ ：表面汚染密度（床）

★ ：表面汚染密度（壁）

★ ：表面汚染密度（設備）

--- ：敷地境界線

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目／測定日		電気伝導率（mS/m）	塩化物イオン濃度（mg/L）
上流	2021/7/21	（稼働前）	14	13
	2022/7/7 ～2023/1/10	（稼働後）※	14	15
下流	2021/7/21	（稼働前）	12	7.0
	2022/7/7 ～2023/1/10	（稼働後）※	14	8.2

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目／測定日		Cs-134（Bq/L）	Cs-137（Bq/L）
上流	2021/7/21	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/10	（稼働後）	ND	ND
下流	2021/7/21	（稼働前）	ND	ND
	2022/7/7 ～2023/1/10	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		2022/7/11～2023/1/11 Cs-134（Bq/m³N）	2022/7/11～2023/1/11 Cs-137（Bq/m³N）
①前処理室	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
②試験・分析室	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
③ICP分析装置	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
④湿式スクラバー	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
㉔実証棟集じん機南	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
㉕実証棟集じん機北	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）　：セシウム134　：　0.5　Bq/m³N、セシウム137：　0.5　Bq/m³N
放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134　：　1.0　Bq/m³N、セシウム137：　1.0　Bq/m³N
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	2022/7/12 ～2023/1/11 粉じん濃度※（mg/m³）
⑤前処理室	0.7
⑥試験・分析室	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		2022/7/11 ～2023/1/11 空間線量率（μSv/h） 最小値	最大値
スクリーニング室	⑦西	0.18	0.21
前室	⑧北	0.13	0.16
	⑨東	0.12	0.13
前処理室	⑩中央	0.17	0.22
試験・分析室	⑪南	0.12	0.14
	⑫西	0.11	0.12
分析排水一時貯留槽	⑬表面	0.20	0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	2022/7/11～2023/1/11 Cs-134（Bq/cm³）	2022/7/11～2023/1/11 Cs-137（Bq/cm³）
⑭前処理室	ND	ND
⑮試験・分析室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10^{-7}Bq/cm³、セシウム137：1.0×10^{-7}Bq/cm³
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10^{-3}+セシウム137の濃度／$3\times10^{-3}\leqq1$

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			2022/7/11 ～2023/1/11 表面汚染密度（Bq/cm²）
前処理室	床	⑯中央	ND
	壁	⑰東	ND
		⑱西	ND
	設備	⑲ヒュームフード	ND
試験・分析室	床	⑳中央	ND
	壁	㉑東	ND
		㉒西	ND
	設備	㉓ドラフトチャンバー	ND

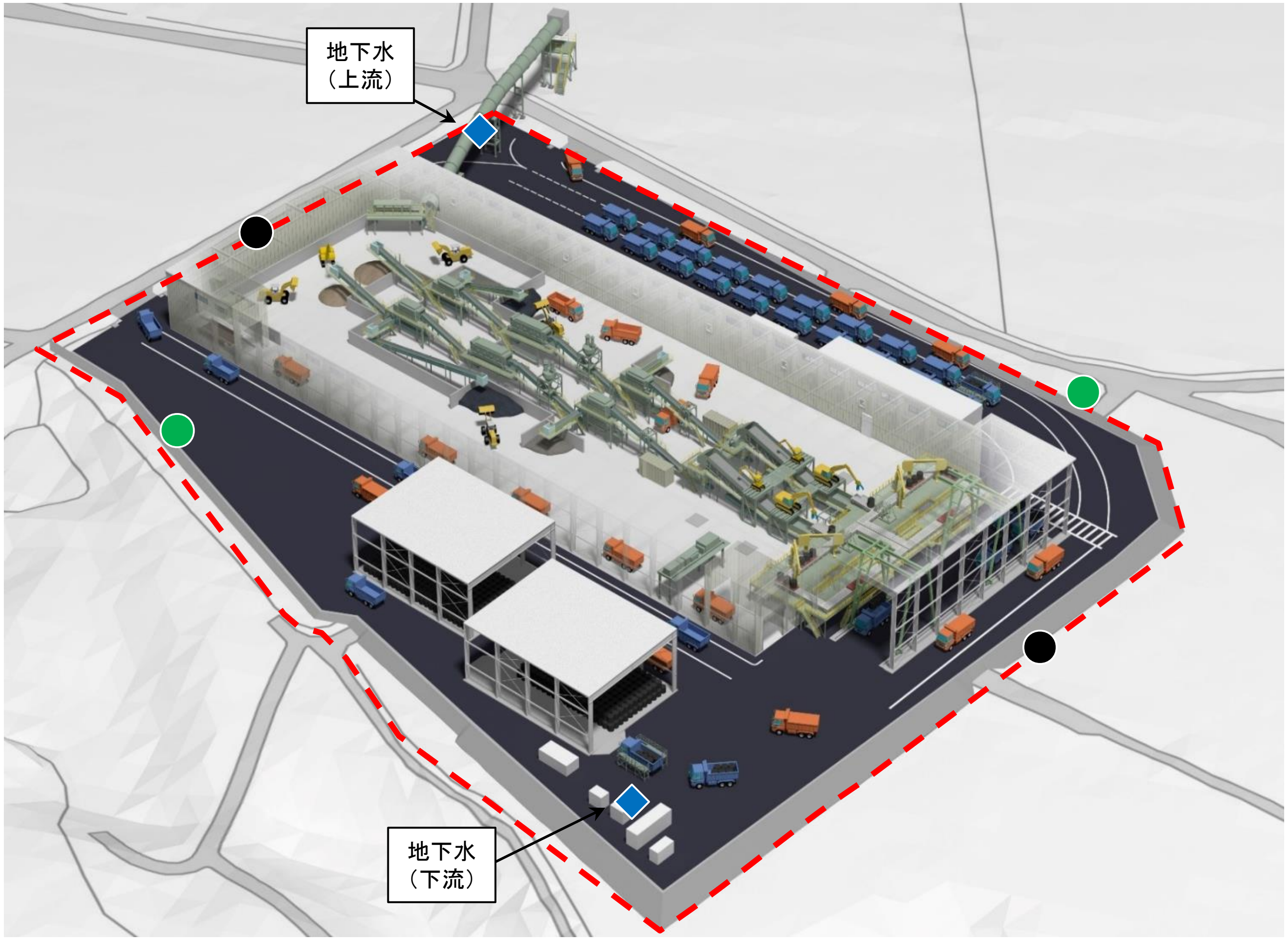
表面汚染密度検出下限値：0.21Bq/cm²
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
限度：40Bq/cm²

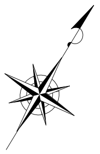
受入・分別施設のモニタリング結果（年次測定）

以下の施設については、中間貯蔵施設環境安全委員会（第23回）でモニタリング結果を報告して以降、年次測定は実施していないため、今回は報告対象外。

・大熊②工区、第1期（環境モニタリング最終回）
・大熊②工区、第2期
・大熊③工区
・大熊④工区
・双葉①工区、第1期（環境モニタリング最終回）
・双葉①工区、第2期
・双葉②工区　（環境モニタリング最終回）

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（年次測定）





★ :施設の位置

【凡例】
● ：騒音･振動　● ：悪臭　◆ ：地下水検査項目　--- ：敷地境界線

受入・分別施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（年次測定）
＜環境モニタリング最終回＞

●騒音

測定地点	測定日＼測定項目		騒音レベル (dB)
北側	2018/7/10	（稼働前）	54
	2022/8/24	（稼働後）	53
南側	2018/7/10	（稼働前）	56
	2022/8/24	（稼働後）	54

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB （昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日＼測定項目		振動レベル (dB)
北側	2018/7/10	（稼働前）	31
	2022/8/24	（稼働後）	30未満
南側	2018/7/10	（稼働前）	30未満
	2022/8/24	（稼働後）	30未満

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日＼測定項目		臭気指数	
西側	2018/7/10	（稼働前）	11	（風上）
	2022/8/24	（稼働後）	10未満	（風上）
東側	2018/7/10	（稼働前）	14	（風下）
	2022/8/24	（稼働後）	10未満	（風下）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定日＼測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	地下水検査基準		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2018/7/10	（稼働前）	不検出	ND	0.0019	0.120	ND
	2022/8/24	（稼働後）	不検出	ND	ND	0.002	ND
下流	2018/7/10	（稼働前）	不検出	ND	0.0003	0.025	ND
	2022/8/24	（稼働後）	不検出	ND	0.0003	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準		0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2018/7/10	（稼働前）	0.030	不検出	不検出	ND	ND
	2022/8/24	（稼働後）	0.001	不検出	不検出	ND	ND
下流	2018/7/10	（稼働前）	0.003	不検出	不検出	ND	ND
	2022/8/24	（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準		0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2018/7/10	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/8/24	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2018/7/10	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/8/24	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

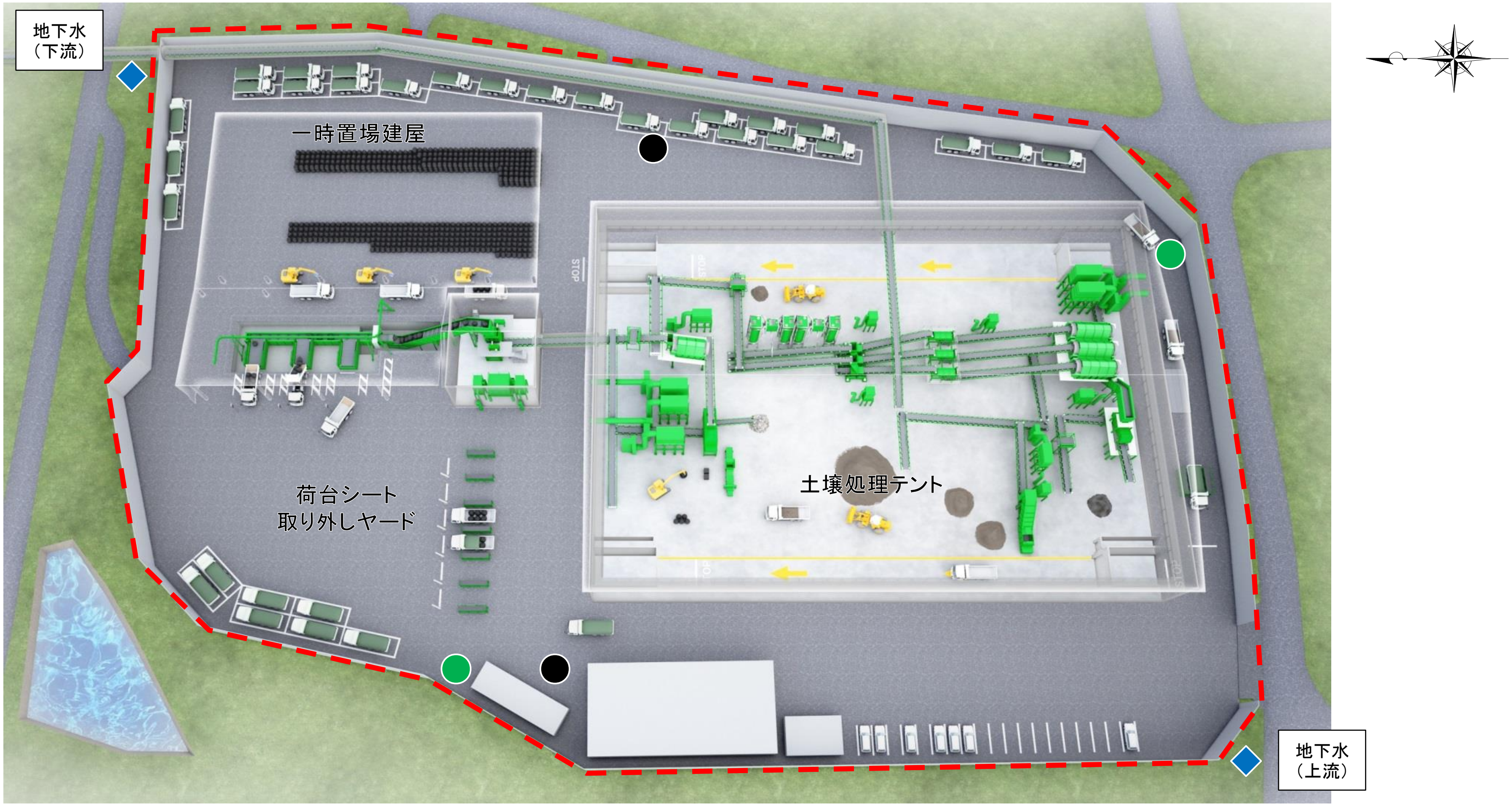
測定地点	測定日＼測定項目		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	地下水検査基準		1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2018/7/10	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/8/24	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2018/7/10	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/8/24	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準		0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2018/7/10	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/8/24	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2018/7/10	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/8/24	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	地下水検査基準		1以下
上流	2018/7/10	（稼働前）	23
	2022/8/24	（稼働後）	0.34
下流	2018/7/10	（稼働前）	2.7
	2022/8/24	（稼働後）	0.16

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

受入・分別施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



★：施設の位置

【 凡例 】

●：騒音・振動　●：悪臭　◆：地下水検査項目　---：敷地境界線

受入・分別施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（年次測定）

●騒音

測定地点	測定日＼測定項目		騒音レベル（dB）
西側	2019/7/26	（稼働前）	70
	2022/9/14	（稼働後）	73
南側	2019/7/26	（稼働前）	74
	2022/9/14	（稼働後）	75

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB （昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日＼測定項目		振動レベル（dB）
西側	2019/7/26	（稼働前）	37
	2022/9/14	（稼働後）	50
南側	2019/7/26	（稼働前）	53
	2022/9/14	（稼働後）	61

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日＼測定項目		臭気指数	
西側	2019/7/30	（稼働前）	10未満	（風下）
	2022/9/14	（稼働後）	10未満	（風下）
東側	2019/7/30	（稼働前）	10未満	（風上）
	2022/9/14	（稼働後）	10未満	（風上）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定日＼測定項目		アルキル水銀（mg/L）	総水銀（mg/L）	カドミウム（mg/L）	鉛（mg/L）	六価クロム（mg/L）
	地下水検査基準		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/7/26	（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2019/7/26	（稼働前）	不検出	ND	ND	0.007	ND
	2022/9/14	（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		砒素（mg/L）	全シアン（mg/L）	PCB（mg/L）	トリクロロエチレン（mg/L）	テトラクロロエチレン（mg/L）
	地下水検査基準		0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/7/26	（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2019/7/26	（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		ジクロロメタン（mg/L）	四塩化炭素（mg/L）	1,2-ジクロロエタン（mg/L）	1,1-ジクロロエチレン（mg/L）	1,2-ジクロロエチレン（mg/L）
	地下水検査基準		0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/7/26	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/7/26	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		1,1,1-トリクロロエタン（mg/L）	1,1,2-トリクロロエタン（mg/L）	1,3-ジクロロプロペン（mg/L）	チウラム（mg/L）	シマジン（mg/L）
	地下水検査基準		1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/7/26	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/7/26	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		チオベンカルブ（mg/L）	ベンゼン（mg/L）	セレン（mg/L）	1,4-ジオキサン（mg/L）	クロロエチレン（mg/L）
	地下水検査基準		0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/7/26	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/7/26	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/9/14	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目		ダイオキシン類（pg-TEQ/L）
	地下水検査基準		1以下
上流	2019/7/26	（稼働前）	0.037
	2022/9/14	（稼働後）	0.052
下流	2019/7/26	（稼働前）	0.035
	2022/9/14	（稼働後）	0.018

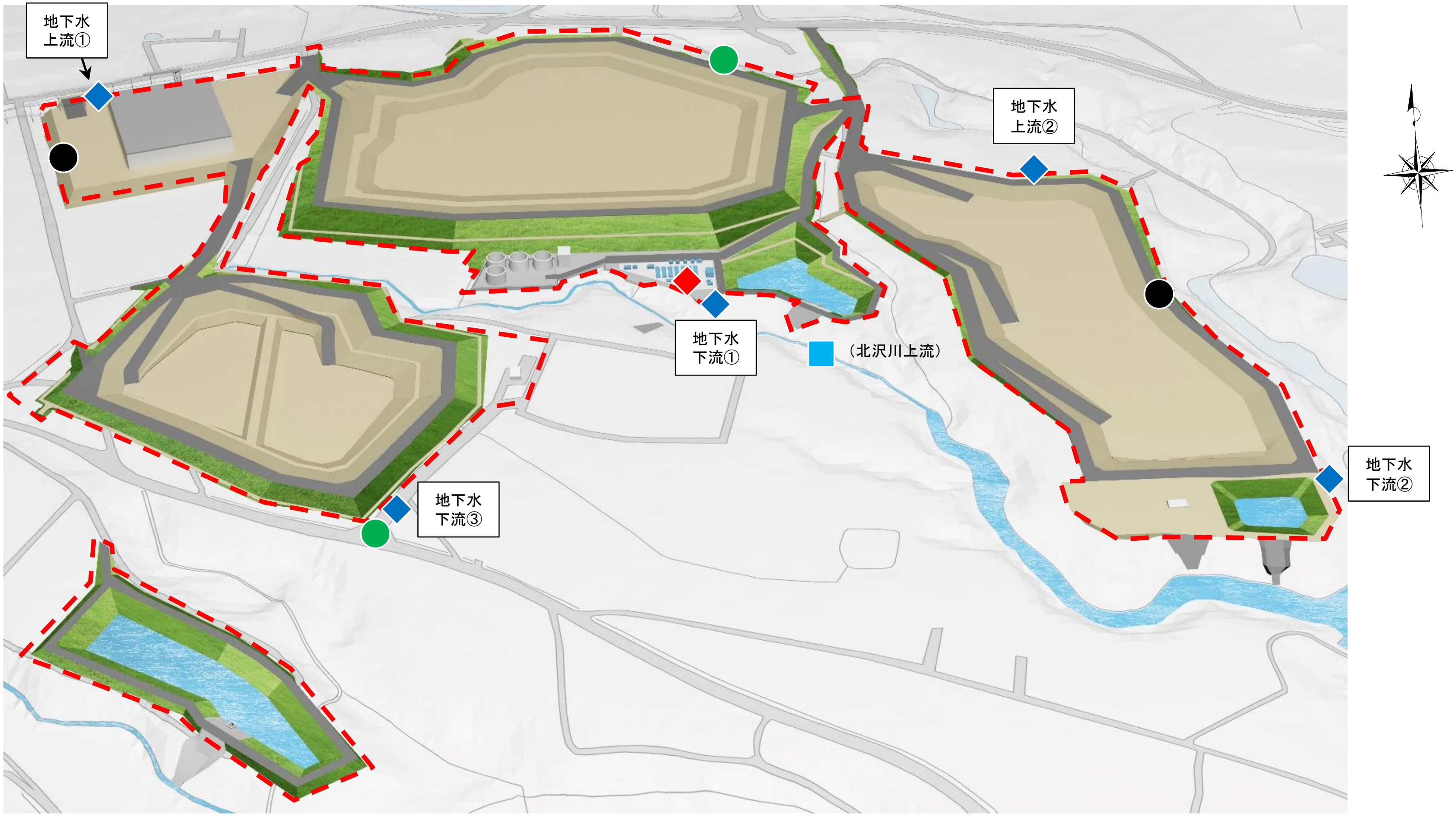
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設のモニタリング結果（年次測定）

以下の施設については、中間貯蔵施設環境安全委員会（第23回）でモニタリング結果を報告して以降、年次測定は実施していないため、今回は報告対象外。

- ・大熊②工区
- ・大熊③工区
- ・大熊④工区
- ・双葉①工区東側
- ・双葉①工区西側
- ・双葉③工区

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



☆：施設の位置

【 凡例 】

- ●：騒音・振動
- ◆：浸出水処理施設放流水の排水基準項目
- ●：悪臭
- ■：放流先河川の環境基準項目
- ◆：地下水検査項目（井戸）
- ---：敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定日＼測定項目	騒音レベル（dB）
北側	2018/7/11　（稼働前）	55
	2022/6/8　（稼働後）	53
南側	2021/2/23　（稼働前）	63
	2022/6/8　（稼働後）	63

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB　（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日＼測定項目	振動レベル（dB）
北側	2018/7/11　（稼働前）	30未満
	2022/6/8　（稼働後）	31
南側	2021/2/23　（稼働前）	43
	2022/6/8　（稼働後）	43

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日＼測定項目	臭気指数
西側	2020/2/12　（稼働前）	10未満　（風上）
	2022/6/15　（稼働後）	10未満　（風下）
東側	2020/2/12　（稼働前）	10未満　（風下）
	2022/6/15　（稼働後）	10未満　（風上）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目（井戸）

測定地点	測定日＼測定項目	アルキル水銀（mg/L）	総水銀（mg/L）	カドミウム（mg/L）	鉛（mg/L）	六価クロム（mg/L）	砒素（mg/L）	全シアン（mg/L）
	地下水検査基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	検出されないこと
上流①	2018/7/11　（稼働前）	不検出	ND	0.0023	0.028	ND	0.014	不検出
	2022/6/7　（稼働後）	不検出	ND	ND	0.001	ND	0.01	不検出
上流②	2020/2/24　（稼働前）	不検出	ND	ND	0.022	ND	0.005	不検出
	2022/6/7　（稼働後）	不検出	ND	ND	0.001	ND	0.001	不検出
下流①	2018/7/11　（稼働前）	不検出	ND	0.0037	0.12	ND	0.027	不検出
	2022/6/7　（稼働後）	不検出	ND	0.0004	0.001	ND	ND	不検出
下流②	2020/2/24　（稼働前）	不検出	ND	ND	0.005	ND	0.001	不検出
	2022/6/7　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流③	2021/2/23　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
	2022/6/6　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出

測定地点	測定日＼測定項目	PCB（mg/L）	トリクロロエチレン（mg/L）	テトラクロロエチレン（mg/L）	ジクロロメタン（mg/L）	四塩化炭素（mg/L）	1,2-ジクロロエタン（mg/L）	1,1-ジクロロエチレン（mg/L）
	地下水検査基準	検出されないこと	0.01以下	0.01以下	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下
上流①	2018/7/11　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/7　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
上流②	2020/2/24　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/7　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2018/7/11　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/7　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/2/24　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/7　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流③	2021/2/23　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/6　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目	1,2-ジクロロエチレン（mg/L）	1,1,1-トリクロロエタン（mg/L）	1,1,2-トリクロロエタン（mg/L）	1,3-ジクロロプロペン（mg/L）	チウラム（mg/L）	シマジン（mg/L）	チオベンカルブ（mg/L）
	地下水検査基準	0.04以下	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下
上流①	2018/7/11　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/7　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
上流②	2020/2/24　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/7　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2018/7/11　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/7　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/2/24　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/7　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流③	2021/2/23　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/6　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目	ベンゼン（mg/L）	セレン（mg/L）	1,4-ジオキサン（mg/L）	クロロエチレン（mg/L）	ダイオキシン類（pg-TEQ/L）
	地下水検査基準	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下	1以下
上流①	2018/7/11　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	0.75
	2022/6/7　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	0.47
上流②	2020/2/24　（稼働前）	ND	0.002	ND	ND	0.18
	2022/6/7　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	0.092
下流①	2018/7/11　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	17
	2022/6/7　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	0.35
下流②	2020/2/24　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	0.12
	2022/6/7　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	0.2
下流③	2021/2/23　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	0.07
	2022/6/6　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	0.13

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆浸出水処理施設放流水の排水基準項目

測定項目 / 測定日	アルキル水銀化合物 (mg/L)	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)	有機燐化合物 (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005以下	0.03以下	0.1以下	1以下
2022/6/7 （稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目 / 測定日	六価クロム化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	シアン化合物 (mg/L)	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5以下	0.1以下	1以下	0.003以下	0.1以下
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目 / 測定日	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1以下	0.2以下	0.02以下	0.04以下	1以下
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目 / 測定日	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4以下	3以下	0.06以下	0.02以下	0.06以下
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目 / 測定日	シマジン (mg/L)	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン及びその化合物 (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03以下	0.2以下	0.1以下	0.1以下	0.5以下
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目 / 測定日	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量） (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油脂類含有量） (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50以下	15以下	200以下	5以下	30以下
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	3.6	ND	ND

測定項目 / 測定日	フェノール類含有量 (mg/L)	銅含有量 (mg/L)	亜鉛含有量 (mg/L)	溶解性鉄含有量 (mg/L)	溶解性マンガン含有量 (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5以下	3以下	2以下	10以下	10以下
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	ND	0.22	4

測定項目 / 測定日	クロム含有量 (mg/L)	大腸菌群数 (個/cm^3)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2以下	3000以下	10以下
2022/6/7 （稼働後）	ND	20	0.032

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■放流先河川の環境基準項目

測定項目 / 測定日	カドミウム (mg/L)	全シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)
水質環境基準	0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.02以下	0.01以下
2018/7/11 （稼働前）	0.0015	不検出	ND	ND	ND
2022/6/7 （稼働後）	0.0003	不検出	ND	ND	ND

測定項目 / 測定日	総水銀 (mg/L)	アルキル水銀 (mg/L)	PCB (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)
水質環境基準	0.0005以下	検出されないこと	検出されないこと	0.02以下	0.002以下
2018/7/11 （稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2022/6/7 （稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目 / 測定日	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)
水質環境基準	0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下
2018/7/11 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目 / 測定日	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
水質環境基準	0.01以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
2018/7/11 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目 / 測定日	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	フッ素 (mg/L)
水質環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下
2018/7/11 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND	ND	0.7	0.09

測定項目 / 測定日	ホウ素 (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)
水質環境基準	1以下	0.05以下
2018/7/11 （稼働前）	ND	ND
2022/6/7 （稼働後）	ND	ND

測定項目 / 測定日	水素イオン濃度（pH）※1	生物化学的酸素要求量（BOD）※1 (mg/L)	浮遊物質量（SS）※1 (mg/L)	溶存酸素量（DO）※1 (mg/L)
2018/7/11 （稼働前）	6.8	2	15	8.2
2022/6/7 （稼働後）	7.5	1.5	11	9.1

測定項目 / 測定日	大腸菌数 ※1,※2 (CFU/100mL)
2022/3/7 （改正前）	3
2022/6/7 （改正後）	550

※1：中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。
（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上
※2：大腸菌数は2022年4月1日から適用された。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（年次測定）

☆：施設の位置

【 凡例 】

- ● ： 騒音・振動
- ● ： 悪臭
- ◆ ： 地下水検査項目（井戸）
- ◆ ： 浸出水処理施設放流水の排水基準項目
- ■ ： 放流先河川の環境基準項目 ※
- --- ： 敷地境界線

※ 放流水の流路変更により2020年1月に観測地点を変更した。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定項目／測定日	騒音レベル（dB）
西側①	2021/7/20　（稼働前）	62
	2022/6/13　（稼働後）	69
西側②	2020/7/31　（稼働前）	68
	2022/6/13　（稼働後）	58
東側①	2019/4/18　（稼働前）	66
	2022/6/13　（稼働後）	62
東側②	2020/7/31　（稼働前）	63
	2022/6/13　（稼働後）	61

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB （昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目／測定日	振動レベル（dB）
西側①	2021/7/20　（稼働前）	32
	2022/6/13　（稼働後）	39
西側②	2020/7/31　（稼働前）	44
	2022/6/13　（稼働後）	35
東側①	2019/4/18　（稼働前）	54
	2022/6/13　（稼働後）	33
東側②	2020/7/31　（稼働前）	48
	2022/6/13　（稼働後）	47

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目／測定日	臭気指数
北側①	2019/4/18　（稼働前）	10未満　（風上）
	2022/6/13　（稼働後）	10未満　（風上）
北側②	2020/7/28　（稼働前）	10未満　（風下）
	2022/6/13　（稼働後）	10未満　（風上）
南側①	2021/7/20　（稼働前）	10未満　（風下）
	2022/6/13　（稼働後）	10未満　（風下）
南側②	2020/7/28　（稼働前）	10未満　（風上）
	2022/6/13　（稼働後）	10未満　（風下）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目（井戸）

測定地点	測定項目／測定日	アルキル水銀（mg/L）	総水銀（mg/L）	カドミウム（mg/L）	鉛（mg/L）	六価クロム（mg/L）	砒素（mg/L）	全シアン（mg/L）
	地下水検査基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	検出されないこと
上流	2019/4/18　（稼働前）	不検出	ND	ND	0.051	ND	ND	不検出
	2022/6/13　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流①	2019/4/18　（稼働前）	不検出	ND	ND	0.008	ND	ND	不検出
	2022/6/13　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流②	2020/7/31　（稼働前）	不検出	ND	ND	0.009	ND	ND	不検出
	2022/6/13　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出

測定地点	測定項目／測定日	PCB（mg/L）	トリクロロエチレン（mg/L）	テトラクロロエチレン（mg/L）	ジクロロメタン（mg/L）	四塩化炭素（mg/L）	1,2-ジクロロエタン（mg/L）	1,1-ジクロロエチレン（mg/L）
	地下水検査基準	検出されないこと	0.01以下	0.01以下	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下
上流	2019/4/18　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/13　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2019/4/18　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/13　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/7/31　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/13　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目／測定日	1,2-ジクロロエチレン（mg/L）	1,1,1-トリクロロエタン（mg/L）	1,1,2-トリクロロエタン（mg/L）	1,3-ジクロロプロペン（mg/L）	チウラム（mg/L）	シマジン（mg/L）	チオベンカルブ（mg/L）
	地下水検査基準	0.04以下	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下
上流	2019/4/18　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/13　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2019/4/18　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/13　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/7/31　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/6/13　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目／測定日	ベンゼン（mg/L）	セレン（mg/L）	1,4-ジオキサン（mg/L）	クロロエチレン（mg/L）	ダイオキシン類（pg-TEQ/L）
	地下水検査基準	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下	1以下
上流	2019/4/18　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	0.79
	2022/6/13　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	0.016
下流①	2019/4/18　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	0.039
	2022/6/13　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	0.015
下流②	2020/7/31　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	0.027
	2022/6/13　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	0.015

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆浸出水処理施設放流水の排水基準項目

測定日 ＼ 測定項目	アルキル水銀化合物 (mg/L)	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)	有機燐化合物 (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005以下	0.03以下	0.1以下	1以下
2022/6/13 （稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	六価クロム化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	シアン化合物 (mg/L)	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5以下	0.1以下	1以下	0.003以下	0.1以下
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1以下	0.2以下	0.02以下	0.04以下	1以下
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4以下	3以下	0.06以下	0.02以下	0.06以下
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	シマジン (mg/L)	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン及びその化合物 (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03以下	0.2以下	0.1以下	0.1以下	0.5以下
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量） (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油脂類含有量） (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50以下	15以下	200以下	5以下	30以下
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	4.7	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	フェノール類含有量 (mg/L)	銅含有量 (mg/L)	亜鉛含有量 (mg/L)	溶解性鉄含有量 (mg/L)	溶解性マンガン含有量 (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5以下	3以下	2以下	10以下	10以下
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	ND	0.1	0.23

測定日 ＼ 測定項目	クロム含有量 (mg/L)	大腸菌群数 (個/cm^3)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2以下	3000以下	10以下
2022/6/13 （稼働後）	ND	95	0.029

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■放流先河川の環境基準項目

測定日 ＼ 測定項目	カドミウム (mg/L)	全シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)
水質環境基準	0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.02以下	0.01以下
2020/12/22 （稼働前）	ND	不検出	ND	ND	ND
2022/6/13 （稼働後）	ND	不検出	ND	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	総水銀 (mg/L)	アルキル水銀 (mg/L)	PCB (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)
水質環境基準	0.0005以下	検出されないこと	検出されないこと	0.02以下	0.002以下
2020/12/22 （稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2022/6/13 （稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)
水質環境基準	0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
水質環境基準	0.01以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	フッ素 (mg/L)
水質環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND	ND	0.2	ND

測定日 ＼ 測定項目	ホウ素 (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)
水質環境基準	1以下	0.05以下
2020/12/22 （稼働前）	ND	ND
2022/6/13 （稼働後）	ND	ND

測定日 ＼ 測定項目	水素イオン濃度（pH）※1	生物化学的酸素要求量（BOD）※1 (mg/L)	浮遊物質量（SS）※1 (mg/L)	溶存酸素量（DO）※1 (mg/L)
2020/12/22 （稼働前）	7.9	0.6	1	14.7
2022/6/13 （稼働後）	7.5	ND	7	10

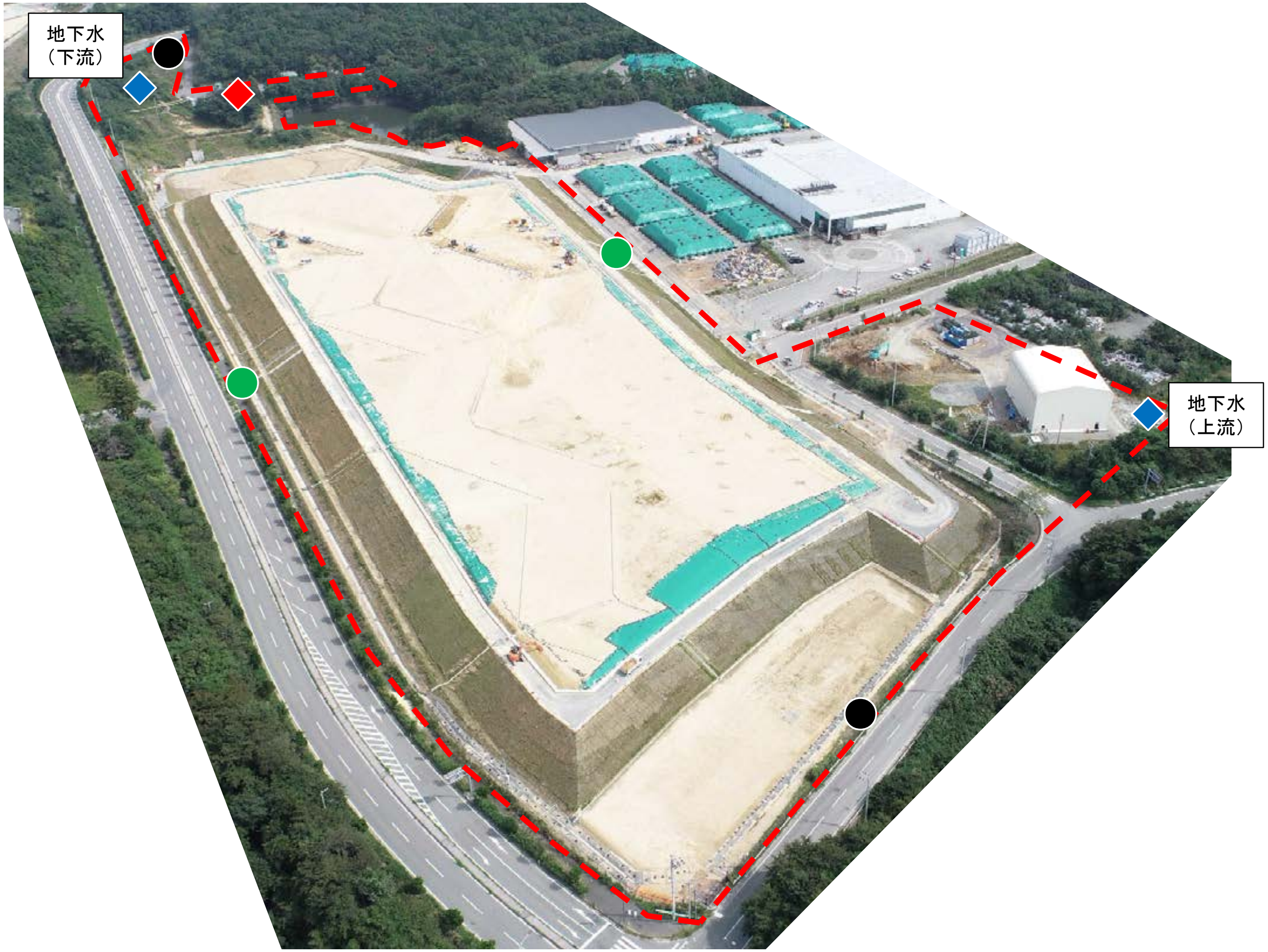
測定日 ＼ 測定項目	大腸菌数 ※1,※2 (CFU/100mL)
2022/3/7 （改正前）	33
2022/6/13 （改正後）	200

※1：中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。
（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上
※2：大腸菌数は2022年4月1日から適用された。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（年次測定）

（P.61参照）



☆：施設の位置

【 凡例 】

- ●：騒音・振動
- ◆：浸出水処理施設放流水の排水基準項目
- ●：悪臭
- ■：放流先河川の環境基準項目
- ◆：地下水検査項目（井戸）
- ---：敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定項目／測定日	騒音レベル（dB）
北側	2019/5/21 （稼働前）	52
	2022/11/10 （稼働後）	73
南側	2019/5/21 （稼働前）	80
	2022/11/10 （稼働後）	47

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB （昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目／測定日	振動レベル（dB）
北側	2019/5/21 （稼働前）	35
	2022/11/10 （稼働後）	52
南側	2019/5/21 （稼働前）	38
	2022/11/10 （稼働後）	31

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目／測定日	臭気指数
西側	2019/5/21 （稼働前）	10未満 （風上）
	2022/11/10 （稼働後）	10未満 （風下）
東側	2019/5/21 （稼働前）	10未満 （風下）
	2022/11/10 （稼働後）	10未満 （風上）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目（井戸）

測定地点	測定項目／測定日	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	地下水検査基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/5/8 （稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 （稼働前）	不検出	ND	0.0003	0.073	ND
	2022/11/10 （稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目／測定日	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/5/8 （稼働前）	0.006	不検出	不検出	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	0.006	不検出	不検出	ND	ND
下流	2019/5/8 （稼働前）	0.007	不検出	不検出	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目／測定日	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/5/8 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目／測定日	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	地下水検査基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/5/8 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目／測定日	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/5/8 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目／測定日	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	地下水検査基準	1以下
上流	2019/5/8 （稼働前）	0.23
	2022/11/10 （稼働後）	0.080
下流	2019/5/8 （稼働前）	0.057
	2022/11/10 （稼働後）	0.017

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（年次測定）②

◆浸出水処理施設放流水の排水基準項目

測定項目＼測定日	アルキル水銀化合物 (mg/L)	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)	有機燐化合物 (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	検出されないこと	0.005以下	0.03以下	0.1以下	1以下
2022/11/10 （稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目＼測定日	六価クロム化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	シアン化合物 (mg/L)	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.5以下	0.1以下	1以下	0.003以下	0.1以下
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目＼測定日	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.1以下	0.2以下	0.02以下	0.04以下	1以下
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目＼測定日	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.4以下	3以下	0.06以下	0.02以下	0.06以下
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目＼測定日	シマジン (mg/L)	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン及びその化合物 (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	0.03以下	0.2以下	0.1以下	0.1以下	0.5以下
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目＼測定日	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量） (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油脂類含有量） (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	50以下	15以下	200以下	5以下	30以下
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	6.6	ND	ND

測定項目＼測定日	フェノール類含有量 (mg/L)	銅含有量 (mg/L)	亜鉛含有量 (mg/L)	溶解性鉄含有量 (mg/L)	溶解性マンガン含有量 (mg/L)
浸出水処理施設の排水基準	5以下	3以下	2以下	10以下	10以下
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	1

測定項目＼測定日	クロム含有量 (mg/L)	大腸菌群数 (個/cm^3)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
浸出水処理施設の排水基準	2以下	3000以下	10以下
2022/11/10 （稼働後）	ND	8	0.00028

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■放流先河川の環境基準項目

測定項目＼測定日	カドミウム (mg/L)	全シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)
水質環境基準	0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.02以下	0.01以下
2019/4/24 （稼働前）	ND	不検出	ND	ND	0.002
2022/11/10 （稼働後）	ND	不検出	ND	ND	ND

測定項目＼測定日	総水銀 (mg/L)	アルキル水銀 (mg/L)	PCB (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)
水質環境基準	0.0005以下	検出されないこと	検出されないこと	0.02以下	0.002以下
2019/4/24 （稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2022/11/10 （稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目＼測定日	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)
水質環境基準	0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下
2019/4/24 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目＼測定日	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
水質環境基準	0.01以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
2019/4/24 （稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目＼測定日	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	フッ素 (mg/L)
水質環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下
2019/4/24 （稼働前）	ND	ND	ND	0.5	0.14
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND	ND	0.2	0.1

測定項目＼測定日	ホウ素 (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)
水質環境基準	1以下	0.05以下
2019/4/24 （稼働前）	ND	ND
2022/11/10 （稼働後）	ND	ND

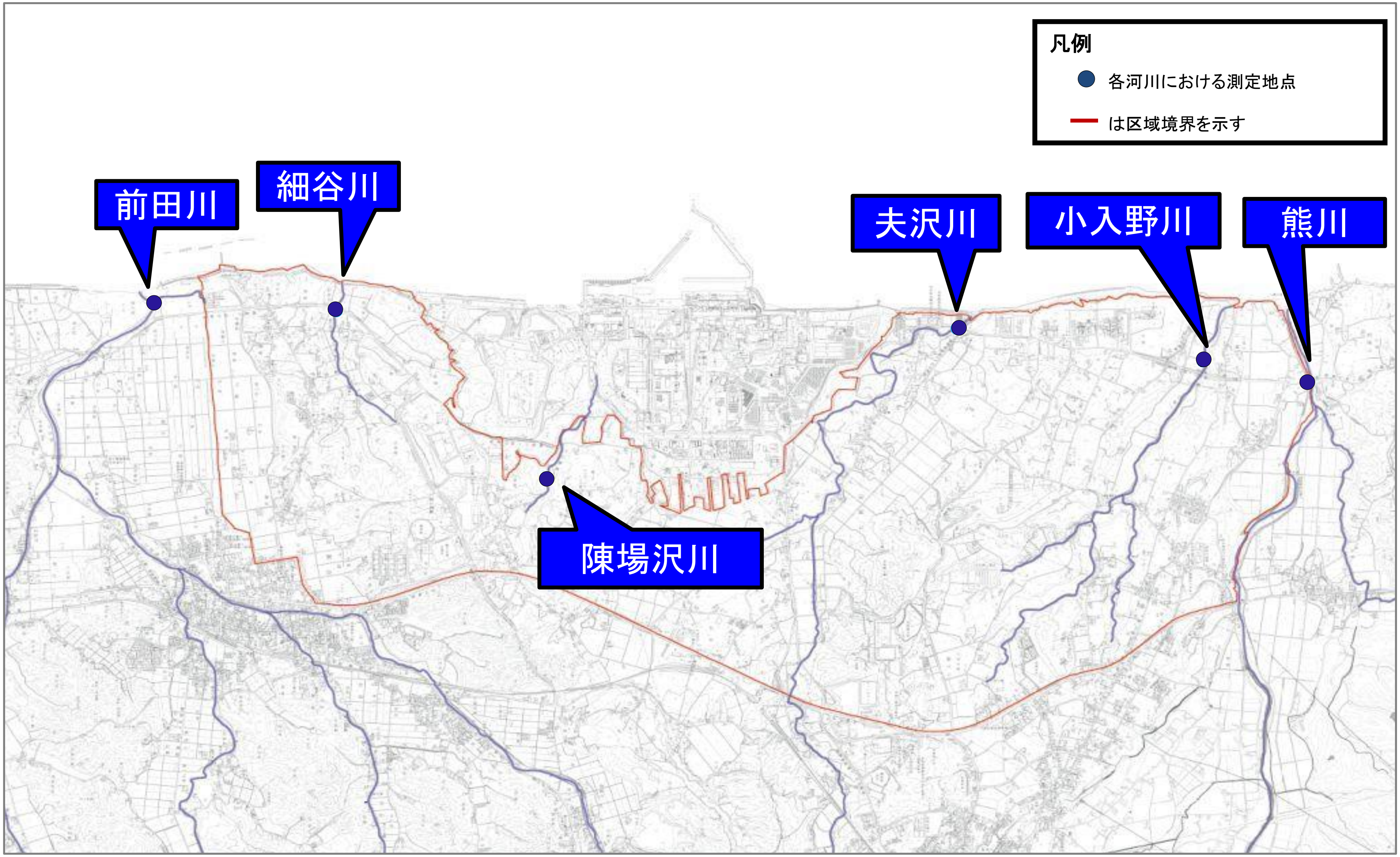
測定項目＼測定日	水素イオン濃度 （pH） ※1	生物化学的酸素要求量 （BOD） ※1 (mg/L)	浮遊物質量 （SS） ※1 (mg/L)	溶存酸素量 （DO） ※1 (mg/L)
2019/4/24 （稼働前）	7.9	2.2	140	10.2
2022/11/10 （稼働後）	7.4	1.4	9	10.2

測定項目＼測定日	大腸菌数 ※1,※2 （CFU/100mL）
2022/3/7 （改正前）	2
2022/11/10 （改正後）	190

※1：中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。
（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上
※2：大腸菌数は2022年4月1日から適用された。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

河川最下流における放射性セシウムの測定地点



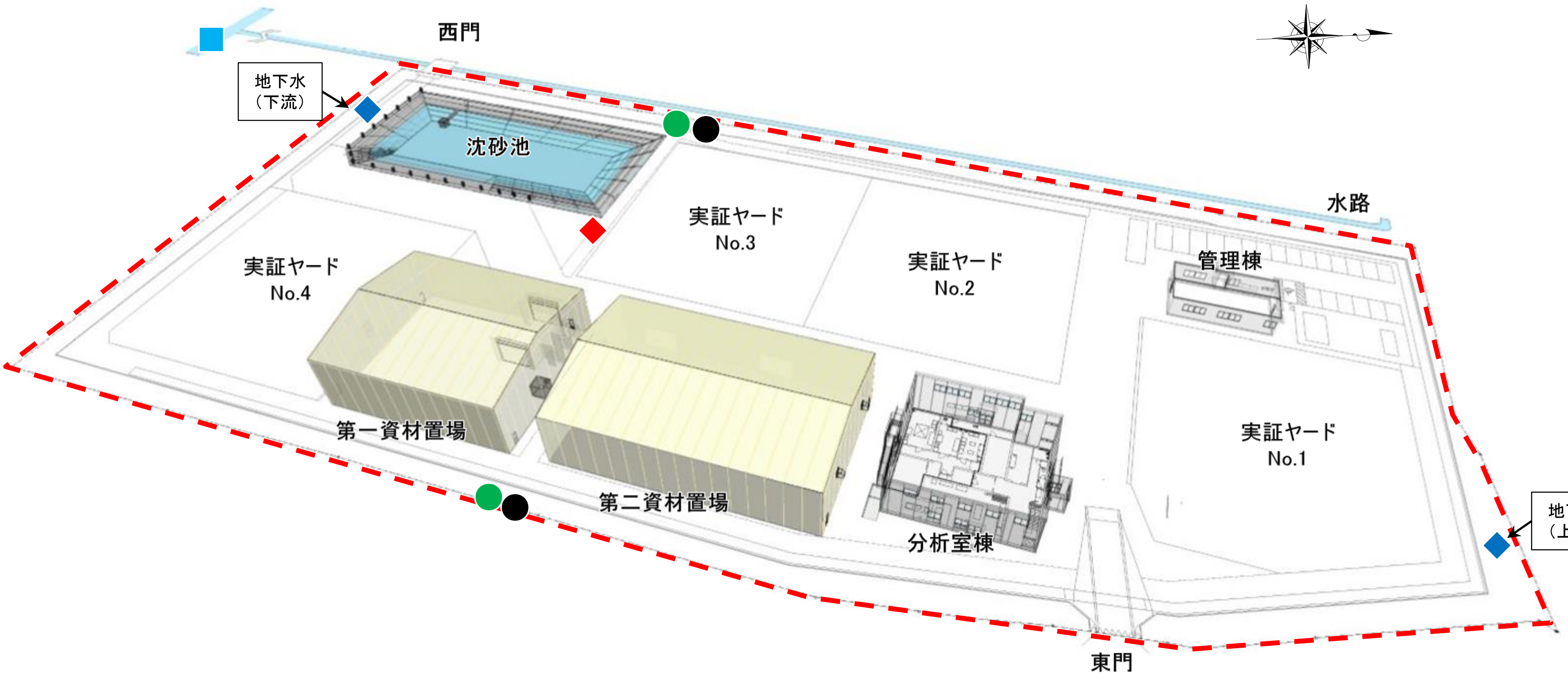
廃棄物貯蔵施設のモニタリング結果（年次測定）

中間貯蔵施設環境安全委員会（第23回）でモニタリング結果を報告して以降、
年次測定は実施していないため、今回は報告対象外。

・大熊1工区
・双葉1工区

技術実証フィールドのモニタリング結果（年次測定）

技術実証フィールドのモニタリング測定結果（年次測定）



☆：施設の位置

【 凡例 】

- ●：騒音・振動
- ●：悪臭
- ◆：地下水検査項目
- ◆：実証試験排水の排水基準項目
- ■：放流先河川の環境基準項目
- ---：敷地境界線

技術実証フィールドのモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定日＼測定項目	騒音レベル（dB）
西側	2019/9/21　（稼働前）	38
	2022/10/12　（稼働後）	47
東側	2019/9/21　（稼働前）	38
	2022/10/12　（稼働後）	57

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB　（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日＼測定項目	振動レベル（dB）
西側	2019/9/21　（稼働前）	30未満
	2022/10/12　（稼働後）	30未満
東側	2019/9/21　（稼働前）	30未満
	2022/10/12　（稼働後）	30未満

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日＼測定項目	臭気指数
西側	2019/9/21　（稼働前）	10未満　（風下）
	2022/10/12　（稼働後）	10未満　（風下）
東側	2019/9/21　（稼働前）	10未満　（風上）
	2022/10/12　（稼働後）	10未満　（風上）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定日＼測定項目	アルキル水銀（mg/L）	総水銀（mg/L）	カドミウム（mg/L）	鉛（mg/L）	六価クロム（mg/L）
	地下水検査基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/9/6　（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6　（稼働前）	不検出	ND	0.0007	0.094	ND
	2022/10/5　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目	砒素（mg/L）	全シアン（mg/L）	PCB（mg/L）	トリクロロエチレン（mg/L）	テトラクロロエチレン（mg/L）
	地下水検査基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/9/6　（稼働前）	0.039	不検出	不検出	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2019/9/6　（稼働前）	0.014	不検出	不検出	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目	ジクロロメタン（mg/L）	四塩化炭素（mg/L）	1,2-ジクロロエタン（mg/L）	1,1-ジクロロエチレン（mg/L）	1,2-ジクロロエチレン（mg/L）
	地下水検査基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/9/6　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目	1,1,1-トリクロロエタン（mg/L）	1,1,2-トリクロロエタン（mg/L）	1,3-ジクロロプロペン（mg/L）	チウラム（mg/L）	シマジン（mg/L）
	地下水検査基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/9/6　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目	チオベンカルブ（mg/L）	ベンゼン（mg/L）	セレン（mg/L）	1,4-ジオキサン（mg/L）	クロロエチレン（mg/L）
	地下水検査基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/9/6　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日＼測定項目	ダイオキシン類（pg-TEQ/L）
	地下水検査基準	1以下
上流	2019/9/6　（稼働前）	0.043
	2022/10/5　（稼働後）	0.026
下流	2019/9/6　（稼働前）	4
	2022/10/5　（稼働後）	0.025

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

技術実証フィールドのモニタリング測定結果（年次測定）②

◆実証試験排水の排水基準項目

測定項目／測定日	アルキル水銀化合物 (mg/L)	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)	有機燐化合物 (mg/L)
実証試験排水の排水基準	検出されないこと	0.005以下	0.03以下	0.1以下	1以下
2022/11/11　（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目／測定日	六価クロム化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	シアン化合物 (mg/L)	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)
実証試験排水の排水基準	0.5以下	0.1以下	1以下	0.003以下	0.1以下
2022/11/11　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目／測定日	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
実証試験排水の排水基準	0.1以下	0.2以下	0.02以下	0.04以下	1以下
2022/11/11　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目／測定日	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)
実証試験排水の排水基準	0.4以下	3以下	0.06以下	0.02以下	0.06以下
2022/11/11　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目／測定日	シマジン (mg/L)	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン及びその化合物 (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)
実証試験排水の排水基準	0.03以下	0.2以下	0.1以下	0.1以下	0.5以下
2022/11/11　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目／測定日	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量） (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油脂類含有量） (mg/L)
実証試験排水の排水基準	50以下	15以下	200以下	5以下	30以下
2022/11/11　（稼働後）	ND	ND	3	ND	ND

測定項目／測定日	フェノール類含有量 (mg/L)	銅含有量 (mg/L)	亜鉛含有量 (mg/L)	溶解性鉄含有量 (mg/L)	溶解性マンガン含有量 (mg/L)
実証試験排水の排水基準	5以下	3以下	2以下	10以下	10以下
2022/11/11　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目／測定日	クロム含有量 (mg/L)	大腸菌群数 (個/cm^3)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
実証試験排水の排水基準	2以下	3000以下	10以下
2022/11/11　（稼働後）	ND	0	0.000050

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■放流先河川の環境基準項目

測定項目／測定日	カドミウム (mg/L)	全シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)
水質環境基準	0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.02以下	0.01以下
2019/9/27　（稼働前）	ND	不検出	ND	ND	ND
2022/10/5　（稼働後）	ND	不検出	ND	ND	ND

測定項目／測定日	総水銀 (mg/L)	アルキル水銀 (mg/L)	PCB (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)
水質環境基準	0.0005以下	検出されないこと	検出されないこと	0.02以下	0.002以下
2019/9/27　（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
2022/10/5　（稼働後）	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定項目／測定日	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)
水質環境基準	0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下
2019/9/27　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目／測定日	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
水質環境基準	0.01以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
2019/9/27　（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目／測定日	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	フッ素 (mg/L)
水質環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下
2019/9/27　（稼働前）	ND	ND	ND	0.09	0.09
2022/10/5　（稼働後）	ND	ND	ND	0.5	ND

測定項目／測定日	ホウ素 (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)
水質環境基準	1以下	0.05以下
2019/9/27　（稼働前）	ND	ND
2022/10/5　（稼働後）	ND	ND

測定項目／測定日	水素イオン濃度 (pH) ※1	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※1 (mg/L)	浮遊物質量 (SS) ※1 (mg/L)	溶存酸素量 (DO) ※1 (mg/L)
2019/9/27　（稼働前）	8	1.3	ND	11.7
2022/10/5　（稼働後）	7.9	6.8	5.3	9.6

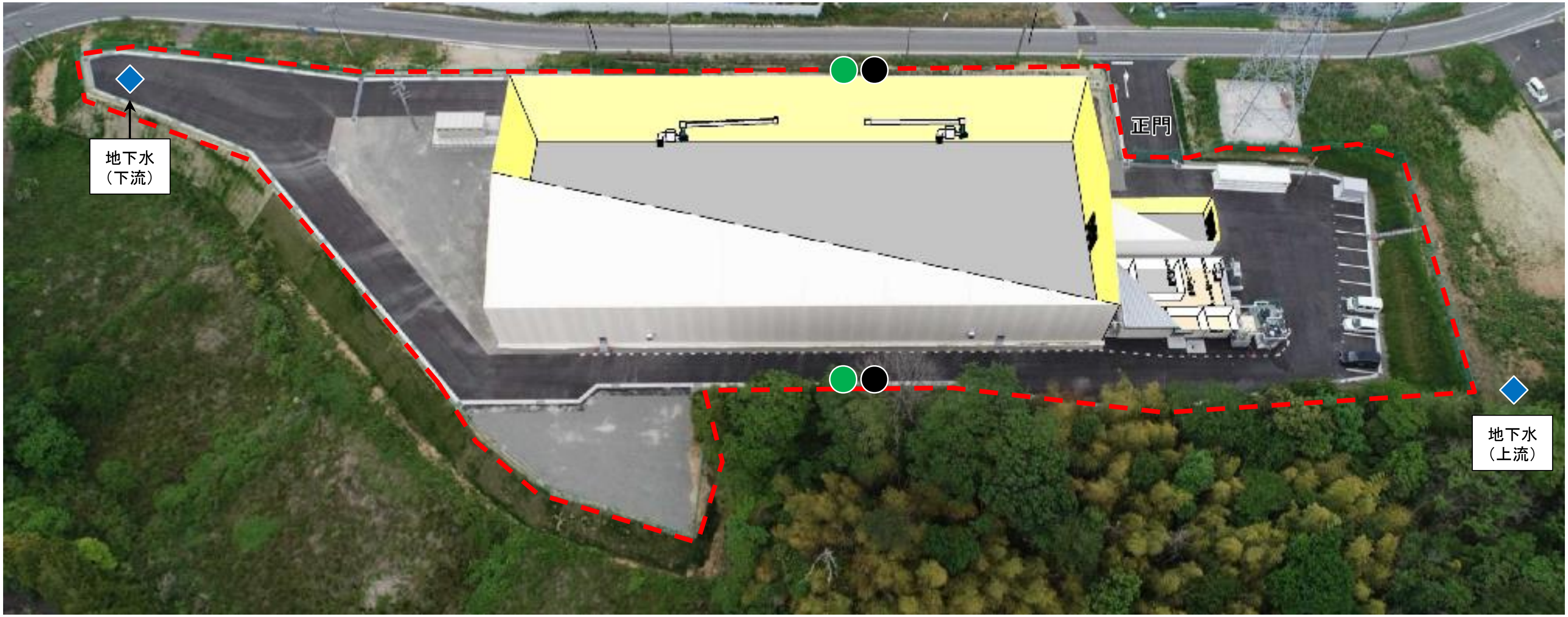
測定項目／測定日	大腸菌数 ※1,※2 (CFU/100mL)
2022/3/7　（改正前）	30
2022/10/5　（改正後）	3800

※1：中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。
（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上
※2：大腸菌数は2022年4月1日から適用された。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

飛灰洗浄処理技術等実証施設の
モニタリング結果（年次測定）

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング測定地点（年次測定）



☆ :施設の位置

【 凡例 】

● ：騒音･振動　　● ：悪臭　　◆ ：地下水検査項目　　--- ：敷地境界線

飛灰洗浄処理技術等実証施設のモニタリング測定結果（年次測定）

●騒音

測定地点	測定日		騒音レベル (dB)
西側	2021/7/26	（稼働前）	54
	2022/10/11	（稼働後）	52
東側	2021/7/26	（稼働前）	56
	2022/10/11	（稼働後）	54

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB （昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定日		振動レベル (dB)
西側	2021/7/26	（稼働前）	31
	2022/10/11	（稼働後）	34
東側	2021/7/26	（稼働前）	38
	2022/10/11	（稼働後）	39

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定日		臭気指数	
西側	2021/7/26	（稼働前）	10未満	（風上）
	2022/10/11	（稼働後）	10未満	（風上）
東側	2021/7/26	（稼働前）	10未満	（風下）
	2022/10/11	（稼働後）	10未満	（風下）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定日		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	地下水検査基準		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2021/7/21	（稼働前）	不検出	ND	ND	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	不検出	ND	ND	ND	0.003
下流	2021/7/21	（稼働前）	不検出	ND	0.0004	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	不検出	ND	0.0004	ND	ND

測定地点	測定日		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準		0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2021/7/21	（稼働前）	0.005	不検出	不検出	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	0.004	不検出	不検出	ND	ND
下流	2021/7/21	（稼働前）	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	0.002	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定日		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準		0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2021/7/21	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2021/7/21	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	地下水検査基準		1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2021/7/21	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2021/7/21	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

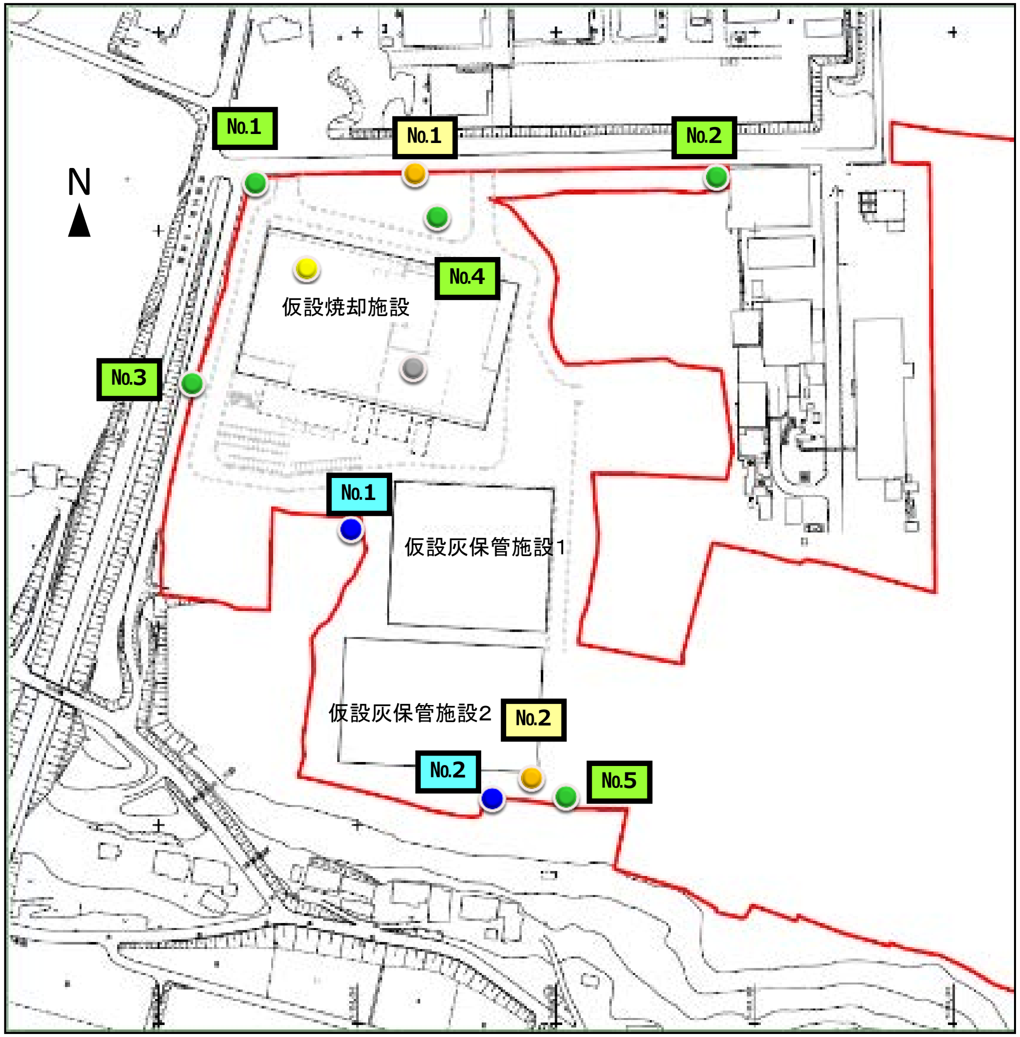
測定地点	測定日		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	地下水検査基準		0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2021/7/21	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2021/7/21	（稼働前）	ND	ND	ND	ND	ND
	2022/10/12	（稼働後）	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定日		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	地下水検査基準		1以下
上流	2021/7/21	（稼働前）	0.084
	2022/10/12	（稼働後）	0.025
下流	2021/7/21	（稼働前）	0.045
	2022/10/12	（稼働後）	0.027

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

仮設焼却施設のモニタリング結果

大熊町仮設焼却施設のモニタリング測定地点



凡例

- 排ガス中の放射性物質濃度
- 地下水（井戸）中の放射性物質濃度
- 雨水（雨水排水集水桝）中の放射能濃度
- 空間線量率
- 粉じん濃度

大熊町仮設焼却施設のモニタリング測定結果

排ガス

測定地点	放射能濃度 (Bq/Nm³)	
煙突測定口	2022/7～ 2023/2	ND

検出下限値：4Bq/Nm³
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

粉じん

測定地点	粉じん濃度 （mg/m³）	
受入ヤード 破砕機近傍	2022/7～ 2023/2	0.10～2.10

雨水

測定地点	放射能濃度 (Bq/L)	
No.1	2022/7～ 2023/2	ND
No.2	2022/7～ 2023/2	ND

検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

地下水

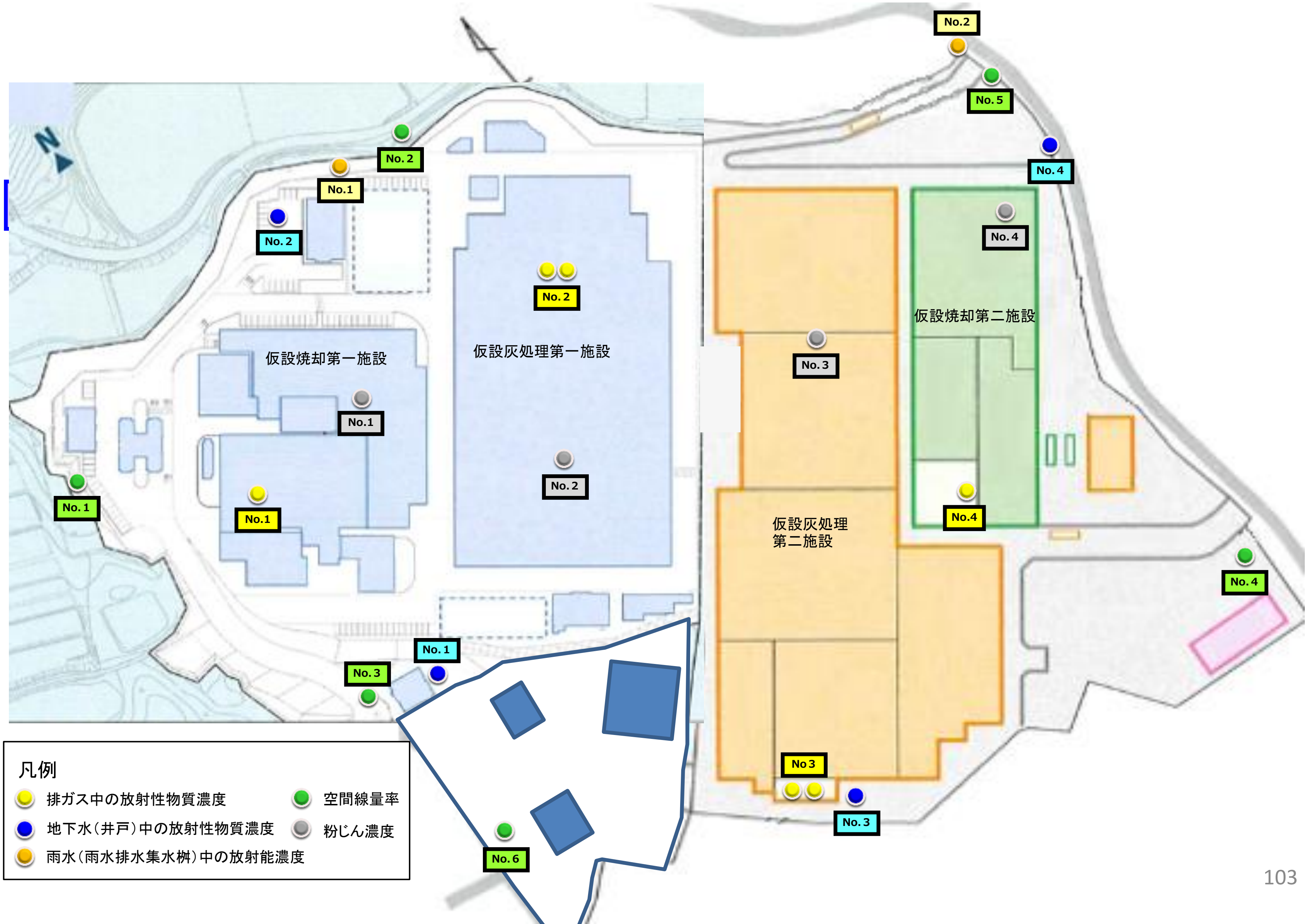
測定地点	放射能濃度 (Bq/L)	
No.1	2022/7～ 2023/2	ND
No.2	2022/7～ 2023/2	ND

検出下限値：1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

空間線量率

測定地点	空間線量率 (μSv/h)	
No.1	稼働前(2017/12/1～11)	4.41 ～ 4.60
	2022/7～ 2023/2	2.11 ～ 2.77
No.2	稼働前(2017/12/1～11)	4.41 ～ 4.63
	2022/7～ 2023/2	2.26 ～ 2.90
No.3	稼働前(2017/12/1～11)	2.05 ～ 2.21
	2022/7～ 2023/2	0.77 ～ 0.96
No.4	稼働前(2017/12/1～11)	0.61 ～ 1.10
	2022/7～ 2023/2	0.27 ～ 0.33
No.5	稼働前(2017/12/1～11)	0.93 ～ 1.11
	2022/7～ 2023/2	0.28 ～ 0.41

双葉町仮設処理施設のモニタリング測定地点



双葉町仮設処理施設のモニタリング測定結果

排ガス

測定地点	放射能濃度放射能濃度(Bq/Nm^3)	
煙突測定口　No.1	2022/7～2023/2	ND
煙突測定口　No.2	2022/7～2023/2	ND
煙突測定口　No.3	2022/7～2023/2	ND
煙突測定口　No.4	2022/7～2023/2	ND

検出下限値:4Bq/Nm^3
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

粉じん

測定地点	粉じん濃度（mg/m^3）	
受入ヤード No.1焼却	2022/7～2023/2	0.33～0.89
受入ヤード破砕機近傍　No.1灰処理	2022/7～2023/2	0.02～0.28
受入ヤード破砕機近傍　No.2焼却	2022/7～2023/2	0.69～5.03
受入ヤード破砕機近傍　No.2灰処理	2022/7～2023/2	0.04～0.66

雨水

測定地点	放射能濃度(Bq/L)	
No.1	2022/7～2023/2	ND
No.2	2022/7～2023/2	ND

検出下限値:1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

地下水

測定地点	放射能濃度(Bq/L)	
No.1	2022/7～2023/2	ND
No.2	2022/7～2023/2	ND
No.3	2022/7～2023/2	ND
No.4	2022/7～2023/2	ND

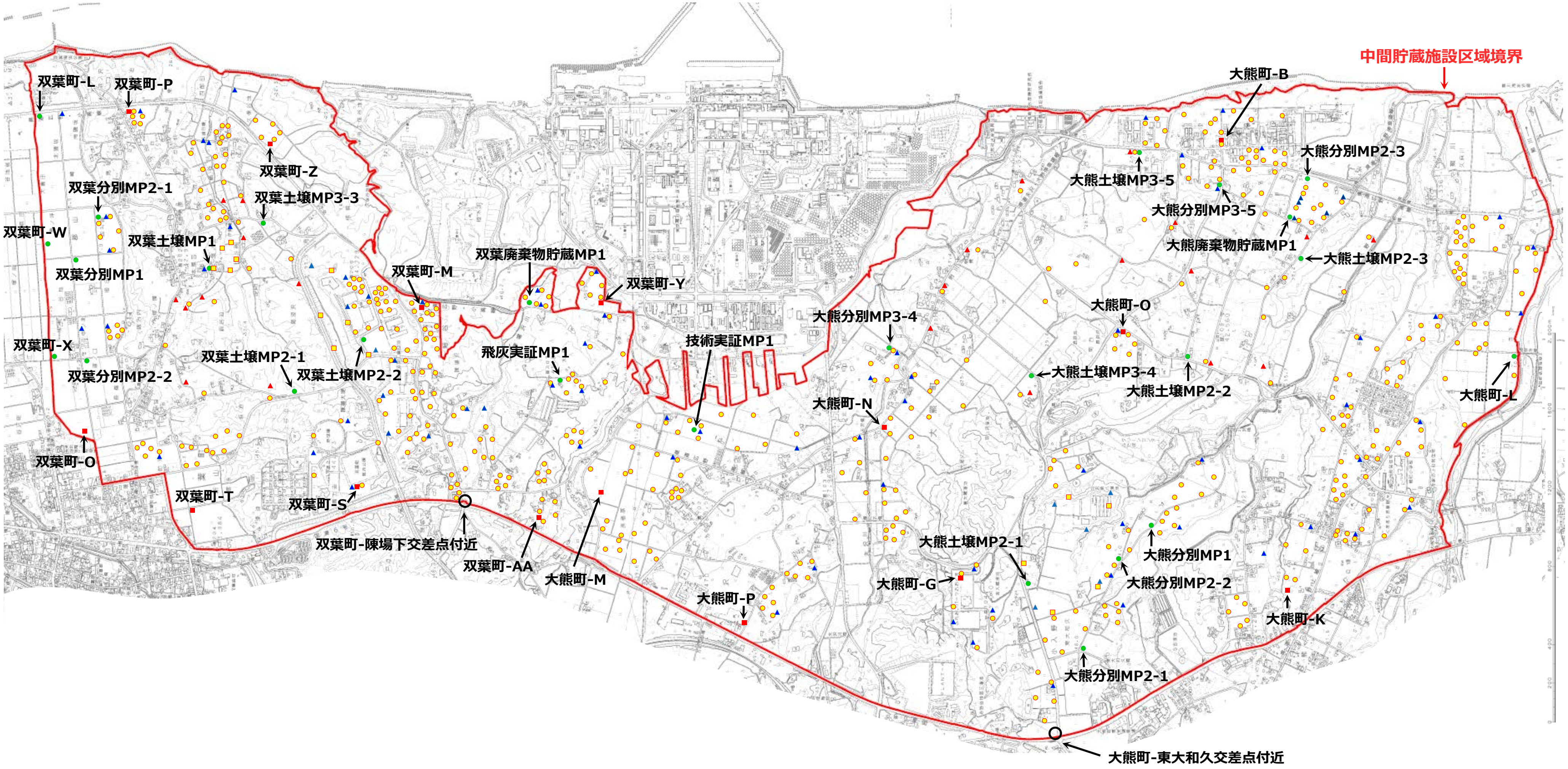
検出下限値:1Bq/L
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

空間線量率

測定地点	空間線量率(μSv/h)	
MP No.1	稼働前(2020/1/16～24)	0.17 ～ 0.22
	2022/7～2023/2	0.14～ 0.18
MP No.2	稼働前(2020/1/16～24)	0.13 ～ 0.17
	2022/7～2023/2	0.13～ 0.16
MP No.3	稼働前(2020/1/16～24)	0.20 ～ 0.26
	2022/7～2023/2	0.16～ 0.20
MP No.4	稼働前(2020/3/1～3/26)	0.38 ～ 0.43
	2022/7～2023/2	0.30～ 0.35
MP No.5	稼働前(2020/3/1～3/26)	0.38 ～ 0.42
	2022/7～2023/2	0.30 ～ 0.35
MP No.6	稼働前(2020/3/1～3/26)	0.19 ～ 0.20
	2022/7～2023/2	0.13～ 0.17

中間貯蔵施設区域におけるモニタリング結果

中間貯蔵施設区域における放射線モニタリング位置図



※2021年3月に国道6号の西側から東側（中間貯蔵施設区域内）へ移設

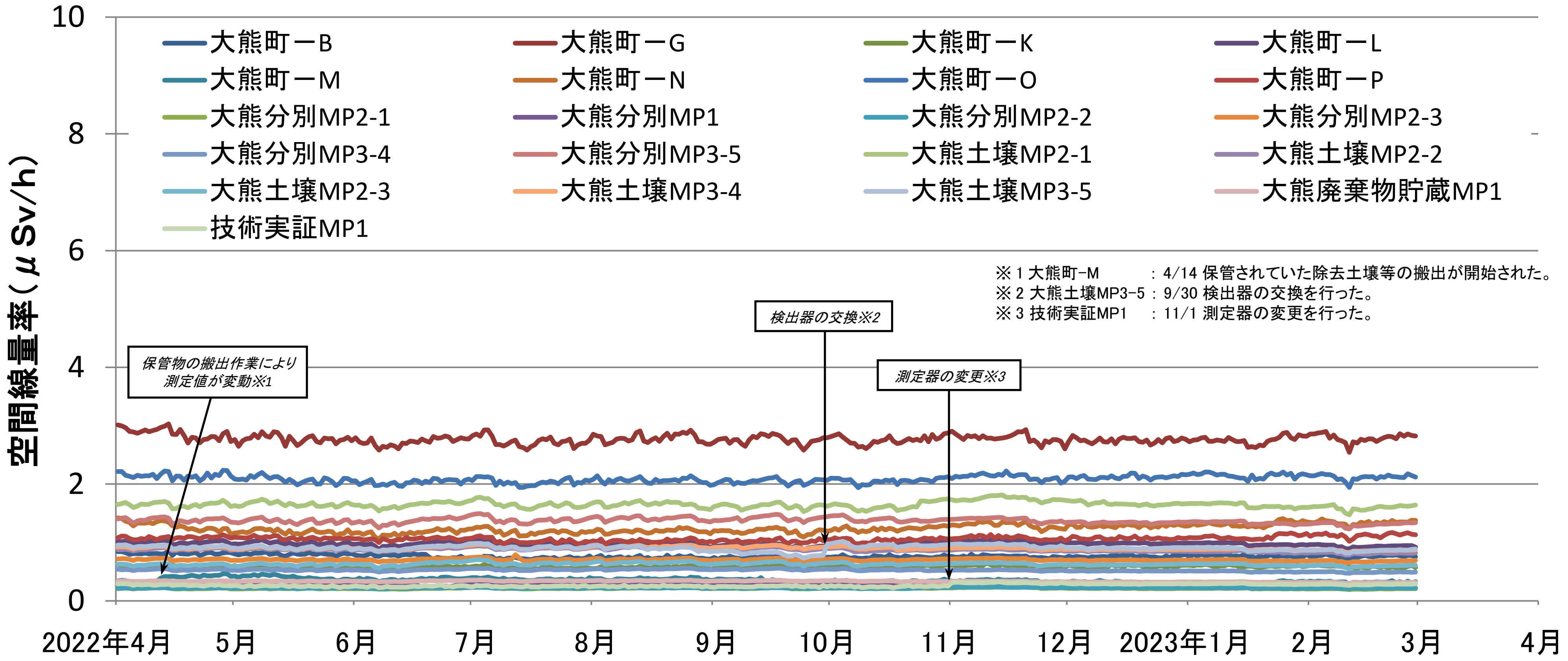
【凡例】

- 空間線量率測定地点（リアルタイムデータ自動送信）
- 空間線量率測定地点（連続測定週次データ回収）
- 空間線量率測定地点（週次測定）
- 空間線量率測定地点（月次測定）
- 地下水中放射能濃度測定地点（月次測定）
- 地下水中放射能濃度測定地点（週次測定）
- 大気中放射能濃度、空間線量率測定地点（リアルタイムデータ自動送信）

2023年2月28日時点

空間線量率及び地下水中の放射能濃度の測定結果（大熊町）

〇 モニタリングの地点数：連続測定21箇所、週次測定325箇所で空間線量率の測定を行っている。
〇 モニタリングの結果　：空間線量率は0.16～6.05μSv/hの範囲であり、保管物の搬出作業や降雨・積雪による変動が見られたが、除去土壌等の保管・処理・貯蔵、灰処理ばいじんを封入した鋼製角形容器の貯蔵及び除去土壌等を用いた実証試験事業等による周辺への影響は見られなかった。

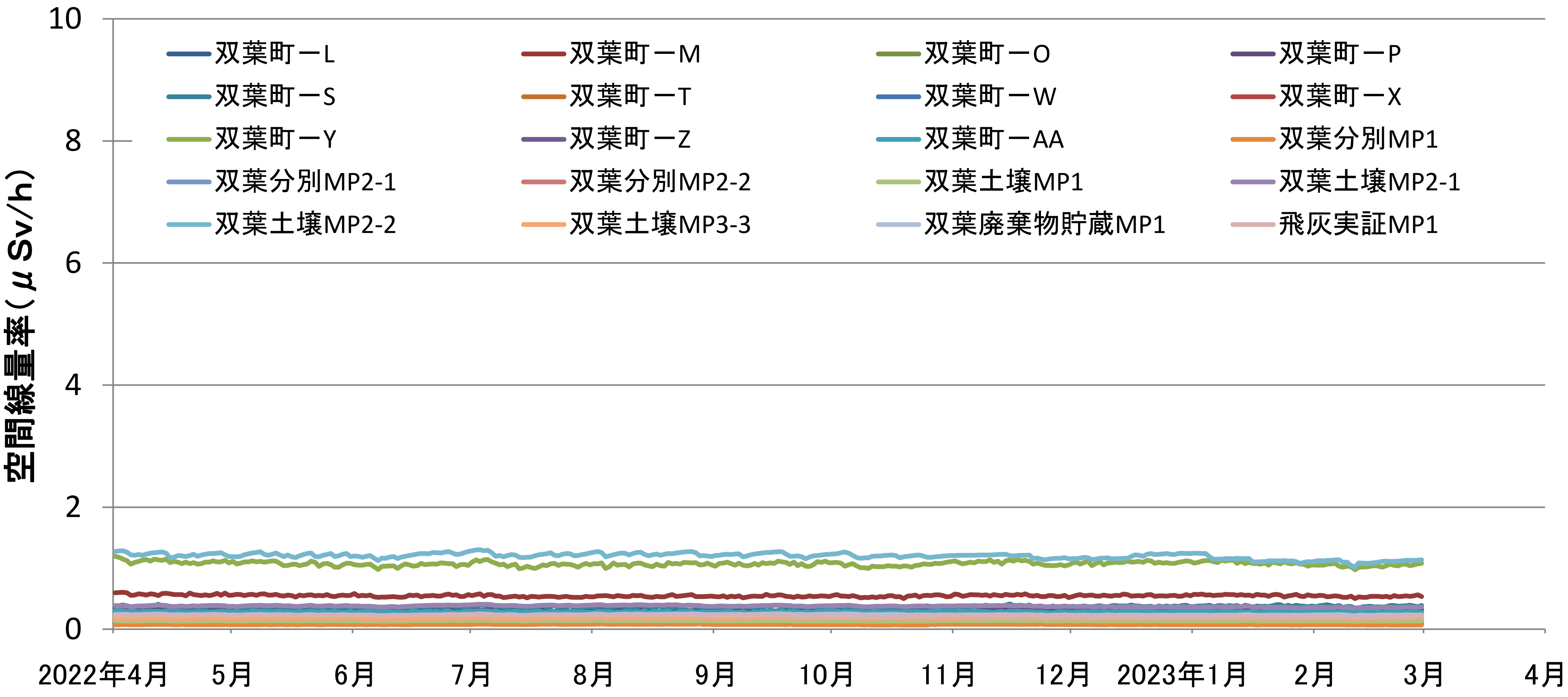


空間線量率の推移（連続測定）（2022年4月1日～2023年2月28日）

〇 地下水中の放射能濃度は、全て検出下限値（1Bq/L）未満であることを確認した。

空間線量率及び地下水中の放射能濃度の測定結果（双葉町）

〇 モニタリングの地点数：連続測定20箇所、週次測定275箇所で空間線量率の測定を行っている。
〇 モニタリングの結果　：空間線量率は0.07～5.36μSv/hの範囲であり、降雨・積雪による変動が見られたが、除去土壌等の保管・処理・貯蔵、灰処理ばいじんを封入した鋼製角形容器の貯蔵及び溶融飛灰を用いた実証試験事業等による周辺への影響は見られなかった。



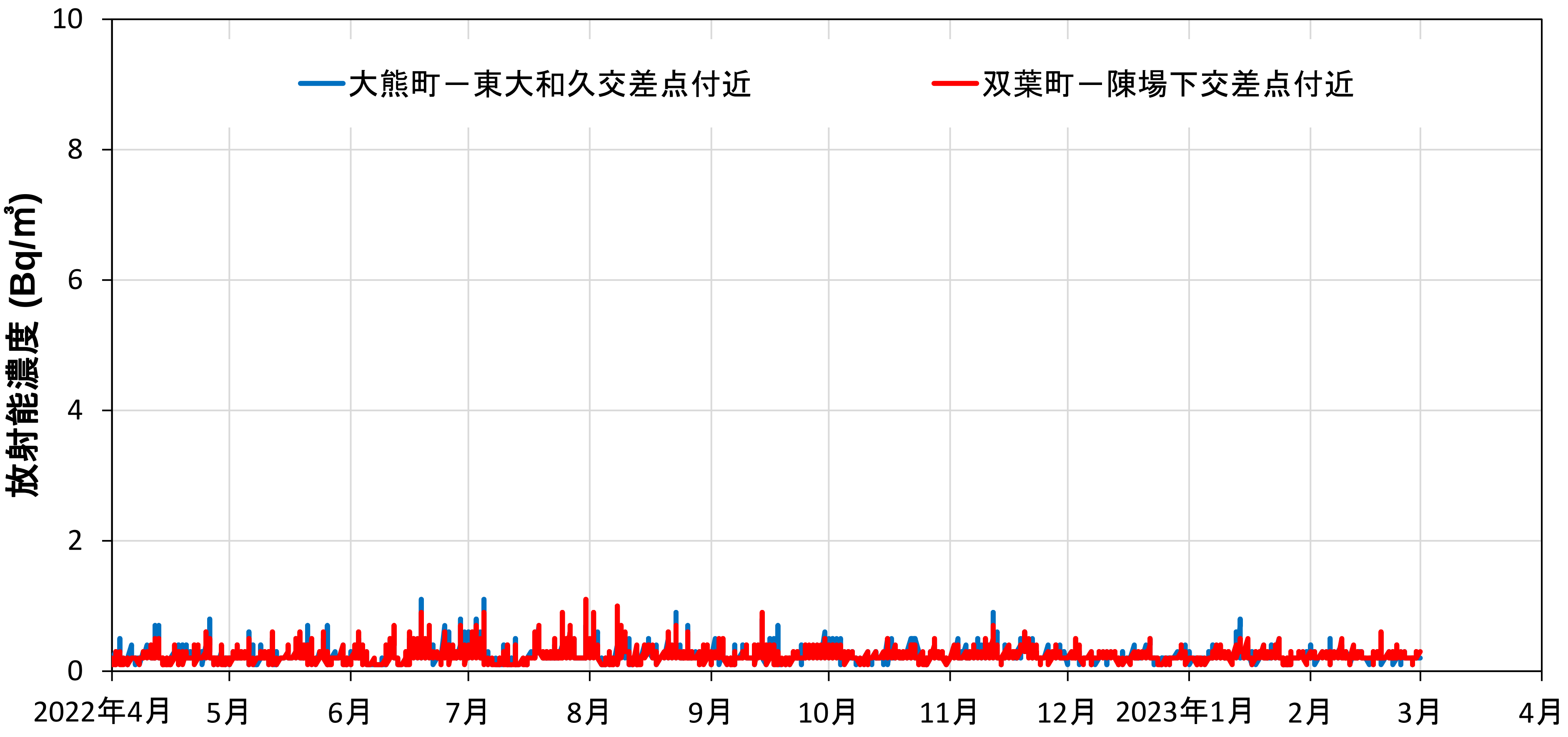
空間線量率の推移（連続測定）（2022年4月1日～2023年2月28日）

〇 地下水中の放射能濃度は、全て検出下限値（1Bq/L）未満であることを確認した。

中間貯蔵施設区域境界における大気中放射能濃度の測定結果

〇区域境界における大気中放射能濃度は全て検出下限値未満であることを確認した（測定頻度：週1回）。
※検出下限値は数万分の1Bq/m³程度、濃度限度はセシウム134濃度/20+セシウム137濃度/30≦1

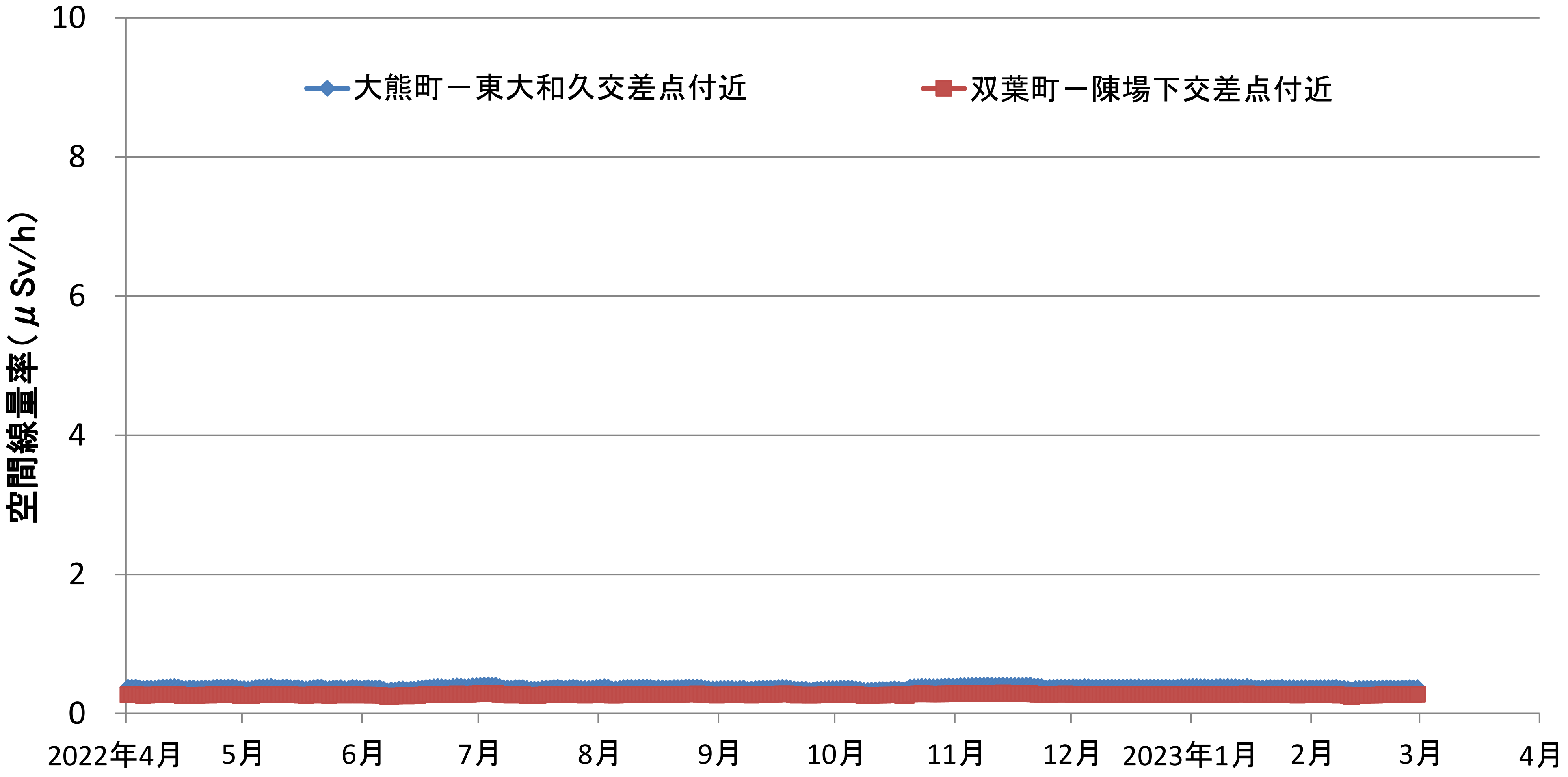
〇放射能濃度の変化をより迅速に把握するため、β線の放射能濃度をリアルタイムに監視している。連続測定結果は下図のとおりであり、通常の変動の範囲内で推移している。



中間貯蔵施設区域境界における大気中のβ線の放射能濃度（連続測定）
（2022年4月1日～2023年2月28日）

中間貯蔵施設区域境界における空間線量率の測定結果（連続測定）

○ 区域境界における空間線量率は下図のとおりであり、降雨・積雪による変動が見られたが、通常の変動の範囲内で推移している。



中間貯蔵施設区域境界における空間線量率の推移（連続測定）
（2022年4月1日～ 2023年2月28日）

輸送路における放射線量率の測定結果

輸送路における放射線量率の測定地点

○　輸送車両の通過地点のうち交差点や速度低下地点において、遮へい板付きの測定器を用いて周囲の放射線の影響を除去し、車道から歩道方向に入射する放射線量率の変化を測定している。

輸送路における放射線量率の測定結果

○ 輸送車両が通る時などに、数十秒間程度、平常時より高い放射線量率が観測される場合があったが、追加被ばく線量は十分に小さいことを確認した。

	当該地点を通過した輸送車両数[台]		（参考）当該地点の空間線量率[μSv/h]	（輸送車両通過時）		
		うち通過時に線量率の増加が観測されたもの[台]※1		追加被ばく線量率（瞬間最大値）[μSv/h]※2	線量率の増加が観測された時間（累積）[分]※2	追加被ばく線量（累積）[μSv]
①南相馬IC	25,039	1,141	0.11	0.04	153	0.05
②浪江IC※3	15,589	142	0.23	0.04	49	0.02
③大熊IC	38,724	667	0.29	0.11	122	0.02
④常磐双葉IC	13,665	57	0.85	0.03	9.3	0.003

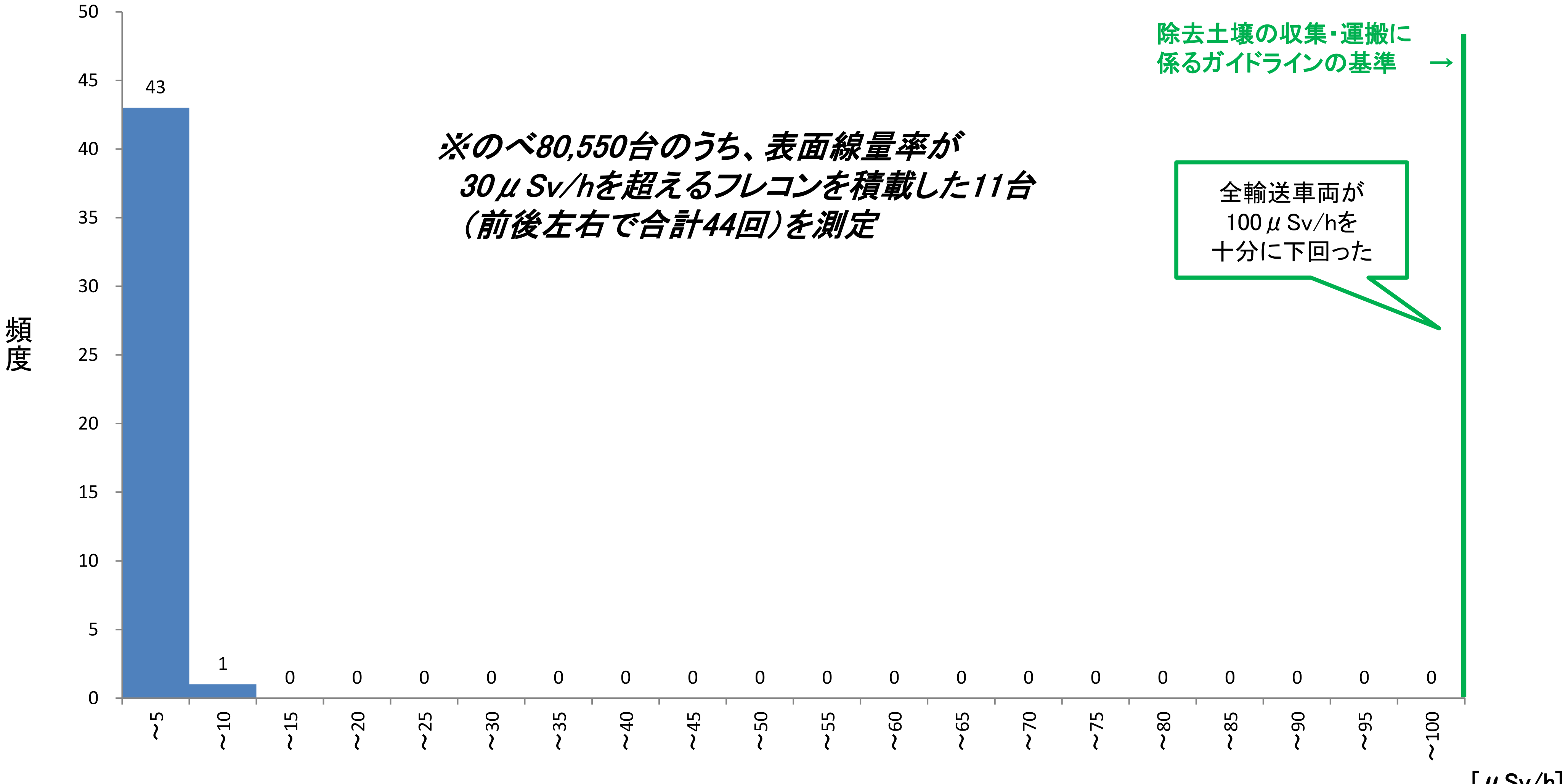
※1 各地点の放射線量率の測定結果について「測定期間の平均値＋標準偏差の3倍」を超過した輸送車両数。
※2 測定は20秒単位。
※3 ICにおける降車と乗車の輸送車両を対象としている。

輸送路における放射線量率の測定結果（2022年4月1日 ～ 2023年2月28日）

輸送車両のモニタリング結果

仮置場搬出時の輸送車両周辺の空間線量率の測定結果

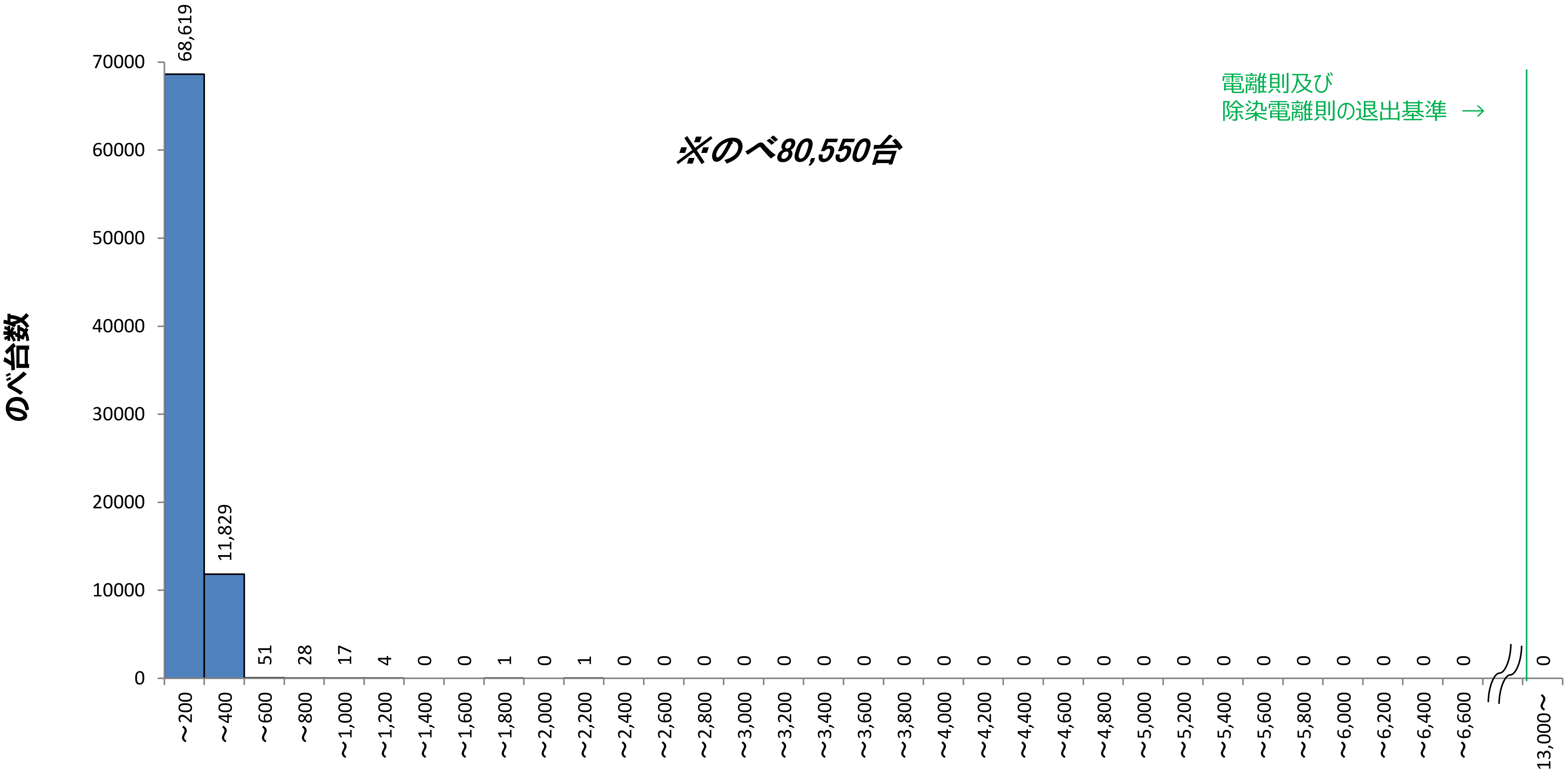
○ 仮置場からの搬出時に、表面線量率が30μSv/hを超えるフレコンを積載した車両について、前後左右1メートル離れた地点で空間線量率を測定し、積載した除去土壌等による周辺への放射線の影響を確認している。



輸送車両周辺の空間線量率の測定結果（2022年4月1日 ～ 2023年2月28日） ※バックグラウンドの影響も含む

中間貯蔵施設退出時の輸送車両の表面汚染密度の測定結果

○　中間貯蔵施設からの退出時に、除去土壌等を荷下ろしした輸送車両の汚染検査（スクリーニング）を行い、電離則及び除染電離則に定められた基準を超えていないことを確認している。



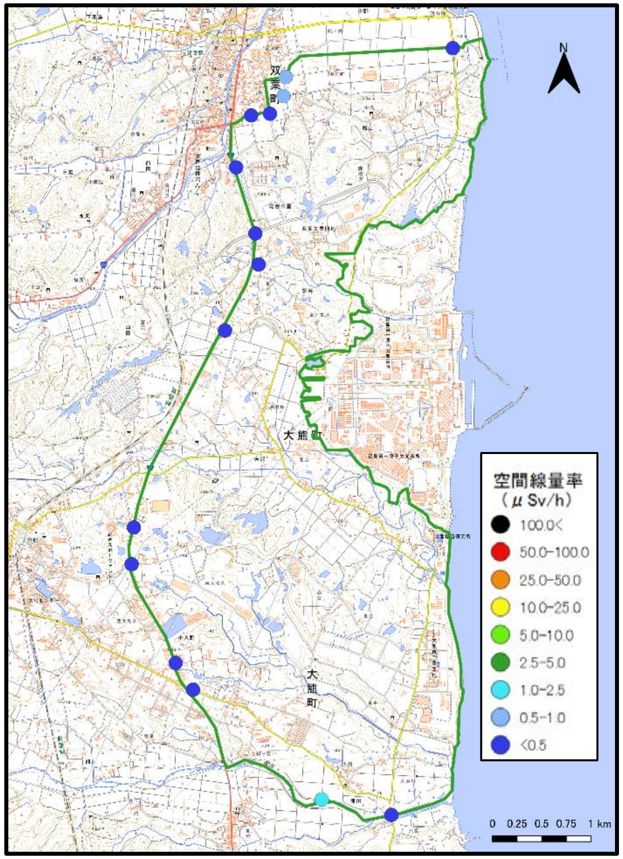
輸送車両のスクリーニング時の最大の表面汚染密度の分布（2022年4月1日 ～ 2023年2月28日）

※表面汚染密度の値はバックグラウンドを含むグロス値

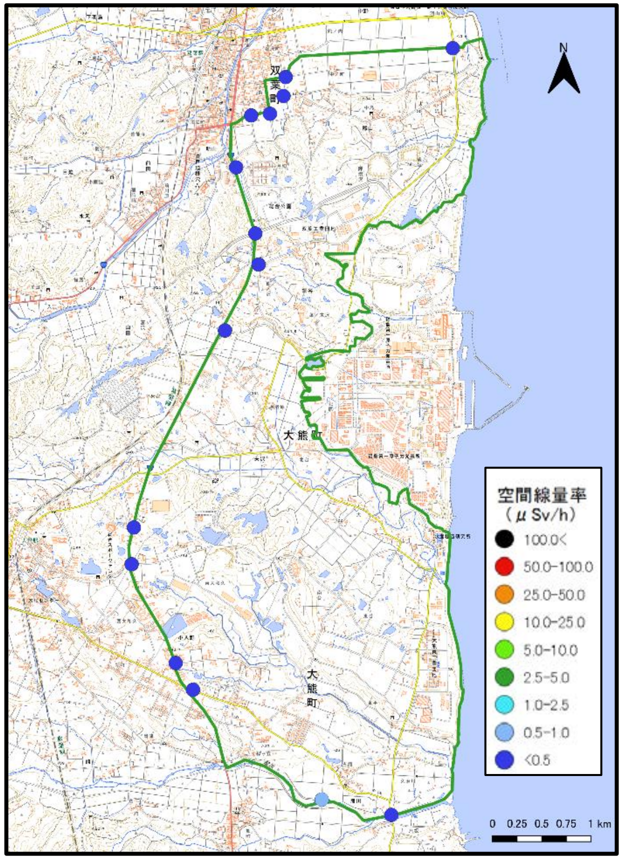
中間貯蔵施設における区域境界（ゲート付近等）のモニタリングの実施について

- 特定復興再生拠点の避難指示解除を踏まえ、中間貯蔵施設区域の安全に係る情報提供として、中間貯蔵施設区域境界（ゲート付近等）の地表面のモニタリング（空間線量率及び表面汚染密度の測定）を実施している。
- 2022年12月の測定結果は以下のとおり。当該データはJESCOホームページにて公表している。

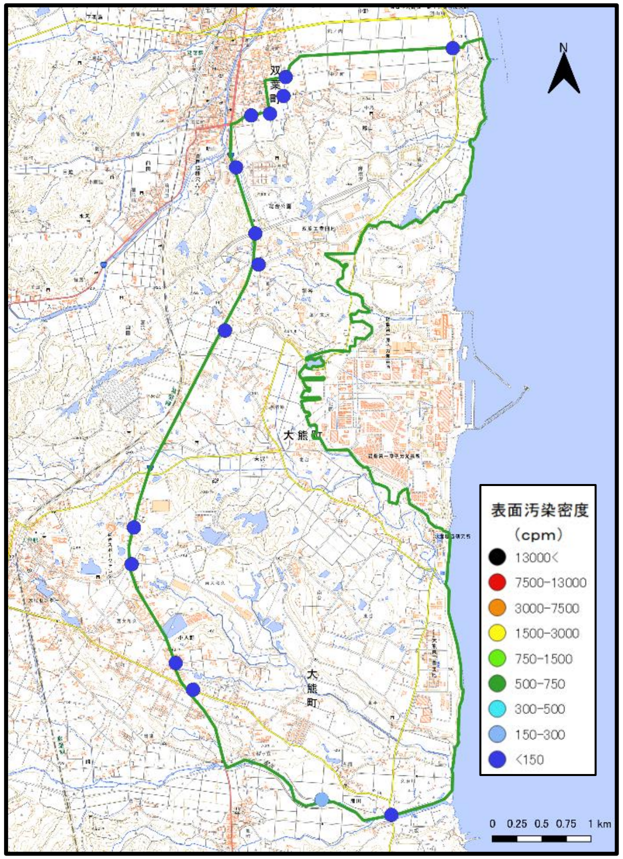
空間線量率（at　1m）



空間線量率（表面）



表面汚染密度（計数率）



中間貯蔵施設区域